カラーインクジェットプリンター

WorkCentre B900 / B900N

ワークセンター

ネットワークガイド

PDF ファイルの使い方

PDF ファイルの基本的な
使い方を知りたいときは、
ココを
クリックしてください。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

はじめに

このたびは、WorkCentre B900 / B900N(以降、B900 / B900N と記載します)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書は、WorkCentre B900 / B900N をネットワークプリンターとして使用する場合の設置と操作、および印刷できる環境を整える手順と使用上の注意事項を記載しています。製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくために、使用するネットワークの部分をお読みください。
また、読み終わったあとも大切に保管し、ご不明な点がありましたときにもご利用ください。

本書は、接続対象となるパーソナルコンピューター、それらのシステムで動作する OS(オペレーティングシステム)、ネットワーク、アプリケーションソフトウェアなどの基本操作や概念について、ほぼ理解いただいていることを前提に記述しています。これらの操作については、それぞれの関連マニュアルを参照してください。

2002 年 7 月
富士ゼロックス株式会社

◆ プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し、罰せられます。

◆ ご注意

1) 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3) 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
4) 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
5) 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
   また、安全規制法(電波規制や材料規制など)は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

本書のご案内

本書の内容は、次のとおりです。詳しい目次は、次のページにあります。

章	タイトル	概要
1	概要	B900 / B900N をネットワークプリンターとして使用する場合の接続例と、B900 / B900N のネットワーク機能を紹介しています。
2	TCP/IP 環境での設定	B900 / B900N を TCP/IP 環境に設置して、各コンピューターから印刷する場合の設定手順を説明しています。
3	SMB 環境での設定	B900 / B900N を SMB(Windows ネットワーク)環境に設置して、各コンピューターから印刷する場合の設定手順を説明しています。
4	NetWare 環境での設定	B900 / B900N を NetWare 環境に設置して、各クライアントコンピューターから印刷する場合の設定手順を説明しています。
5	AppleTalk 環境での設定	B900 / B900N を AppleTalk 環境に設置して、Macintosh から印刷する場合の設定手順を説明しています。
6	CentreWare Internet Services を使用する	CentreWare Internet Services の使用方法を説明しています。 CentreWare Internet Services とは、TCP/IP 環境で、ネットワーク上のコンピューターの WWW ブラウザーを使用して B900 / B900N の状態を確認したり、各種設定をしたりするためのサービスです。
7	メールでプリンターを管理する	ネットワーク上のコンピューターと電子メールを送受信して、B900 / B900N の状態を確認したり、設定をしたりするための方法を説明しています。
8	トラブル時の対処	B900 / B900N をネットワークプリンターとして設置するときや、使用しているときに発生するトラブルの対処方法を説明しています。
9	付録	次の内容を説明しています。 • 主な仕様 • Simple Status Notification について

目次

次ページへ

次ページへ ▶▶▶▶

マニュアルの種類と使い方

WorkCentre B900 / B900N では次のマニュアルを用意しています。
はじめてお使いになるときは必ず、B900 / B900N に同梱されている『セットアップガイド』と『取扱説明書』をお読みください。

必ずお読みください

❶『セットアップガイド』

B900 / B900Nを設置して、インクカートリッジなどを取り付ける手順を説明しています。

セットアップガイド

❷『取扱説明書』

プリンタードライバーのインストール方法、消耗品の交換方法、トラブルの対処方法など、プリンターを使用するときに必要な情報を説明しています。

取扱説明書

必要に応じてお読みください

『ネットワークガイド』（本書）

B900 / B900Nをネットワークに接続するときの設定方法を説明しています。

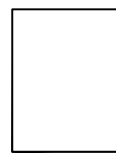
＊Adobe Acrobat Readerが必要です。

CD-ROM

各種ヘルプ

プリンタードライバーやネットワークユーティリティなどのソフトウェアにはオンラインヘルプが用意されています。項目を設定中に、説明が必要なときにお使いください。

各オプション用取扱説明書

オプション品を使用するときに必要な説明書です。各オプション品に同梱されています。

本書の使い方

本書の表記

本書では、次の用語や記号を使用しています。

用語

注記！　注意すべき事項を記述しています。必ず読んでください。

補足　知っていると参考になる情報を記述しています。

関連情報の参照先を記述しています。
「　　」：参照先は、このマニュアル内の項目を表します。
なお、読んでいる箇所と参照先の章が異なるときは、参照先の節番号・節タイトルのあとに参照先のタイトルを記述しています。
『　　』：参照先は、ほかのマニュアルを表します。

記号

記　号	意　味
□キー	キーボード上のキーを表します。 記述例：Enter キーを押します。
「　　」	プリンターの操作パネルに表示されるメッセージを表します。 記述例：「プリント　デキマス」と表示されます。
	入力内容や製品の名称などで、特に強調したいときに「」で囲んで表します。 記述例：「0.0.0.0」と入力します。
	コンピューターの画面に表示されるウィンドウやダイアログボックスを表します。 記述例：「プリンタ」ウィンドウが表示されます。
[　　]	コンピューターの画面に表示されるウィンドウやダイアログボックス内の各種タブ、項目、ボタンなどを表します。 記述例：「プロパティ」ダイアログボックスの [OK] をクリックします。
	操作パネルに表示されるメニュー名や候補値を表します。 記述例：操作パネルで [キドウ] に設定します。

PDF ファイルのマニュアルは、Adobe Acrobat Reader を使用して画面に表示しています。そのため、Adobe Acrobat Reader のウィンドウ上部にあるツールバーのボタンを使用して、ページをめくったり、表示の大きさを拡大・縮小したりできます。ここでは、Adobe Acrobat Reader 4.0J の場合を例にして、次の順で操作方法を説明します。

- ページをめくるには
- 表示を拡大・縮小するには
- 見たいページにジャンプするには
- 印刷するには

Adobe Acrobat Reader の詳しい操作方法については、オンラインヘルプ、または Adobe Acrobat Reader 関連のマニュアルを参照してください。

ページをめくるには

ツールバーには、次のようなページをめくるボタンがあります。

① 先頭ページにジャンプします。
② 前のページに戻ります。
③ 次のページに進みます。
④ 最後のページにジャンプします。
⑤ 直前に表示されたページに戻ります。
⑥ ⑤のボタンをクリックすると、使用できるようになります。このボタンをクリックすると、⑤のボタンを使用する前のページに戻ります。

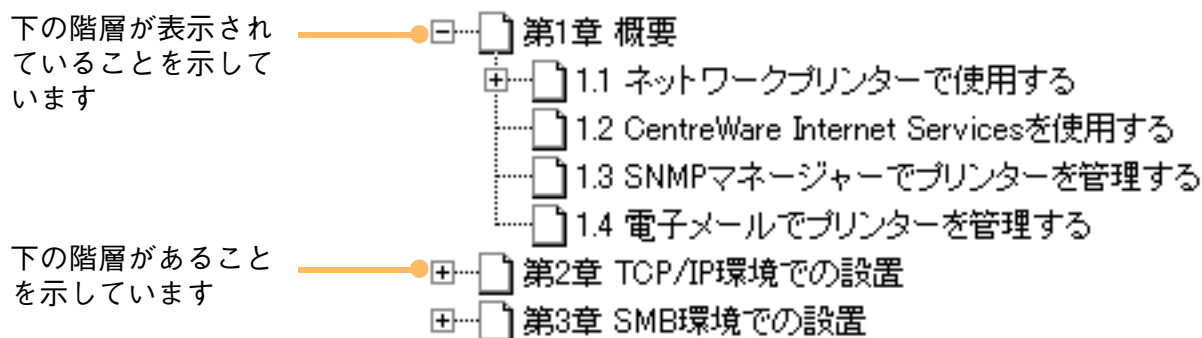
表示を拡大・縮小するには

ツールバーには、次のような表示を拡大・縮小するボタンがあります。

⑦ ページの一部が見えないときに、このボタンをクリックしてからページ上でドラッグすると、表示内容を上下左右にずらすことができます。
⑧ このボタンをクリックしてからページ上でクリックすると、拡大して表示されます。
⑨ ページを実寸で表示します。
⑩ ページ全体がウィンドウに入るように表示します。

見たいページにジャンプするには

目次のページでは、節や項のタイトル部分をクリックすると、該当するページにジャンプできます。
また、ウィンドウの左端のしおりで、タイトル部分をクリックした場合も、該当するページにジャンプできます。

しおりの例：

ジャンプできる箇所にマウスポインターを合わせると、マウスポインターの形が から に変わります。

補足 ジャンプしたページから元のページに戻りたいときは、ツールバーの⑤のボタンを使用してください。

印刷するには

PDF ファイルを印刷する手順は、次のとおりです。なお、使用しているコンピューターのOS によって、手順が異なる場合があります。ここでは Windows の例で説明します。

1 **[ファイル] メニューから [印刷] をクリックします。**
⇒[印刷] ダイアログボックスが表示されます。

2 **[プロパティ] をクリックします。**

3 **「プロパティ」ダイアログボックスで [出力用紙サイズ] を [A4] に設定し、[OK] をクリックします。**

4 **「印刷」ダイアログボックスで [印刷範囲] を設定し、[OK] をクリックします。**
⇒印刷が始まります。

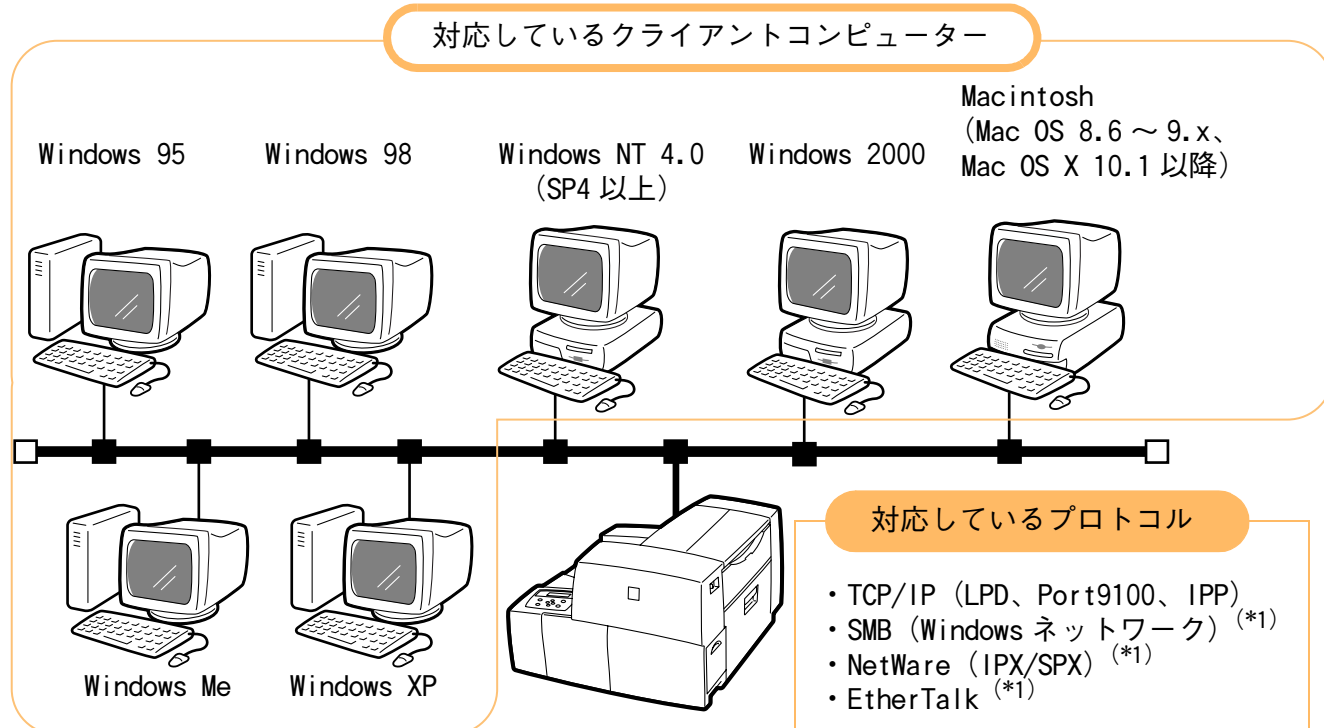
補足 マニュアルの一部分を印刷する場合は、ページ範囲を指定します。マニュアルのページ番号は、ページの下左右、または、Adobe Acrobat Reader のウィンドウ下部で確認できます。

概要

B900 / B900N を接続できるネットワーク環境と、B900 / B900N のネットワーク機能を説明します。

1.1 ネットワークプリンターで使用する

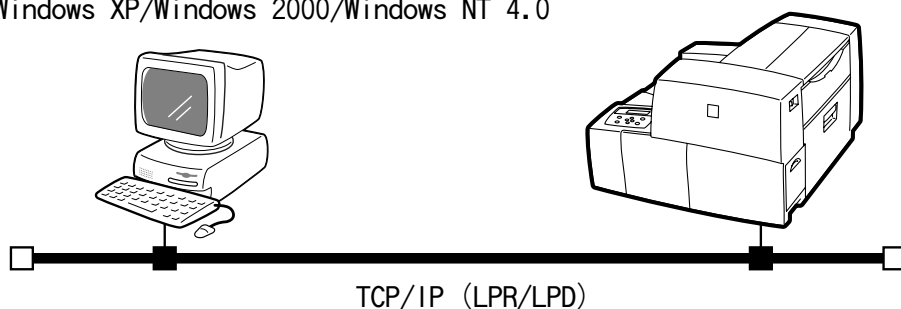
B900 / B900N が対応しているクライアントコンピューターとプロトコルについて説明します。

B900 / B900N をネットワークプリンターとして使用するためには、ネットワークカードが必要です。B900N には、あらかじめネットワークカードが取り付けられていますが、B900 には、ネットワークカードが取り付けられていません。オプションのネットワークカードが必要です。
B900 / B900N は、下の図に示すような複数のプロトコル(マルチプロトコル)、複数のクライアントコンピューター(マルチクライアント)に対応しています。そのため、複数のプロトコルが混在するネットワーク環境でも、1 台のプリンターを共有できます。

(*1) これらのネットワーク環境で B900 / B900N を使用するには、ネットワークカードのほかにオプションの 3 プロトコル拡張カードも必要です。

本書では、B900 / B900N をネットワークプリンターで使用するための設定手順について説明します。
設定手順は、使用しているコンピューターの OS(オペレーティングシステム)や、ネットワーク環境によって異なります。「ネットワーク環境と接続例」(15 ページ)を参照して、効率よく設定してください。

注記! 本書では、B900 / B900N 本体とネットワークの接続が、終了していることを前提にしています。B900 / B900N 本体を、ネットワークに接続するまでの作業が終了していない場合は、B900 / B900N に付属の『セットアップガイド』に従って作業してください。

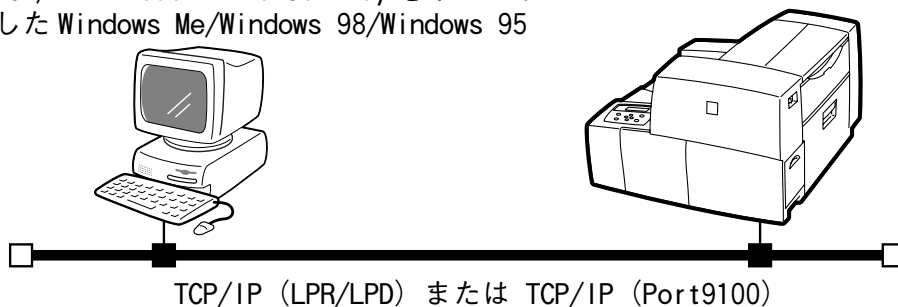
B900 / B900N を使用できるネットワーク環境をプロトコル別に紹介します。

TCP/IP (Windows® XP/Windows® 2000/Windows NT® 4.0)
B900 / B900N は、TCP/IP (LPD) プロトコルをサポートしているため、Windows XP や Windows 2000、Windows NT 4.0 から、LPR で印刷データを直接送信して、印刷できます。この場合は、B900 / B900N と Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 のコンピューターに、IP アドレスの設定が必要です。
また、Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 上で作成したプリンターに共有設定をして、ネットワークサーバーとすることもできます。ネットワークサーバーがある環境では、ネットワーク上の、印刷データを直接送信できないWindows Me/Windows 98/Windows 95 からも、ネットワークサーバーを経由して印刷できます。

Windows® XP/Windows® 2000 では、次のような印刷もできます
- B900 / B900N は、Port9100 をサポートしているため、設定したポートに、印刷データを直接送信して印刷できます。
- B900 / B900N は、IPP をサポートしているため、プリンターのポートに、プリンターの URL を指定して印刷できます。

設定手順は、「第 2 章　TCP/IP 環境での設定」(23 ページ) を参照してください。

TCP/IP（Windows® Me/Windows® 98/Windows® 95）

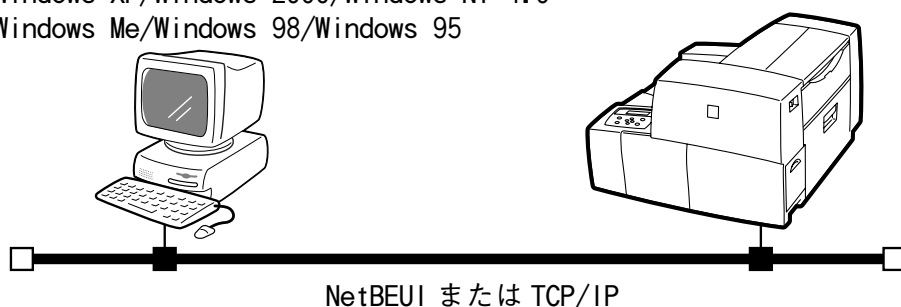
TCP/IP 環境で、Windows Me/Windows 98/Windows 95 から、Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 のコンピューターを経由しないで印刷する場合は、TCP/IP Direct Print Utility を使用します。
TCP/IP Direct Print Utility とは、コンピューターからネットワーク上のプリンターに、サーバーなどを経由しないで、印刷データを直接送信して印刷するためのソフトウェアです。
この場合、B900 / B900N と Windows Me/Windows 98/Windows 95 のコンピューターに、IP アドレスの設定が必要です。
TCP/IP Direct Print Utility のプロトコルは、LPD または Port9100 が使用できます。

TCP/IP Direct Print Utility については、「2.5 Windows Me/98/95 の設定」（60 ページ）の「TCP/IP Direct Print Utility を使用するには」（60 ページ）を参照してください。

IPP が利用できる Windows® Me では、次のような印刷もできます

B900 / B900N は IPP をサポートしているため、B900 / B900N のポートに B900 / B900N の URL を指定して印刷できます。

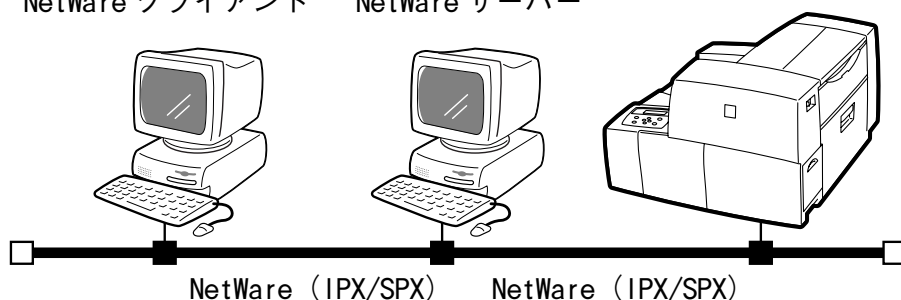
設定手順は、「第 2 章　TCP/IP 環境での設定」（23 ページ）を参照してください。

SMB（Windows ネットワーク）

SMB（Server Message Block）とは、Windows XP、Windows 2000、Windows NT 4.0、Windows Me、Windows 98、および Windows 95 上でファイルやプリンターを共有するためのプロトコルです。LPR（Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0）や TCP/IP Direct Print Utility（Windows Me/Windows 98/Windows 95）と同様に、SMB プロトコルを使用すれば、サーバーなどを経由しないで、印刷データを直接送信し、印刷できます。
SMB のトランスポートプロトコルとしては、NetBEUI、または TCP/IP が使用できますが、Windows XP では TCP/IP だけが使用できます。

設定手順は、「第 3 章　SMB 環境での設定」（79 ページ）を参照してください。

補足　SMB 環境で B900 / B900N を使用するためには、ネットワークカードのほかにオプションの 3 プロトコル拡張カードも必要です。

NetWare

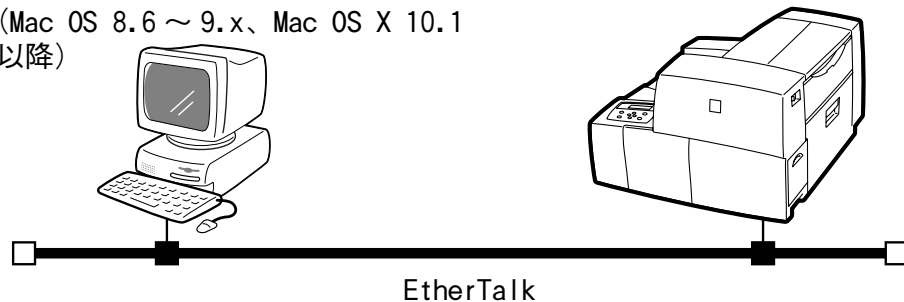
B900 / B900N は、IPX/SPX プロトコルをサポートしているため、Novell 社製の NetWare をネットワーク OS として使用している環境で、NetWare クライアントのコンピューターから印刷できます。

設定手順は、「第 4 章　NetWare 環境での設定」（93 ページ）を参照してください。

補足　NetWare 環境で B900 / B900N を使用するためには、ネットワークカードのほかにオプションの 3 プロトコル拡張カードも必要です。

AppleTalk（EtherTalk）

B900 / B900N は、EtherTalk をサポートしているため、ネットワーク上の Macintosh から印刷できます。

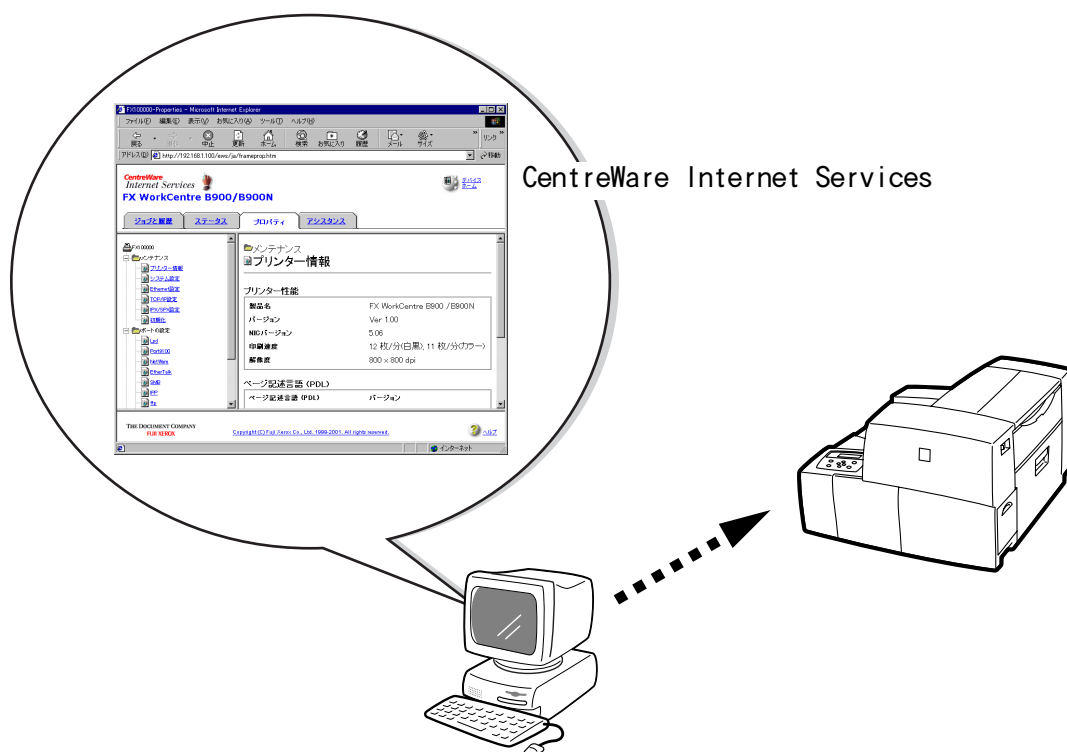
Macintosh
（Mac OS 8.6 ～ 9.x、Mac OS X 10.1
以降）

EtherTalk

設定手順は、「第 5 章　AppleTalk 環境での設定」（119 ページ）を参照してください。

補足　AppleTalk 環境で B900 / B900N を使用するためには、ネットワークカードのほかにオプションの 3 プロトコル拡張カードも必要です。

1.2 CentreWare Internet Services を使用する

CentreWare Internet Services の概要を説明します。
CentreWare Internet Services とは、ネットワーク上のコンピューターの WWW ブラウザーで、B900 / B900N を管理する機能のことです。

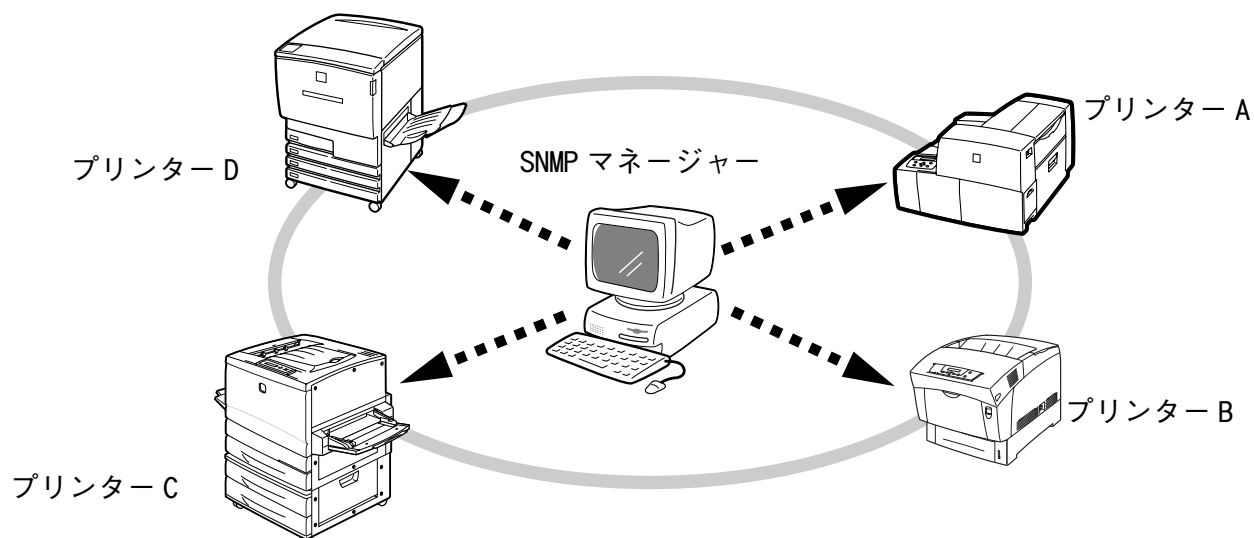
B900 / B900N を TCP/IP 環境に設置した場合、ネットワーク上のコンピューターの WWW ブラウザーを使用して、B900 / B900N の状態を確認したり、B900 / B900N の各種設定を行ったりすることができます。この機能を、CentreWare Internet Services と呼びます。

CentreWare Internet Services については、「第 6 章 CentreWare Internet Services を使用する」（135 ページ）を参照してください。

1.3 SNMP マネージャーでプリンターを管理する

SNMP マネージャーで B900 / B900N を管理する機能について、概要を説明します。

B900 / B900N は、TCP/IP 環境、および NetWare 環境での SNMP エージェント機能を持っています。そのため、各種 SNMP マネージャーによって、ほかのプリンターと共に B900 / B900N を管理できます。
SNMP エージェント機能を使用するには、B900 / B900N 側でネットワーク環境に合わせたプロトコルを起動する必要があります。

- TCP/IP 環境の場合→［SNMP UDP/IP］プロトコル
- NetWare 環境の場合→［SNMP IPX］プロトコル

ただし、各プロトコルは工場出荷時は起動（［キドウ］）に設定されています。［テイシ］に変更した場合だけ、下に示す項を参照して設定してください。
また、コミュニティー名やトラップ通知の有無、トラップの通知先などは、CentreWare Internet Services で設定できます。

プロトコルの起動方法は、次の項を参照してください。

- TCP/IP 環境の場合「2.2　B900 / B900N 側の設定」の「プロトコルを起動する」（26 ページ）
- NetWare 環境の場合「4.2　B900 / B900N の設定」の「プロトコルを起動する」（97 ページ）

CentreWare Internet Services での SNMP 環境の設定については、「2.3 CentreWare Internet Services での設定」（28 ページ）、および「第 6 章　CentreWare Internet Services を使用する」（135 ページ）を参照してください。

また、B900 / B900N では SNMP エージェント機能を使用して、ネットワーク上の Windows コンピューターからプリンターの状態を確認するための簡易モニターツール「Simple Status Notification」を提供しています。このツールでは、コンピューターのデスクトップ上に表示されるダイアログボックスやアイコンの形状によって、プリンターの状態を確認できます。

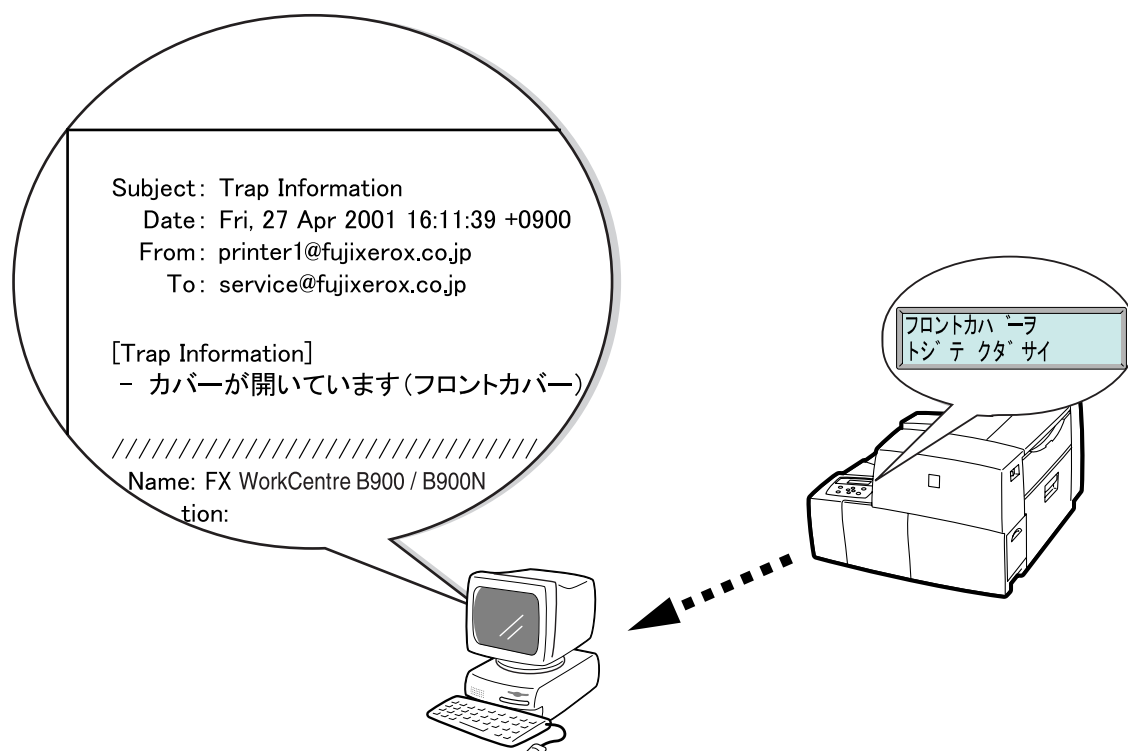
Simple Status Notification の使用方法は、「9.2 Simple Status Notification について」（190 ページ）を参照してください。

1
概要

1.4 電子メールでプリンターを管理する

電子メールで B900 / B900N を管理する機能について、概要を説明します。

B900 / B900N を TCP/IP 環境に設置した場合、ユーザーと B900 / B900N の間で電子メール（以降、メールと記載します）を使った情報の送受信ができます。

- ユーザーからネットワークの設定や B900 / B900N の状態を問い合わせると、B900 / B900N からその結果がメールで返信されます。
- B900 / B900N でエラーが発生した場合には、ユーザーにそのことを知らせるメールが届きます。

メールを使用するための設定、およびメールの送信の仕方については、「第 7 章　メールでプリンターを管理する」（157 ページ）を参照してください。

TCP/IP 環境での設定

次の内容を説明します。
- B900 / B900N を TCP/IP 環境で使用するための設定
- ネットワークに接続しているコンピューターから、TCP/IP プロトコルで B900 / B900N に印刷するための設定

2.1 TCP/IP 環境で使用するためには

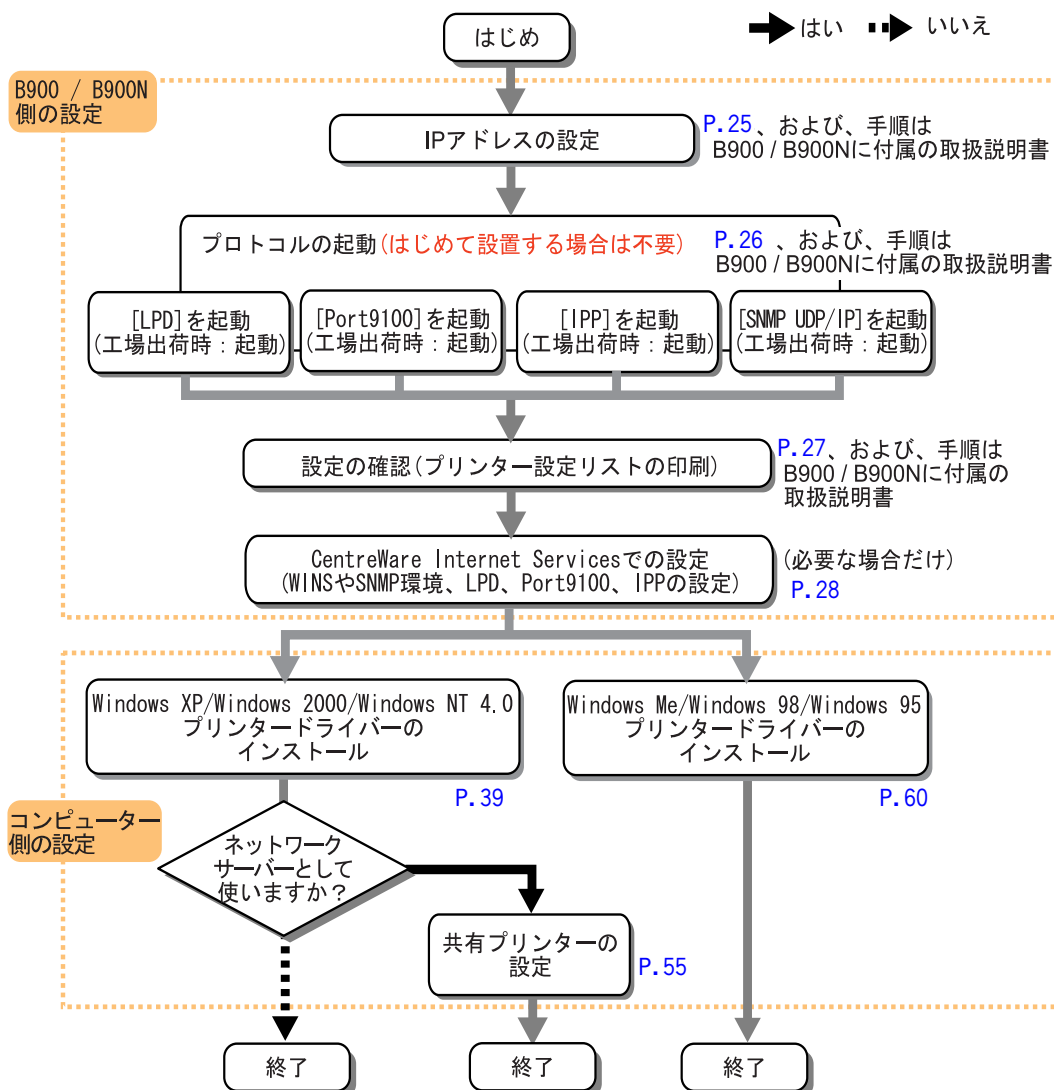
TCP/IP 環境で使用するために必要な作業の流れを説明します。

インターフェイス

サポートするフレームタイプは、次のとおりです。

- Ethernet Ⅱ

設定作業の流れ

設定作業の流れは、次のとおりです。

2.2 B900 / B900N 側の設定

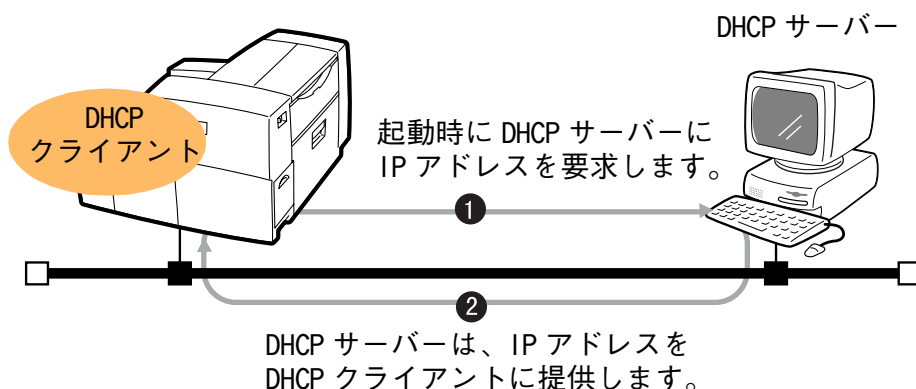
IP アドレスやサブネットマスクの設定など、B900 / B900N に必要な設定を説明します。

IP アドレスを設定する

IP アドレスを設定する

TCP/IP 環境で使用するためには、B900 / B900N に次の項目を設定する必要があります。

- IP アドレス
- サブネットマスク
- ゲートウェイアドレス

B900 / B900N を接続するネットワークに DHCP サーバーがある場合は、B900 / B900N の電源を入れたときに、これらの項目を DHCP サーバーから自動的に取得することもできます。

DHCP サーバーがない場合には、管理者が割り当てた固定のアドレスを操作パネルを使用して設定します。
まず、IP アドレスを DHCP サーバーから取得するか、操作パネルで設定するのかを決定し、そのあとで該当する手順に進んでください。

注記!
- DHCP サーバーの設定によっては、IP アドレスが自動的に変更される場合がありますが、IP アドレスを固定して変更しないように設定することもできます。IP アドレスを固定するかどうかは、ネットワーク管理者に確認してください。
- WINS 環境下で DHCP を使う場合は、ネットワークカードのほかに、オプションの 3 プロトコル拡張カードが必要です。

補足 DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)は、DHCP サーバーから DHCP クライアントに IP アドレスを自動的に割り当てるプロトコルです。B900 / B900N を接続するネットワークに DHCP 環境があるかどうかは、ネットワーク管理者に確認してください。

DHCP サーバーから IP アドレスを取得する場合

操作パネルを使用して、IP アドレスの取得方法を［DHCP］に設定します。IP アドレスの取得方法は、工場出荷時は［DHCP］に設定されています。設定を変更した場合だけ、操作を行ってください。

設定方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

操作パネルで IP アドレスを設定する場合

操作パネルを使用して、IP アドレスの取得方法を［パネル］に設定したあと、IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定します。

注記! IP アドレスは、ネットワークシステム全体で管理されています。誤った IP アドレスを設定すると、ネットワーク全体に悪影響を及ぼすことがあります。割り当てる IP アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

設定方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

プロトコルを起動する

注記! 各プロトコルは、工場出荷時は［キドウ］に設定されています。B900 / B900N を購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

TCP/IP 環境で印刷するには、次の中から使用するプロトコルをすべて起動します。

- ［LPD］
- ［Port9100］（OS が Windows XP、Windows 2000、Windows Me、Windows 98、Windows 95 の場合に有効）
- ［IPP］（OS が Windows XP、Windows 2000、Windows Me の場合に有効）

また、TCP/IP 環境で SNMP エージェント機能を使用する場合には［SNMP UDP/IP］プロトコルを、メール機能を使用する場合には［メール］プロトコルを、それぞれ起動します。

起動方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）

プリンター設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

補足 プリンター設定リストに印刷される項目は、オプション品の取り付け状態によって異なります。また、プリンター設定リストの印刷方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

WorkCentre B900/B900N
プリンターセッテイリスト

ゼンタイ

プリントページスウ	557ページ
メモリー	264MB
ファームウェア バージョン	Ver 1.00
プリントブ バージョン	Ver 01.00.00
ヘッドジョウホウ	Y:002FCCBE M:00954666 C:009A5F94 K:0040C8E4
インクザンリョウ	Y:100 M:100 C:100 K:100

キカイコウセイ

ヨウシトレイ	トレイ1,2,3,4,1マイテザシトレイ
オプショントレイ	3トレイユニット
ネットワークカード	
3プロトコル カクチョウカード	

パラレル

ECP	ユウコウ

ネットワーク

ファームウェア バージョン	Ver 5.06
Ethernet セッテイ	
セツゾクタイプ	100Base-T Full (ジドウ)
Ethernetアドレス	08:00:37:10:00:00
TCP/IP	
IPアドレスセットアップ	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX	
フレームタイプ	Unknown
ネットワークアドレス	00000000:080037100000
プロトコル	LPD, IPP, Port9100, ftp SNMP, HTTP, メール, SMB EtherTalk®, NetWare®
ジュシンセイゲン	シナイ

LPD

ポートジョウタイ	キドウ

IPP

ポートジョウタイ	キドウ

Port9100

ポートジョウタイ	キドウ

Ftp

ポートジョウタイ	テイシ

SNMP

ポートジョウタイ	キドウ
トランスポートプロトコル	
UDP/IP	キドウ
IPX	キドウ

HTTP

ポートジョウタイ	キドウ

メール

ポートジョウタイ	テイシ

SMB

ポートジョウタイ	キドウ
トランスポートプロトコル	
NetBEUI	キドウ
TCP/IP	キドウ
ホストメイ	FX100000
ワークグループメイ	WORKGROUP

EtherTalk®

ポートジョウタイ	キドウ
プリンターメイ	FX100000
ゾーンメイ	(*)
プリンタータイプ	D-Raster

NetWare®

ポートジョウタイ	キドウ
ドウサモード	DS-Pserver
ソウチメイ	FX100000
ツリーメイ	
コンテキストメイ	

EtherTalk : Apple Computer, Inc ノ トウロクショウヒョウ デス
NetWare : Novell, Inc ノ トウロクショウヒョウ デス

IP アドレスを確認します。

必要なプロトコルのポート状態を確認します。

2.3 CentreWare Internet Services での設定

CentreWare Internet Servicesで、WINSやSNMPエージェント、LPD、Port9100、IPP の設定を変更する手順を説明します。

CentreWare Internet Services は、ネットワーク上のコンピューターの WWW ブラウザーを使用して、B900 / B900N の状態を表示したり、B900 / B900N の設定を変更したりするためのサービスです。

補足 CentreWare Internet Services は、機種またはオプション品の取り付け状態によって、表示される画面や設定できる項目が異なります。

CentreWare Internet Services についての詳細は、「第 6 章 CentreWare Internet Services を使用する」(135 ページ)を参照してください。

次の項目は、操作パネルでは設定できません。変更が必要な場合は、CentreWare Internet Services を使用します。

WINS を使用する場合

- WINS アドレスのアドレスを DHCP サーバーから取得する (工場出荷時:オン)
- プライマリー WINS サーバーのアドレス (工場出荷時:0.0.0.0)
- セカンダリー WINS サーバーのアドレス (工場出荷時:0.0.0.0)

補足 これらの項目は、3 プロトコル拡張カードが取り付けられている場合だけ、表示されます。

SNMP エージェントを起動した場合

- コミュニティー名 (工場出荷時:空白)
- コミュニティー名(トラップ) (工場出荷時:空白)
- トラップ通知(IP) (工場出荷時:オフ)
- トラップ通知(IPX) (工場出荷時:オフ)
- 認証エラートラップを通知する (工場出荷時:オフ)
- トランスポートプロトコル:UDP、IPX

LPD を使用する場合

- コネクションタイムアウト時間 (工場出荷時:16 秒)
- トランスポートプロトコル:TCP/IP
- 受信制限の設定 (工場出荷時:なし)

Port9100 を使用する場合(OS が Windows XP、Windows 2000、Windows Me、Windows 98、Windows 95 の場合に有効)

- ポート番号 (工場出荷時:9100)
- タイムアウト (工場出荷時:16 秒)
- トランスポートプロトコル:TCP/IP
- 受信制限の設定 (工場出荷時:なし)

IPP を使用する場合（OS が Windows XP、Windows 2000、Windows Me の場合に有効）

- コネクションタイムアウト時間　　　（工場出荷時：60 秒）
- トランスポートプロトコル：TCP/IP
- 受信制限の設定　　　　　　　　　　（工場出荷時：なし）

補足
- 前節で設定した IP アドレスの取得方法や、各アドレス、プロトコルの起動についても、操作パネルや DHCP サーバーによって、一度 IP アドレスが設定されたあとは、CentreWare Internet Services を使用して変更できます。
- CentreWare Internet Services では、メールでプリンターを管理するために必要な、Status Messenger についての設定もできます。Status Messenger については、「第 7 章　メールでプリンターを管理する」（157 ページ）を参照してください。

CentreWare Internet Services では、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

注記！
管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に変更してください。管理者名やパスワードの変更は、CentreWare Internet Services を使用して行います。
- ユーザー名（管理者名）「admin」
- パスワード　「admin」

① CentreWare Internet Servicesを起動する

ここでは、Windows 98 の Microsoft Internet Explorer 4.0の例で説明します。

1 **コンピューターの電源を入れ、WWW ブラウザーを起動します。**

注記!
CentreWare Internet Services が正しく動作するには、WWW ブラウザーが次のように設定されている必要があります。CentreWare Internet Servicesにうまく接続できない場合は、設定を確認してください。
- ［Java］の［Java の許可］で［Java を無効にする］以外に設定していること
- ［保存しているページの新しいバージョンの確認］で、［ページを表示するごとに確認する］、または［Internet Explorer を起動するごとに確認する］に設定していること

2 **WWW ブラウザーのアドレス欄に、B900 / B900N の IP アドレス、または DNS のホスト名を入力します。**

補足
- B900 / B900N の IP アドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認します。プリンター設定リストの印刷方法は、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。
- ネットワークがDNS(Domain Name System)を使用していて、DNS のネームサーバーに B900 / B900N のホスト名が登録されている場合は、DNS に登録されているホスト名とドメイン名を組み合わせた「URL」を使用して、B900 / B900N にアクセスできます。
  DNS とは、インターネットでホスト名から IP アドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークで DNS を使用しているかどうかや、B900 / B900N の DNS のホスト名については、ネットワーク管理者に確認してください。
- プロキシサーバーを使用していると、IP アドレスを入力しても CentreWare Internet Services の画面が表示されないことがあります。その場合は、「第 6 章 CentreWare Internet Services を使用する」(135 ページ)を参照して、プロキシサーバーを経由しないで直接接続するように設定してください。

入力例 1：
IPアドレスが192.168.1.100の場合
「http://192.168.1.100/」

入力例 2：
URLがB900N.aaa.bbb.fujixerox.co.jp（ホスト名 :B900N、ドメイン名 :aaa.bbb.fujixerox.co.jp）の場合
「http://B900N.aaa.bbb.fujixerox.co.jp/」

3 Enter キーを押します。
⇒CentreWare Internet Services の画面が表示されます。

4 各種設定をするために、［プロパティ］をクリックします。

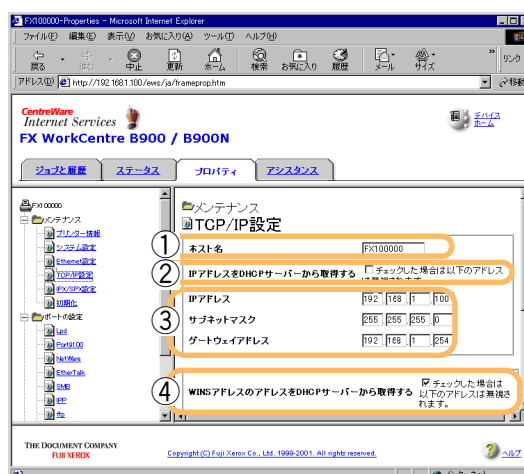
②設定を変更する

WINS（TCP/IP）の設定を変更する

1 画面左側のフレームのツリーにある、［メンテナンス］の下の［TCP/IP 設定］をクリックします。

補足
［TCP/IP 設定］が表示されていない場合は、［メンテナンス］の左横にある展開リンク（[+]）をクリックして、項目を表示します。

⇒右側フレームに、TCP/IP の設定内容が表示されます。

2 必要に応じて、右側のフレームに表示されている項目を変更します。
項目の説明は次ページにあります。

次ページへ ▶▶▶▶

項　目	説　明
①ホスト名	ホスト名を設定します。工場出荷時は、FXnnnnnn（nnnnnn は B900 / B900N のネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁）に設定されています。
② IPアドレスをDHCPサーバーから取得する	IP アドレスを DHCP サーバーから取得する場合だけ、チェックします。ネットワーク上に DHCP サーバーがない場合や、あるけれども使用しない場合には、チェックを外します。
③ IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス	現在設定されているアドレスが表示されています。DHCP 環境を使用しない場合は、ここでアドレスを変更できます。
④ WINSアドレスのアドレスをDHCPサーバーから取得する	ネットワーク上に WINS サーバーがあり、その WINS サーバーの IP アドレスを DHCP サーバーから取得する場合だけ、チェックします。（WINS については、右記 補足 を参照）
⑤プライマリーWINSサーバー	WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合に、WINS サーバーの IP アドレスを入力します。WINSを使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。

項　目	説　明
⑥セカンダリーWINSサーバー	WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合で、さらにWINSサーバーが2台以上あるとき、ここにもう1台のWINSサーバーの IP アドレスを入力します。ここに入力しておくと、プライマリーWINS サーバーが動作していない場合に、WINSサーバーとして使用できます。WINSを使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。

補足

WINS（Windows Internet Name Service）とは、TCP/IP環境でコンピューター名からIPアドレスを入手するための名前解決サービスです。WINS サーバーは、コンピューター名と IPアドレスのマッピング情報を持っており、クライアントから要求されると、そのコンピューター名に対応する IPアドレスを、クライアントに提供します。ネットワークでWINSを使用しているかどうかや、WINS サーバーの IPアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

設定が完了したら、「③設定を有効にする」（38 ページ）へ進みます。

②設定を変更する（つづき）

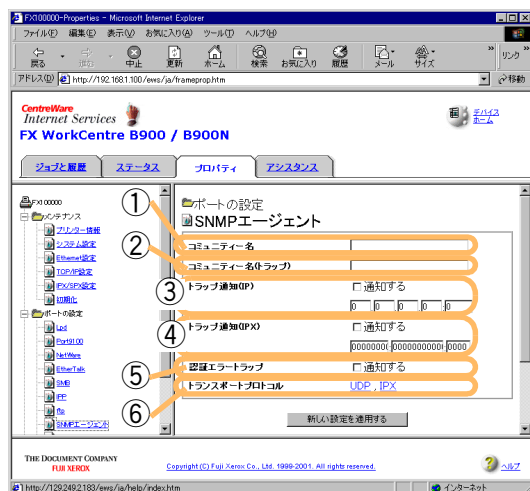
SNMP エージェントの設定を変更する

1 画面左側のフレームのツリーにある､[ポートの設定]の下の[SNMP エージェント］をクリックします。

補足

[SNMP エージェント］が表示されていない場合は、［ポートの設定］の左横にある展開リンク（[+]）をクリックして、項目を表示します。

⇒右側フレームに、SNMP エージェントの設定内容が表示されます。

2 必要に応じて、右側のフレームに表示されている項目を変更します。

項　目	説　明
①コミュニティー名	表示／参照用のコミュニティー名を入力します。 2 バイトコード文字は入力できません。入力できるのは英数字と半角で、最大 31 文字です。
②コミュニティー名（トラップ）	トラップ用のコミュニティー名を入力します。 2 バイトコード文字は入力できません。入力できるのは英数字と半角で、最大 31 文字です。
③トラップ通知（IP）	TCP/IP 環境で SNMP エージェントを起動する場合、トラップを通知するときは、チェックします。 チェックした場合は、通知先の IP アドレスを入力します。
④トラップ通知（IPX）	NetWare 環境で SNMP エージェントを起動する場合、トラップを通知するときは、チェックします。 チェックした場合は、通知先のアドレスを入力します。
⑤認証エラートラップ	認証エラートラップを通知するときは、チェックを付けます。
⑥トランスポートプロトコル：UDP、IPX	トランスポートプロトコルの設定を変更する場合に、クリックします。 TCP/IP の設定については、「WINS（TCP/IP）の設定を変更する」（P.31）を参照してください。 ［UDP］をクリックすると［メンテナンス］の［TCP/IP 設定］が表示されます。 ［IPX］をクリックすると［メンテナンス］の［IPX/SPX 設定］が表示されます。

設定が完了したら、「③設定を有効にする」（38 ページ）へ進みます。

②設定を変更する（つづき）

LPD の設定を変更する

1 **左側のフレームのツリーにある、［ポートの設定］の下の［LPD］をクリックします。**

補足

［LPD］が表示されていない場合は、［ポートの設定］の左横にある展開リンク（[+]）をクリックして、項目を表示します。

⇒右側フレームに、LPD の設定内容が表示されます。

2 **必要に応じて、右側のフレームに表示されている項目を変更します。**

項　目	説　明
①タイムアウト	初期値（16 秒）のままで使用します。通常は変更しないでください。
②トランスポートプロトコル：TCP/IP	TCP/IP の設定を変更する場合に、クリックします。 ［メンテナンス］の［TCP/IP 設定］が表示されます。 TCP/IP の設定については、「WINS（TCP/IP）の設定を変更する」（P.31）を参照してください。
③受信制限の設定	受信制限の設定をする場合に、クリックします。［受信制限の設定］が表示されます。 受信制限の設定については、「受信制限を設定する」（P.37）を参照してください。

設定が完了したら、「③設定を有効にする」（38 ページ）へ進みます。

②設定を変更する（つづき）

Port9100 の設定を変更する

補足

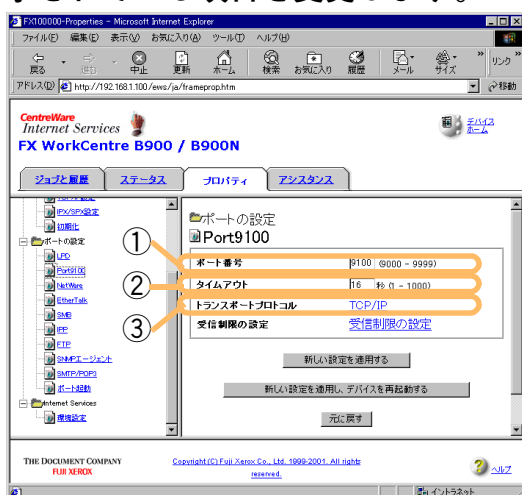
Port9100 は、コンピューターの OS が Windows XP、Windows 2000、Windows Me、Windows 98、Windows 95 の場合に有効です。

1 左側のフレームのツリーにある、[ポートの設定] の下の [Port9100] をクリックします。

補足

[Port9100] が表示されていない場合は、[ポートの設定] の左横にある展開リンク（[+]）をクリックして、項目を表示します。

⇒右側フレームに、Port9100 の設定内容が表示されます。

2 必要に応じて、右側のフレームに表示されている項目を変更します。

項　目	説　明
①ポート番号	ポート番号を、9000 〜 9999 の範囲で設定します。初期値は、9100 です。
②タイムアウト	タイムアウトを、1 〜 1,000 秒の範囲で設定します。
③トランスポートプロトコル：TCP/IP	TCP/IP の設定を変更する場合に、クリックします。[メンテナンス] の [TCP/IP 設定] が表示されます。 TCP/IP の設定については、「WINS（TCP/IP）の設定を変更する」（P.31）を参照してください。
④受信制限の設定	受信制限の設定をする場合に、クリックします。[受信制限の設定] が表示されます。 受信制限の設定については、「受信制限を設定する」（P.37）を参照してください。

設定が完了したら、「③設定を有効にする」（38 ページ）へ進みます。

②設定を変更する（つづき）

IPP の設定を変更する

補足

IPP は、OS が Windows XP、Windows 2000、Windows Me の場合に有効です。

1 **左側のフレームのツリーにある、［ポートの設定］の下の［IPP］をクリックします。**

補足

［IPP］が表示されていない場合は、［ポートの設定］の左横にある展開リンク（[+]）をクリックして、項目を表示します。

⇒右側フレームに、IPP の設定内容が表示されます。

2 **必要に応じて、右側のフレームに表示されている項目を変更します。**

項　目	説　明
①コネクションタイムアウト	タイムアウト時間を、1 ～ 255 秒の範囲で設定します。初期値は、60 秒です。
②ポート番号	ポート番号が表示されます。ポート番号は、［631］の固定です。
③同時アクセスの受付数	同時にアクセスできる数の最大値が表示されます。［同時アクセスの受付数］は、［5］の固定です。
④トランスポートプロトコル：TCP/IP	TCP/IP の設定を変更する場合に、クリックします。［メンテナンス］の［TCP/IP 設定］が表示されます。 TCP/IP の設定については、「WINS（TCP/IP）の設定を変更する」（P.31）を参照してください。
⑤受信制限の設定	受信制限の設定をする場合に、クリックします。［受信制限の設定］が表示されます。 受信制限の設定については、「受信制限を設定する」（P.37）を参照してください。

設定が完了したら、「③設定を有効にする」（38 ページ）へ進みます。

②設定を変更する（つづき）

受信制限を設定する

受信制限をしたいIPアドレス、サブネットマスクを、0 ～ 255 の数値で入力し、アクセス制限の種類（許可、拒否、しない）を選択します。現在の設定値には、「*」が付きます。
5 件まで設定でき、いちばん上の設定が最も優先されます。複数の制限を設定する場合は、範囲が狭いアドレスに対する制限から順に設定していきます。
次の設定例を参考にしてください。

受信制限の設定例

設定例 1:
特定のユーザー（IP アドレス「192. 168. 100. 10」）からの印刷を許可する場合の設定

設定例 2:
特定のユーザー（IP アドレス「192. 168. 100. 50」）からの印刷を拒否する場合の設定

設定例 3:
特定のネットワークアドレス（「192. 168」）からの印刷は許可、その中の一部のネットワークアドレス（「192. 168. 200」）からの印刷は拒否、拒否を設定したネットワークアドレスの中の、特定のユーザー（IP アドレス「192. 168. 200. 10」）からの印刷は許可する場合の設定

設定が完了したら、「③設定を有効にする」（38 ページ）へ進みます。

③設定を有効にする

1 **各項目が設定できたら、右側のフレームの下部に表示されている［新しい設定を適用する］をクリックします。**

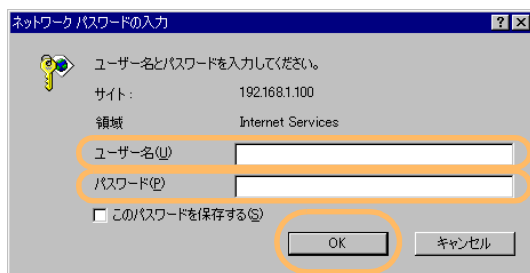
補足

設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、右側のフレームの下部にある［元に戻す］をクリックします。

⇒CentreWare Internet Services を起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。

2 **ユーザー名（管理者名）とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。**

注記！

管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、［Internet Services］の下の［環境設定］で行います。
ユーザー名（管理者名）「admin」
パスワード「admin」

⇒設定した内容が B900 / B900N に転送され、設定が変更されます。

3 **項目によって B900 / B900N の再起動が必要な場合があります。**
B900 / B900N の再起動を促すメッセージが表示された場合は、B900 / B900N の電源を切り、入れ直してください。

2.4 Windows XP/2000/ Windows NT 4.0の設定

Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0のコンピューターに、プリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

TCP/IP 環境で、Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 から印刷するために、コンピューターにプリンタードライバーをインストールします。
プリンタードライバーは、「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットすると自動的に表示される、セットアップメニューを使用してインストールできます。
また、この節の最後では、Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 をネットワークサーバーとして使用し、クライアントコンピューターから印刷するために必要な設定についても説明します。
使用環境に合わせて、該当する項を参照してください。

Windows NT 4.0 で、lpr を使用して印刷する場合
→「プリンタードライバーをインストールする（Windows NT 4.0 の場合）」（40 ページ）

Windows XP/Windows 2000 で、lpr を使用して印刷する場合
→「プリンタードライバーをインストールする（Windows XP/Windows 2000 で lpr を使用する場合）」（43 ページ）

Windows XP/Windows 2000 で、Port9100 を使用して印刷する場合
→「プリンタードライバーをインストールする （Windows XP/2000 で Port9100 を使用する場合）」（47 ページ）

Windows XP/Windows 2000 で、IPP を使用して印刷をする場合
→「プリンタードライバーをインストールする （Windows XP/2000 で IPP を使用する場合）」（50 ページ）

Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 をネットワークサーバーとして使用し、クライアントコンピューターから印刷する場合
→「ネットワークサーバーとして使用するには」（55 ページ）

プリンタードライバーをインストールする（Windows NT 4.0の場合）

注記！

- Windows NT 4.0では、プリンタードライバーをインストールする前に、「TCP/IP プロトコル」と「Microsoft TCP/IP 印刷」をシステムに組み込んでおく必要があります。詳細は、Windows NT関連の説明書を参照してください。
- Windows NT 4.0のService Pack（SP）は、4以上を使用してください。

プリンタードライバーをインストールする

1 **B900 / B900Nの電源を入れます。**

2 **コンピューターの電源を入れます。**
Windows NT 4.0を起動し、Administratorグループに属するユーザー、またはAdministratorでログインします。

3 **「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**
⇒セットアップの画面が表示されます。

補足
自動的に、セットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM内の［Menu.exe］アイコンをダブルクリックしてください。

4 **［ドライバーのインストール］をクリックします。**

5 **［次へ］をクリックします。**

6 **ライセンス契約を読み、［はい］をクリックします。**

7 **［プリンタの設定］で、取り付けているトレイモジュールの段数と［ネットワークカード］の［あり］を選択します。**

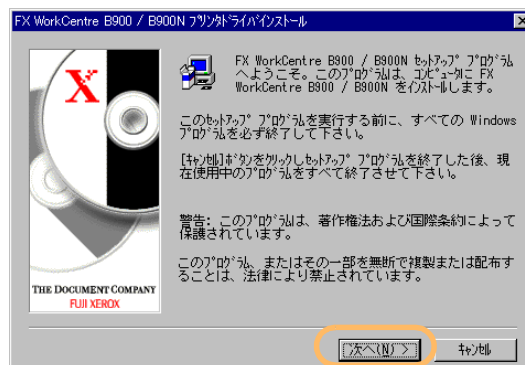
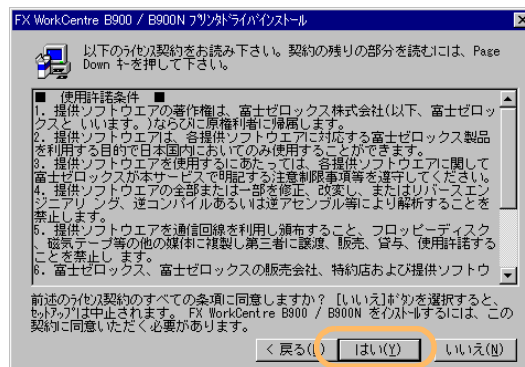
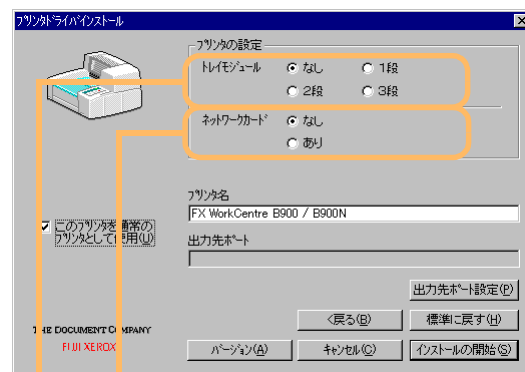
［あり］を選択します。
補足：WorkCentre B900Nには、あらかじめネットワークカードが取り付けられています。

取り付けているオプションのトレイモジュールの段数を選択します。
トレイモジュールを追加していない場合は、［なし］のままにします。

8 **［出力先ポート］の下にある［その他］が選択されていることを確認します。**

lpr を使用するときは［その他］、SMB や NetWare を使用するときは［ネットワーク］を選択します。

9 **［出力先ポート設定］をクリックします。**

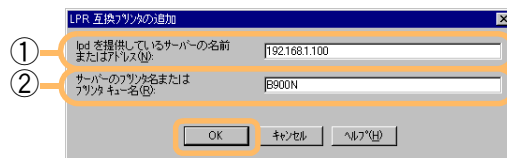
⇒［出力先ポート設定］ダイアログボックスが表示されます。

10 **［ポートの追加］をクリックします。**

⇒「LPR 互換プリンタの追加」ダイアログボックスが表示されます。

11 **各項目を入力し、［OK］をクリックします。**

各項目については、下の表で説明しています。

入力例：

IP アドレス 「192.168.1.100」、プリンター名「B900N」

⇒「プリンタドライバインストール」ダイアログボックスが表示されます。

項　目	説　明
①lpd を提供しているサーバーの名前またはアドレス	B900 / B900N の IP アドレスを入力します。ただし、WINS などの名前解決サービスが使用できる場合は、登録されているプリンターの名前を入力できます。 **注記!** 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IP アドレスに 3 桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。
②サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名	任意の名前を付けて入力します。

補足

B900 / B900N の IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。確認する方法は、「設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）」（27 ページ）を参照してください。

12 ［インストールの開始］をクリックします。

13 ［完了］をクリックします。

14 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

これで、プリンタードライバーのインストールは終了です。

次項の「印字テストをする」へ進みます。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。

1 ［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックします。

⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

2 プリンタードライバーのインストールによって、プリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

⇒「プロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 ［全般］タブの［テストページの印刷］をクリックします。

⇒正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

4 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、［はい］をクリックします。

5 「プロパティ」ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

プリンタードライバーをインストールする（Windows XP/Windows 2000 で lpr を使用する場合）

ここでは、出力先ポートに［Standard TCP/IP Port］を選択する場合の手順を説明します。

注記!

Windows XP/Windows 2000 で lpr を使用する場合は、出力先ポートの設定で、[LPR Port] または [Standard TCP/IP Port] を選択できます。[LPR Port] を選択する場合は、プリンタードライバーをインストールする前に、システムに「UNIX 用印刷サービス」を組み込んでおく必要があります。詳細は、Windows 関連の説明書を参照してください。

補足

[LPR Port] を選択する場合の手順は、Windows NT 4.0 と同様です。「プリンタードライバーをインストールする（Windows NT 4.0 の場合）」（40 ページ）を参照してください。

プリンタードライバーをインストールする

ここでは、Windows 2000 の例で説明します。

1 **B900 / B900N の電源を入れます。**

2 **コンピューターの電源を入れます。**

Windows 2000 を起動し、Administrator グループに属するユーザー、または Administrator でログインします。

3 **「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**

⇒セットアップの画面が表示されます。

補足

自動的に、セットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の［Menu.exe］アイコンをダブルクリックしてください。

4 **［ドライバーのインストール］をクリックします。**

5 **［次へ］をクリックします。**

6 **ライセンス契約を読み、［はい］をクリックします。**

7 ［プリンタの設定］で、取り付けているトレイモジュールの段数と［ネットワークカード］の［あり］を選択します。

［あり］を選択します。
補足：WorkCentre B900Nには、あらかじめネットワークカードが取り付けられています。

取り付けているオプションのトレイモジュールの段数を選択します。
トレイモジュールを追加していない場合は、［なし］のままにします。

8 ［出力先ポート］の下にある［その他］が選択されていることを確認します。

lprを使用するときは［その他］、SMBやNetWareを使用するときは［ネットワーク］を選択します。

9 ［出力先ポート設定］をクリックします。

⇒［出力先ポート設定］ダイアログボックスが表示されます。

10 ［ポートの追加］をクリックします。

⇒「標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザード」ダイアログボックスが表示されます。

11 ［次へ］をクリックします。

12 各項目を入力し、[次へ] をクリックします。

各項目については、下の表で説明しています。
入力例：
IP アドレス 「192.168.1.100」

項　目	説　明
①プリンタ名または IP アドレス	B900 / B900N の IP アドレスを入力します。ただし、WINS などの名前解決サービスが使用できる場合は、登録されているプリンターの名前を入力できます。 **注記！** 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IP アドレスに 3 桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。
②ポート名	[プリンタ名または IP アドレス] を入力すると、自動的に設定されます。変更したい場合だけ、入力してください。

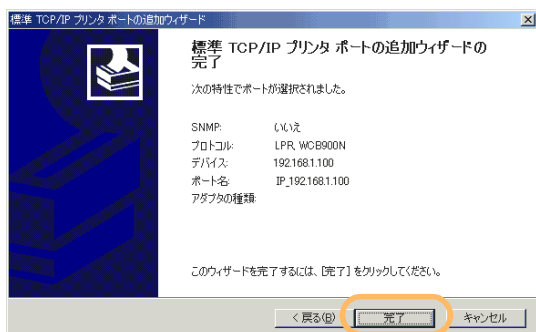
補足

B900 / B900N の IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。確認する方法は、「設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）」（27 ページ）を参照してください。

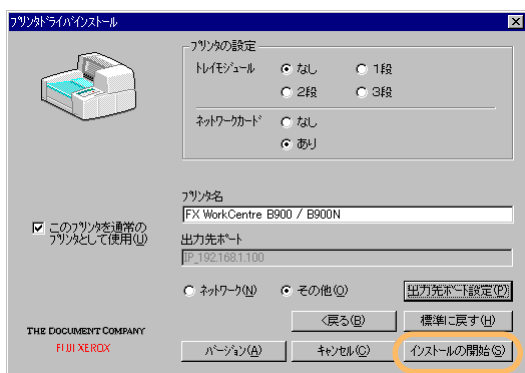
13 [デバイスの種類] で [カスタム] - [設定] をクリックします。

14 [プロトコル] で [LPR] を選択したあと、[LPR 設定] の [キュー名] にキュー名を入力し、[OK] をクリックします。

設定例：WCB900N

15 [次へ] をクリックします。

16 ［完了］をクリックします。

⇒「プリンタドライバインストール」ダイアログボックスが表示されます。

17 ［インストールの開始］をクリックします。

18 ［完了］をクリックします。

19 CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

これで、プリンタードライバーのインストールは終了です。

次項の「印字テストをする」へ進みます。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。

1 ［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックします。

⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

2 プリンタードライバーのインストールによって、プリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

⇒「プロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 ［全般］タブの［テストページの印刷］をクリックします。

⇒正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

4 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、［はい］をクリックします。

5 「プロパティ」ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

プリンタードライバーをインストールする（Windows XP/2000 で Port9100 を使用する場合）

プリンタードライバーをインストールする

ここでは、Windows 2000 の例で説明します。

1 **B900 / B900N の電源を入れます。**

2 **コンピューターの電源を入れます。**

Windows 2000 を起動し、Administrator グループに属するユーザー、または Administrator でログインします。

3 **「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**

⇒セットアップの画面が表示されます。

補足

自動的に、セットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の［Menu.exe］アイコンをダブルクリックしてください。

4 **［ドライバーのインストール］をクリックします。**

5 **［次へ］をクリックします。**

6 **ライセンス契約を読み、［はい］をクリックします。**

7 **［プリンタの設定］で、取り付けているトレイモジュールの段数と［ネットワークカード］の［あり］を選択します。**

［あり］を選択します。
補足：WorkCentre B900N には、あらかじめネットワークカードが取り付けられています。

取り付けているオプションのトレイモジュールの段数を選択します。
トレイモジュールを追加していない場合は、［なし］のままにします。

次ページへ ▶▶▶▶

8 **［出力先ポート］の下にある［その他］が選択されていることを確認します。**

lpr を使用するときは［その他］、SMB や NetWare を使用するときは［ネットワーク］を選択します。

9 **［出力先ポート設定］をクリックします。**

⇒［出力先ポート設定］ダイアログボックスが表示されます。

10 **［ポートの追加］をクリックします。**

⇒「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」ダイアログボックスが表示されます。

11 **［次へ］をクリックします。**

12 **各項目を入力し、［次へ］をクリックします。**

各項目については、下の表で説明しています。
入力例：
IP アドレス 「192.168.1.100」

項　目	説　明
①プリンタ名またはIPアドレス	B900 / B900N の IP アドレスを入力します。ただし、WINS などの名前解決サービスが使用できる場合は、登録されているプリンターの名前を入力できます。 **注記！** 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IP アドレスに 3 桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。

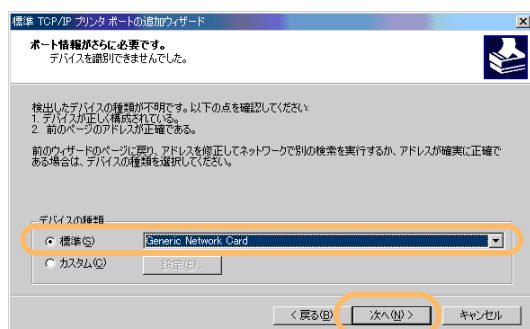
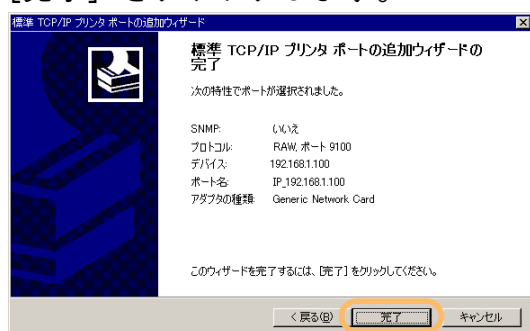
項　目	説　明
②ポート名	[プリンタ名または IP アドレス] を入力すると、自動的に設定されます。変更したい場合だけ、入力してください。

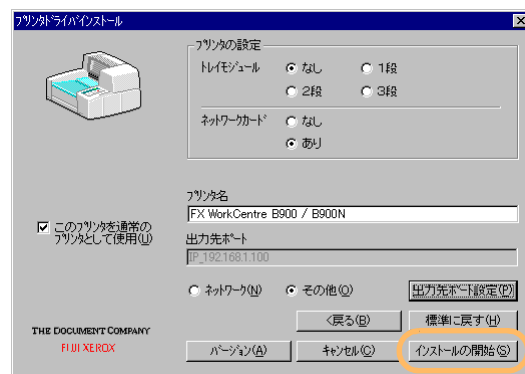
補足

B900 / B900N の IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。確認する方法は、「設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）」（27 ページ）を参照してください。

13 [デバイスの種類] で [標準] - [Generic Network Card] を選択し、[次へ] をクリックします。

補足

[デバイスの種類] は、[標準] で [Generic Network Card] を選択するのが一般的です。その他の項目を選択する場合は、Windows 関連の説明書を参照してください。

14 [完了] をクリックします。

⇒「プリンタドライバインストール」ダイアログボックスが表示されます。

15 [インストールの開始] をクリックします。

16 [完了] をクリックします。

17 CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

これで、プリンタードライバーのインストールは終了です。

次項の「印字テストをする」へ進みます。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。
ここでは、Windows 2000 の例で説明します。

1 **[スタート] メニューの [設定] から、[プリンタ] をクリックします。**
⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

2 **プリンタードライバーのインストールによって、プリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル] メニューから [プロパティ] をクリックします。**
⇒「プロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 **[全般] タブの [テストページの印刷] をクリックします。**
⇒正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

4 **印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい] をクリックします。**

5 **「プロパティ」ダイアログボックスの [閉じる] をクリックします。**

プリンタードライバーをインストールする（Windows XP/2000 で IPP を使用する場合）

補足

- [コントロールパネル]の[インターネットオプション] で、プロキシサーバーを使用するように設定している場合は、IPP を使用するプリンターが作成できないことがあります。その場合は、B900 / B900N の IP アドレスをプロキシを使用しない設定に追加してください。詳細については、Windows 関連の説明書を参照してください。
- IPP を使用する場合は、プリンタードライバーをインストールする前に、[IPP] プロトコルを起動する必要があります。「プロトコルを起動する」（26 ページ） を参照してください。
- IPP を使用すると、「プリンタ」ウィンドウでの一時停止の機能と再開の機能は使用できません。

プリンタードライバーをインストールする

ここでは、Windows 2000 の例で説明します。

1 **B900 / B900N の電源を入れます。**

2 **コンピューターの電源を入れます。**
Windows 2000 を起動し、Administrator グループに属するユーザー、または Administrator でログインします。

3 **「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**
⇒セットアップの画面が表示されます。

補足

自動的に、セットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の [Menu.exe] アイコンをダブルクリックしてください。

4 ［ドライバーのインストール］をクリックします。

5 ［次へ］をクリックします。

6 ライセンス契約を読み、［はい］をクリックします。

7 ［プリンタの設定］で、取り付けているトレイモジュールの段数を選択します。

ネットワークの設定は、ここでは行わないので［ネットワークカード］は［なし］のままにします。

ネットワークの設定は、ここでは行いません。
［なし］のままにします。

取り付けているオプションのトレイモジュールの段数を選択します。
トレイモジュールを追加していない場合は、［なし］のままにします。

8 ［出力先ポート設定］をクリックします。

⇒［出力先ポート設定］ダイアログボックスが表示されます。

次ページへ ▶▶▶▶

9 ［参照］をクリックします。

⇒「出力先ポートの選択」ダイアログボックスが表示されます。

10 ［LPT1:］を選択し、［OK］をクリックします。

補足

［LPT1:］が選択できない場合は、［FILE:］を選択します。

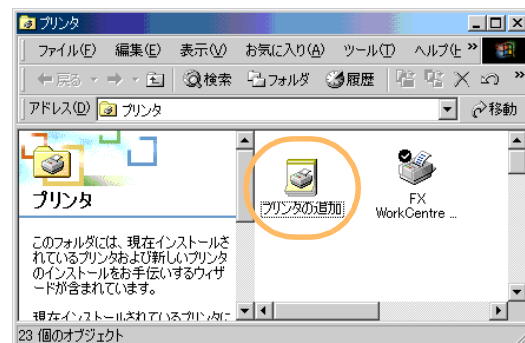
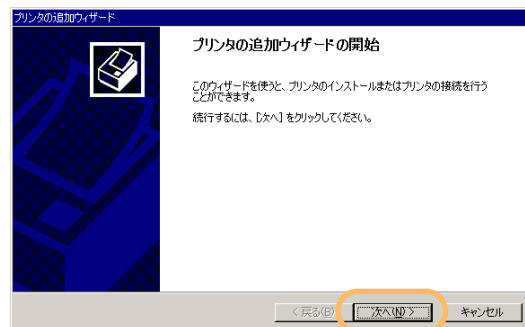
⇒「プリンタドライバインストール」ダイアログボックスが表示されます。

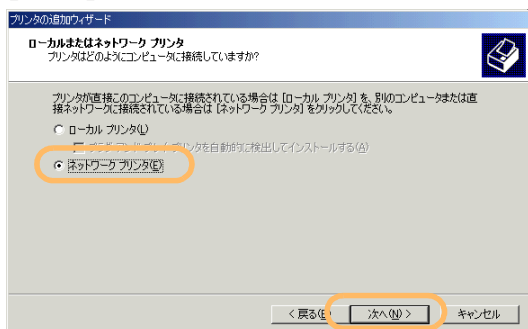
11 ［インストールの開始］をクリックします。

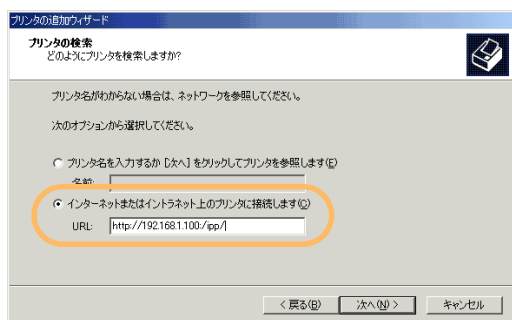
12 ［完了］をクリックします。

13 ［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックします。

⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

14 ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

⇒［プリンタの追加ウィザード］が表示されます。

15 ［次へ］をクリックします。

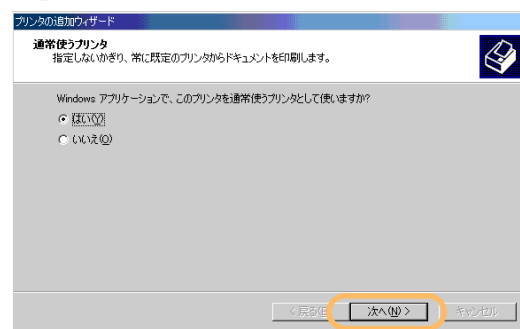
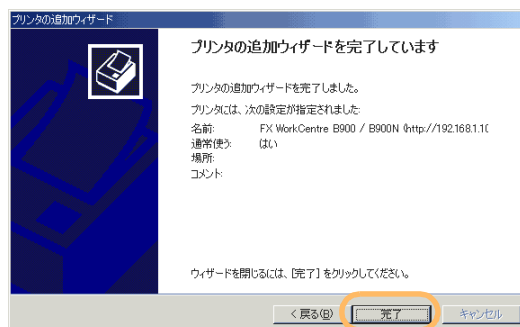
16 [ネットワークプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

17 [インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続します]を選択し、[URL:]に、「http://B900 / B900N のホスト名（IP アドレス）:/ipp/」と入力します。

入力例：
プリンターの IP アドレスが
「192.168.1.100」の場合
「http://192.168.1.100:/ipp/」

注記！

- 上記の URL の設定で印刷できない場合は、「http://B900 / B900N のホスト名（IP アドレス）:631/ipp/ 」と入力してください。
  「631」は、あらかじめ設定されている、IPP のポート番号です。IPP ポートについての詳細は、「IPP の設定を変更する」（36 ページ）を参照してください。
- 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IP アドレスに 3 桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。

補足

B900 / B900N の IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。確認する方法は、「設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）」（27 ページ）を参照してください。

18 通常使うプリンタの設定をし、[次へ] をクリックします。

19 [完了] をクリックします。

20 CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

これで、プリンタードライバーのインストールは終了です。
次項の「印字テストをする」へ進みます。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。

1 **［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックします。**
⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

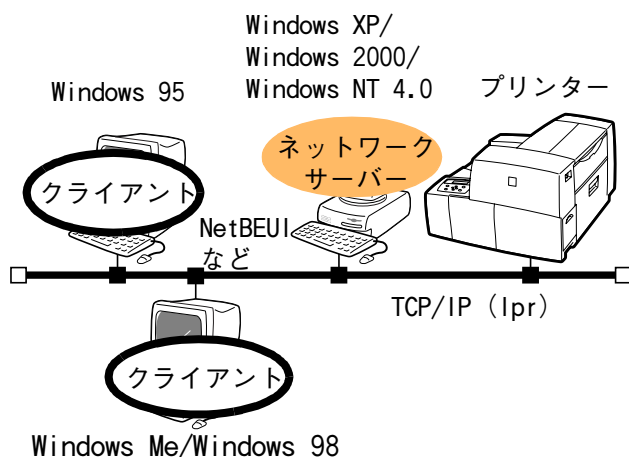
2 **プリンタードライバーのインストールによって、プリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。**
⇒「プロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 **［全般］タブの［テストページの印刷］をクリックします。**

4 **正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されたら、印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、［はい］をクリックします。**

5 **「プロパティ」ダイアログボックスの［OK］をクリックします。**

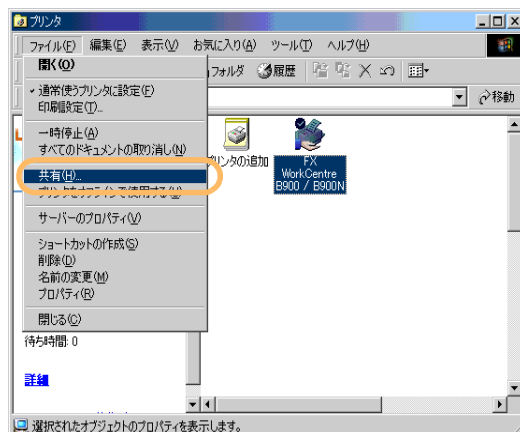
ネットワークサーバーとして使用するには

ここでは、Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 をネットワークサーバーとして使用し、直接プリンターに印刷を指示できないクライアント（Windows Me/Windows 98/Windows 95）から印刷できるようにするための設定を説明します。

ネットワークサーバー（Windows XP/2000/Windows NT 4.0）側の設定

lpr または Port9100 でインストールしたプリンターに共有設定をします。
ここでは、Windows 2000 の例で説明します。

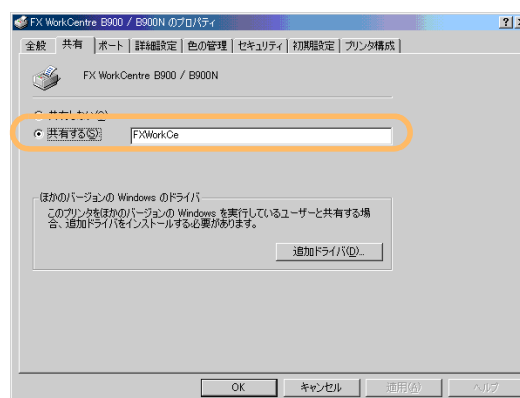
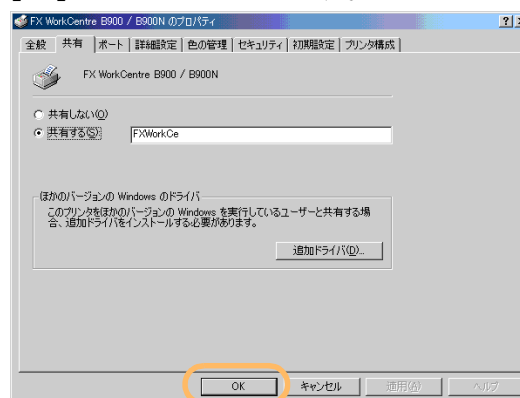
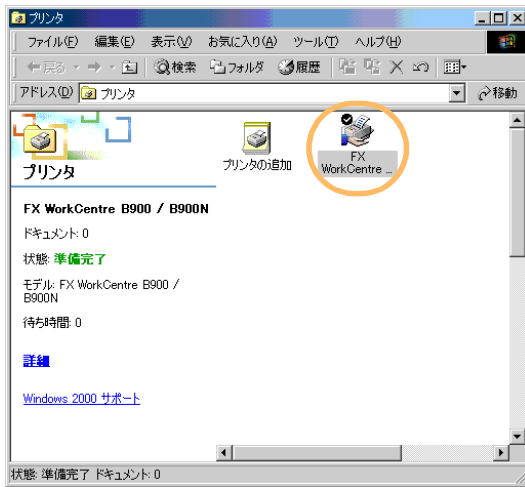
1 **コンピューターの電源を入れます。Windows 2000 を起動し Administrator グループに属するユーザー、または Administrator でログインします。**

2 **［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックします。**
⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

3 **プリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［共有］をクリックします。**

4 **［共有する］をクリックし、［共有名］を入力します。**

補足
共有名とは、ネットワーク上のほかのコンピューターがプリンターを識別するための名前です。

5 **［OK］をクリックします。**

次ページへ ▶▶▶▶

6 共有設定をしたプリンターアイコンには、手のマークが付いていることを確認します。

クライアント（Windows Me/98/95）側の設定

クライアント側のコンピューターでも、プリンタードライバーをインストールする必要があります。ここでは、Windows 98 の例で説明します。

注記！

Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 をネットワークサーバーとして使用するためには、クライアントコンピューターのユーザーが、Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 にアクセスできるように、登録されている必要があります。詳細は、Windows 関連の説明書を参照してください。

1 B900 / B900N の電源を入れます。

2 コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。

3 「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
⇒セットアップの画面が表示されます。

補足

自動的に、セットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の［Menu.exe］アイコンをダブルクリックしてください。

4 ［ドライバーのインストール］をクリックします。

5 ［次へ］をクリックします。

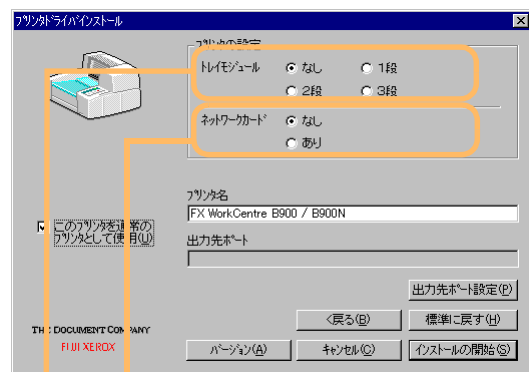
6 ライセンス契約を読み、［はい］をクリックします。

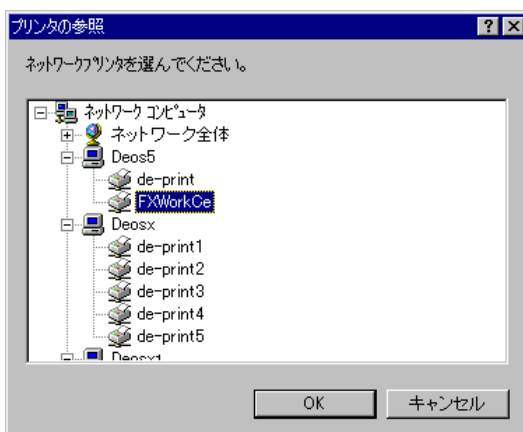
7 ［プリンタの設定］で、取り付けているトレイモジュールの段数と［ネットワークカード］の［あり］を選択します。

［あり］を選択します。
補足：WorkCentre B900N には、あらかじめネットワークカードが取り付けられています。

取り付けているオプションのトレイモジュールの段数を選択します。
トレイモジュールを追加していない場合は、［なし］のままにします。

8 ［出力先ポート］の下にある［ネットワーク］を選択します。

9 ［出力先ポート設定］をクリックします。
⇒「プリンタの参照」ダイアログボックスが表示されます。

10 ネットワークの一覧から、B900 / B900Nを探し、選択します。
⇒B900 / B900Nは、前項で設定した共有名で、B900 / B900Nを追加したWindows 2000のコンピューターの下に表示されます。

設定例：Windows 2000 のホスト名「Deos5」、共有名「FX WorkCe」の場合

11 ［OK］をクリックします。
⇒「プリンタドライバインストール」ダイアログボックスが表示されます。

12 ［インストールの開始］をクリックします。

13 ［完了］をクリックします。

14 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

15 続けて、接続を確認するために、テストページを印刷します。
［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックします。
⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

16 プリンタードライバーのインストールによって、プリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。
⇒「プロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

17 ［全般］タブの［印字テスト］をクリックします。

⇒正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

18 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、［はい］をクリックします。

19 「プロパティ」ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

2.5 Windows Me/98/95 の設定

Windows Me/Windows 98/Windows 95 のコンピューターに、TCP/IP 環境で B900 / B900N に直接印刷するために必要なユーティリティとプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

TCP/IP 環境で Windows Me/Windows 98/Windows 95 から直接プリンターに印刷するためには、コンピューターに TCP/IP Direct Print Utility とプリンタードライバーをインストールします。

TCP/IP Direct Print Utility を使用するには

TCP/IP Direct Print Utility とは、コンピューターからネットワーク上のプリンターに、サーバーなどを経由しないで、印刷データを直接送信して印刷するためのソフトウェアです。
TCP/IP Direct Print Utility は、「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM 内に収録されています。

動作条件

TCP/IP Direct Print Utility をインストールするコンピューターには、次の条件が必要です。

- Microsoft Windows Millennium Edition 日本語版 /Windows 98 operating system 日本語版 /Windows 95 operating system 日本語版のどれかを実装していること
- 32 ビット、Intel 社系（x86 対応）の CPU を搭載していること
- コンピューター名を ASCII 文字（1 バイトの大小英文字 / 数字 / ハイフン（-）/ アンダーバー（_））で設定していること

補足 コンピューター名に ASCII 以外の文字を使用している場合は、正常に印刷できないことがあります。ASCII 以外の文字を使用している場合は、「コントロールパネル」ウィンドウの［ネットワーク］で、［ユーザー情報］タブ（Windows 95 の場合）、［識別情報］タブ（Windows Me/Windows 98 の場合）のコンピューター名を変更してください。

- TCP/IP プロトコルを組み込んでいること

補足 「コントロールパネル」ウィンドウの［ネットワーク］を開いて、次のことを確認してください。
- Windows Me/Windows 98 の場合
  → ［ネットワークの設定］タブの［現在のネットワークコンポーネント］に［TCP/IP］があること
- Windows 95 の場合 → ［ネットワークの設定］タブの［現在のネットワーク構成］に［TCP/IP］があること

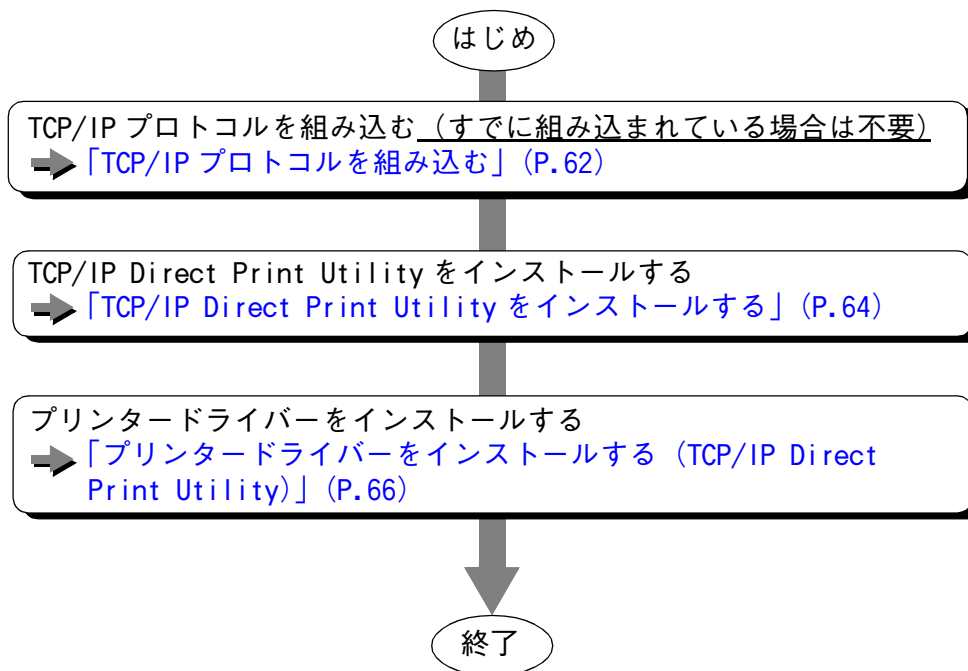
［TCP/IP］がない場合は、「TCP/IP プロトコルを組み込む」（62 ページ）を参照して追加してください。

設定作業の概要

設定作業の概要は、次のとおりです。
なお、以降の手順は Windows 98 の例で説明します。

TCP/IP プロトコルを組み込む（すでに組み込まれている場合は不要）
➡「TCP/IP プロトコルを組み込む」（P.62）

TCP/IP Direct Print Utility をインストールする
➡「TCP/IP Direct Print Utility をインストールする」（P.64）

プリンタードライバーをインストールする
➡「プリンタードライバーをインストールする（TCP/IP Direct Print Utility）」（P.66）

TCP/IP プロトコルを組み込む

TCP/IP Direct Print Utility を使用するには、Windows システムに TCP/IP プロトコルを組み込む必要があります。ただし、すでに TCP/IP プロトコルが組み込まれている場合は、ここでの操作は必要ありません。

TCP/IP プロトコルについての詳細は、Windows Me/Windows 98/Windows 95 関連の説明書を参照してください。

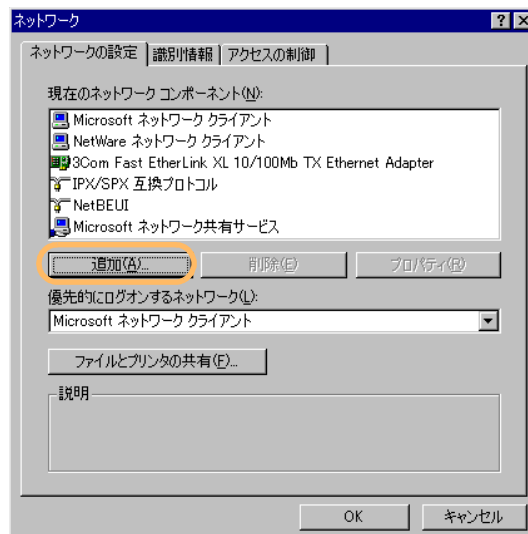
1 **コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。**

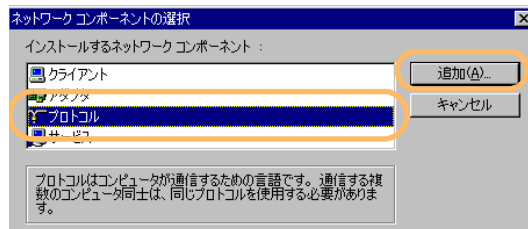
2 **[スタート] メニューの [設定] から、[コントロールパネル] をクリックします。**

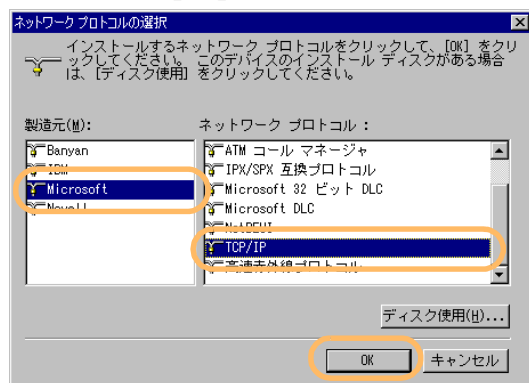
⇒「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

3 **[ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。**

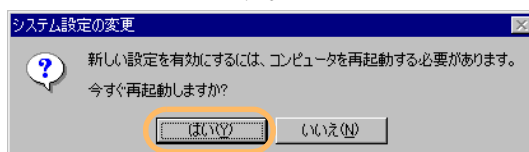
⇒「ネットワーク」ダイアログボックスが表示されます。

4 **[ネットワークの設定] タブの [追加] をクリックします。**

⇒「ネットワーク　コンポーネントの選択」ダイアログボックスが表示されます。

5 **[インストールするネットワークコンポーネント] から [プロトコル] を選択し、[追加] をクリックします。**

⇒「ネットワークプロトコルの選択」ダイアログボックスが表示されます。

6 **[製造元] から [Microsoft] を、[ネットワークプロトコル] から [TCP/IP] を選択し、[OK] をクリックします。**

7 **[ネットワークの設定] タブの [現在のネットワークコンポーネント] に [TCP/IP] が追加されていることを確認し、[OK] をクリックします。**

⇒必要なファイルのコピーが始まります。

8 **必要なファイルのコピーが終了すると、コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されます。[はい] をクリックします。**

TCP/IP 環境で使用するためには、クライアントごとに、IP アドレスやサブネットマスクなどの設定が必要です。
詳細は、Windows Me/Windows 98/Windows 95 関連の説明書を参照してください。

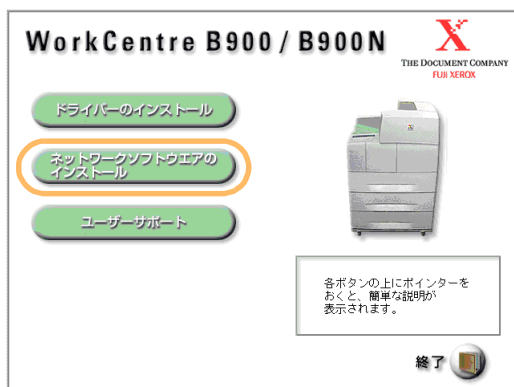
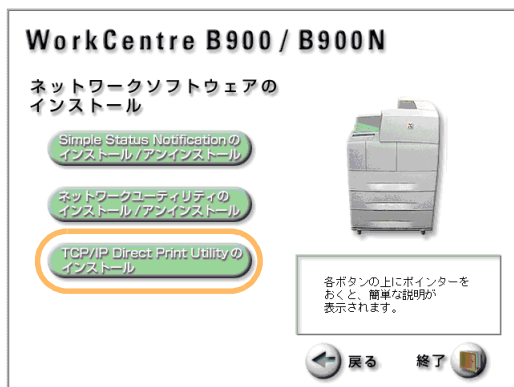
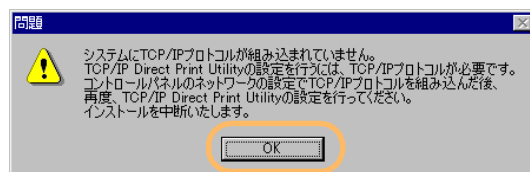
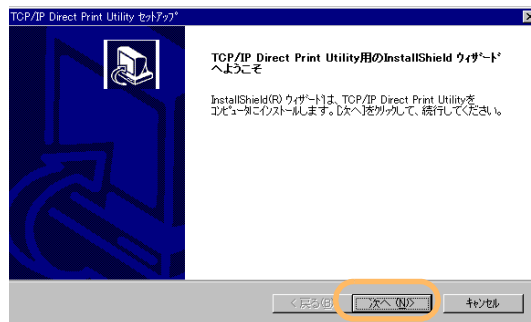
TCP/IP Direct Print Utility をインストールする

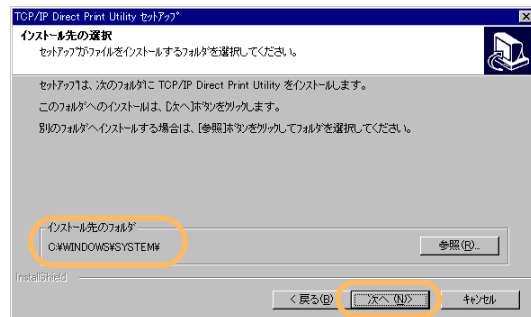
コンピューターに TCP/IP Direct Print Utility をインストールします。

1 コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。

2 「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
⇒セットアップの画面が表示されます。

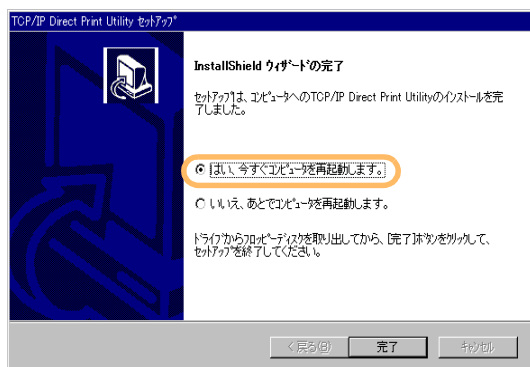
補足
自動的に、セットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の［Menu.exe］アイコンをダブルクリックしてください。

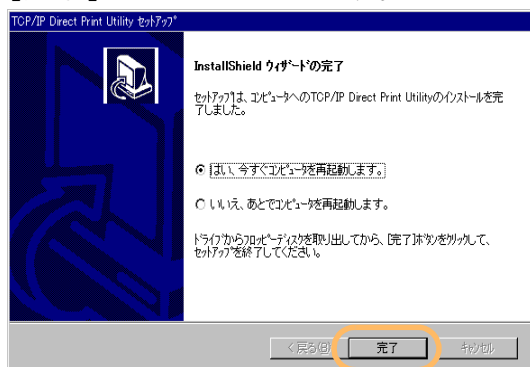
3 ［ネットワークソフトウェアのインストール］をクリックします。

4 ［TCP/IP Direct Print Utility のインストール］をクリックします。

注記！
［TCP/IP Direct Print Utility のインストール］をクリックしたときに、次のようなメッセージが表示された場合は、［OK］をクリックして作業を中断し、コンピューターに TCP/IP プロトコルを組み込んでから、TCP/IP Direct Print Utility をインストールしてください。
→「TCP/IP プロトコルを組み込む」（62 ページ）

5 ［次へ］をクリックします。

6 ［インストール先のフォルダ］を確認し、よければ［次へ］をクリックします。

補足
インストール先を変更する場合は、［参照］をクリックしてインストール先のフォルダーを指定してから、［次へ］をクリックします。

⇒TCP/IP Direct Print Utility のインストールが始まります。

7 ［はい、今すぐコンピュータを再起動します。］を選択します。

補足

コンピューターを再起動しないと設定は有効になりません。必ず再起動してください。

8 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

9 ［完了］をクリックします。

これで、TCP/IP Direct Print Utilityのインストールは終了です。

プリンタードライバーをインストールする（TCP/IP Direct Print Utility）

プリンタードライバーをインストールする

ここでは、Windows 98 の例で説明します。

1 B900 / B900N の電源を入れます。

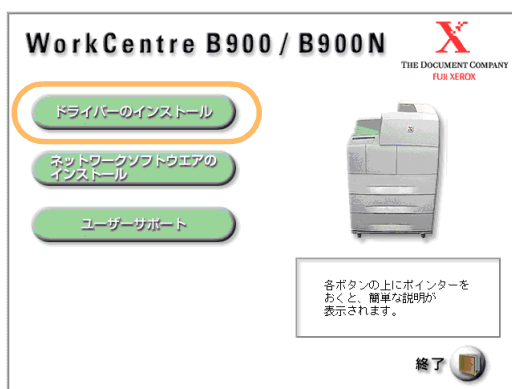
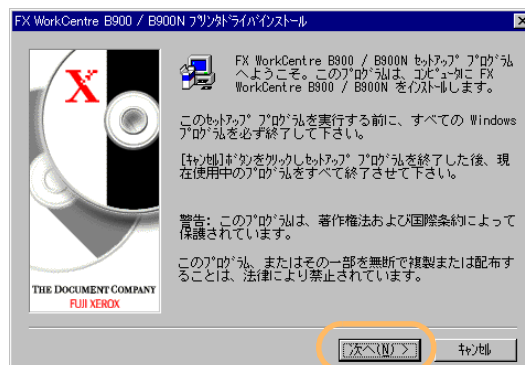
2 コンピューターの電源を入れて、Windows 98 を起動します。

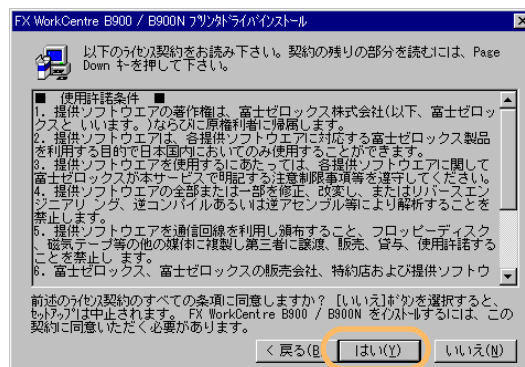
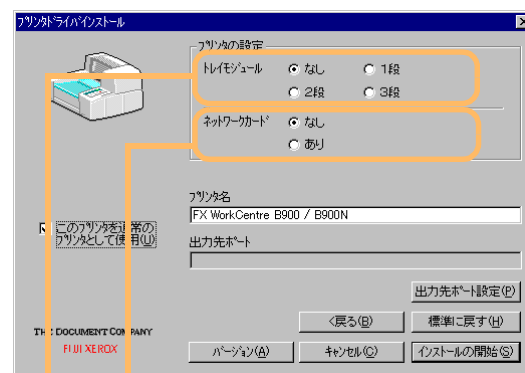
3 「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

⇒セットアップの画面が表示されます。

補足

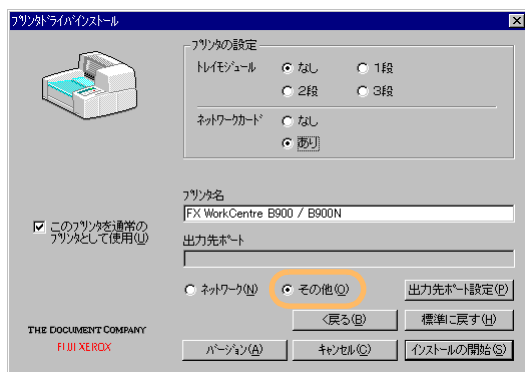
自動的に、セットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の［Menu.exe］アイコンをダブルクリックしてください。

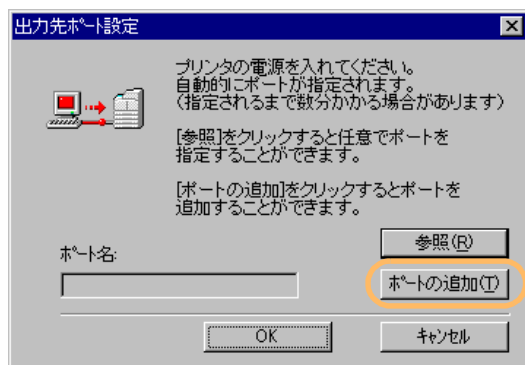
4 ［ドライバーのインストール］をクリックします。

5 ［次へ］をクリックします。

6 ライセンス契約を読み、［はい］をクリックします。

7 ［プリンタの設定］で、取り付けているトレイモジュールの段数と［ネットワークカード］の［あり］を選択します。

［あり］を選択します。
補足：WorkCentre B900N には、あらかじめネットワークカードが取り付けられています。

取り付けているオプションのネットワークカードの種類を選択します。
トレイモジュールを追加していない場合は、［なし］のままにします。

8 ［出力先ポート］の下にある［その他］が選択されていることを確認します。

TCP/IP Direct Print Utility を使用するときは［その他］、SMB やNetWare を使用するときは［ネットワーク］を選択します。

9 ［出力先ポート設定］をクリックします。

10 ［ポートの追加］をクリックします。

⇒「FX TCP/IP Direct Print Utility ポートの設定」ダイアログボックスが表示されます。

11 各項目を入力し、［OK］をクリックします。

各項目については、下の表で説明しています。
入力例：
ポート名「WorkCentre B900N」
IP アドレス「192.168.1.100」

項 目	説 明
①ポート名	B900 / B900N を識別するための名前を、任意に入力します。 **注記！** TCP/IP Direct Ptint Utility ポートを複数追加する場合は、追加するポートに次のようなポート名は使用しないでください。なお、使用する文字に、大文字／小文字の区別はありません。 **使用できないポート名例（既存のポート名が「printer」の場合）** • 既存のポート名の最後に、文字を追加したポート名 例：「printer1」、「printer-01」など • 既存のポート名の先頭から1文字以上を抽出したポート名 例：「prin」、「print」など
② IP アドレス	B900 / B900N の IP アドレスを入力します。DNS（Domain Name System）が設定されている場合は、B900 / B900N のホスト名を入力できます。

2.5 Windows Me/98/95 の設定（つづき）

項　目	説　　明
③プロトコル	TCP/IP Direct Print Utility ポートを使用するときは［LPR］を選択します。 Port9100 を使用するときは［Raw］を選択し、［ポート番号の設定値］を確認します **注記！** ポート番号は、B900 / B900N 側のネットワーク設定とあわせてください。B900 / B900N 側のネットワーク設定については、「Port9100 の設定を変更する」（P.35）を参照してください。

補足

B900 / B900N の IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。確認する方法は、「設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）」（27 ページ）を参照してください。

12 ［インストールの開始］をクリックします。

13 ［完了］をクリックします。

14 **CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。**

これで、プリンタードライバーのインストールは終了です。
次項の「印字テストをする」へ進みます。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。

1 **［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックします。**
⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

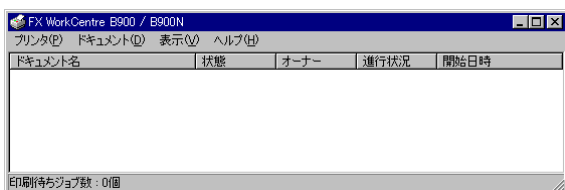
2 **プリンタードライバーのインストールによって、プリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。**
⇒「プロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 **［全般］タブの［印字テスト］をクリックします。**

4 **正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されたら、印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、［はい］をクリックします。**

5 **「プロパティ」ダイアログボックスの［OK］をクリックします。**

印刷時の状態表示について

TCP/IP Direct Print Utilityを使用してコンピューターから印刷を指示したときに、コンピューター側のプリンターウィンドウに表示される内容について説明します。

ドキュメント名

印刷するファイルのファイル名が表示されます。

状態

プリンターの状態が表示されます。

注記！
次に示すプリンターの状態は、TCP/IP Direct Print Utility をインストールし、ポートを設定したコンピューターから印刷を指示した場合だけ、表示されます。プリンターに共有設定をしている場合で、共有先のコンピューターから印刷を指示したときには、プリンターの状態は表示されません。

補足
プリンターの状態で、「*」が付いているものは、TCP/IP Direct Print Utility による表示ではなく、Windows Me/Windows 98/Windows 95 のスプーラーによる表示です。

表示	状態
印刷中 *	印刷処理を実行しています。
送信中	プリンターに印刷データを送信している状態です。
印刷不可状態（Network Error）	印刷処理が実行不可能な状態です。プリンターの電源が入っていない、またはネットワークに問題が発生しています。 **補足** 印刷不可状態（Network Error）の場合は、問題が解決すれば自動的に再印刷を行います。
印刷不可状態（Spool Error）	印刷処理が実行不可能な状態です。印刷するファイルをスプール中にディスク容量が不足した、またはスプールファイルに問題が発生しています。 **補足** 印刷不可状態（Spool Error）の場合は、問題が解決しても自動的に再印刷を行いません。問題解決後に停止状態を解除すると、印刷が再開されます。
削除中	文書の削除が指示された状態です。
スプール中 *	印刷データをメモリー（ハードディスク）に蓄積している状態です。
停止中	印刷処理、または送信処理が一時停止している状態です。 **補足** 印刷を再開するには、プリンターのウィンドウの［ドキュメント］メニューから［一時停止］をクリックし、停止状態を解除してください。

オーナー
印刷するファイルの所有者（印刷指示者）が表示されます。

進行状況
印刷するファイルの総ページ数、または総バイト数が表示されます。

開始日時
印刷を開始した時刻が表示されます。

TCP/IP Direct Print Utility をアンインストールするには

TCP/IP Direct Print Utility を Windows Me/Windows 98/Windows 95 上から削除する方法について説明します。

1 **コンピューターの電源を入れ、Windows Me/Windows 98/Windows 95 を起動します。**

2 **［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックします。**
⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

3 **「プリンタ」ウィンドウで任意のプリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。**
⇒「プロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

4 **［詳細］タブの［ポートの削除］をクリックします。**

5 **「FX TCP/IP DPU Port」をすべて削除します。**
必ず、すべての TCP/IP Direct Print Utility ポートを削除してから、次に進んでください。

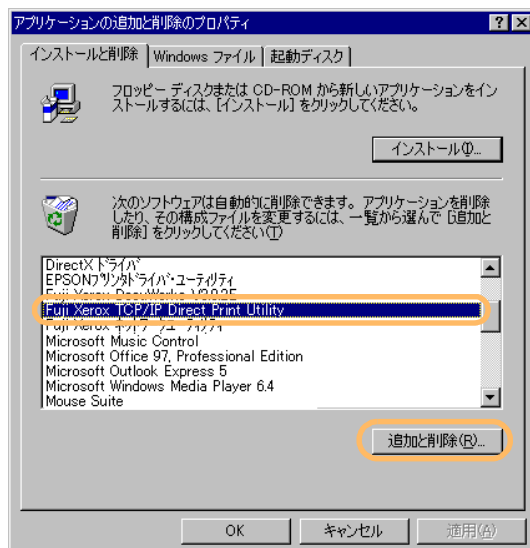
補足
ポートがプリンターに使用されていて削除できない場合は、［印刷先のポート］をほかのポートに変更し、［適用］をクリックしてから、削除してください。

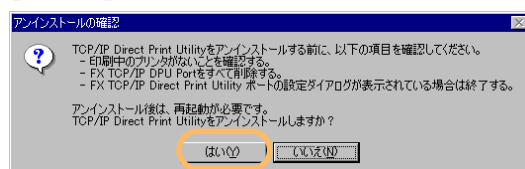
6 **［OK］をクリックし、「プロパティ」ダイアログボックスを閉じます。**

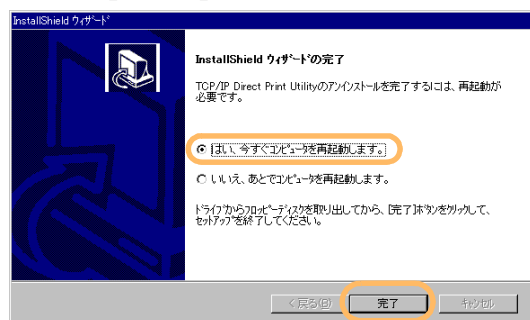
7 **次に、コントロールパネルの［アプリケーションの追加と削除］で、TCP/IP Direct Print Utility を削除します。**
［スタート］メニューの［設定］から、［コントロールパネル］をクリックします。
⇒「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

8 **［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。**

⇒「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

9 [Fuji Xerox TCP/IP Direct Print Utility] を選択し、[追加と削除] をクリックします。

⇒「アンインストールの確認」ウィンドウが表示されます。

10 [はい] をクリックします。

⇒「InstallShield ウィザード」ダイアログボックスが表示されます。

11 [はい､今すぐコンピュータを再起動します。] が選択されていることを確認し、[完了] をクリックします。

これで、TCP/IP Direct Print Utility のアンインストールは終了です。

プリンタードライバーをインストールする（Windows Me で IPP を使用する場合）

補足

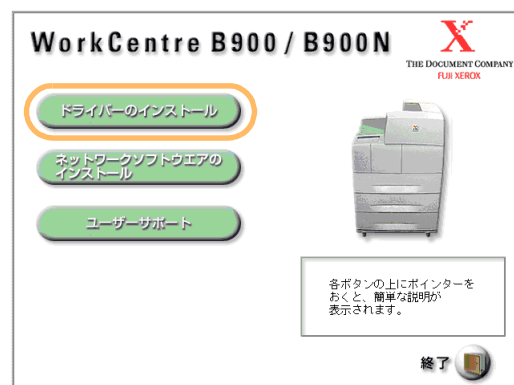
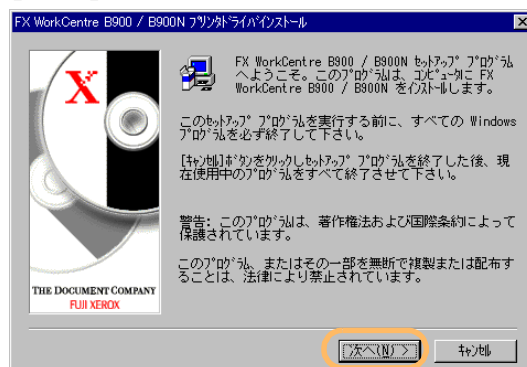
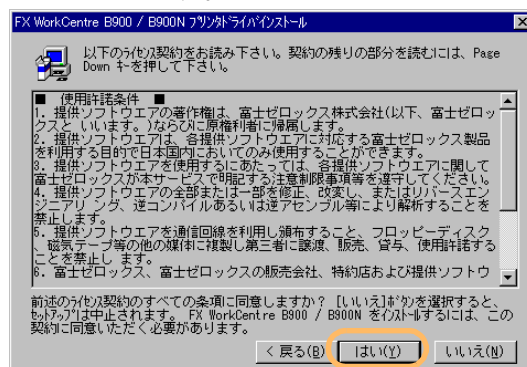
- ［コントロールパネル］の［インターネットオプション］で、プロキシサーバーを使用するように設定している場合は、IPP を使用するプリンターが作成できないことがあります。その場合は、B900 / B900N の IP アドレスをプロキシを使用しない設定に追加してください。詳細については、Windows Me 関連の説明書を参照してください。
- IPP を使用する場合は、プリンタードライバーをインストールする前に、B900 / B900N 側の［IPP］プロトコルを起動し、クライアント側に IPP クライアントを組み込む必要があります。IPP クライアントは、Windows Me の CD-ROM に格納されている Add-Ons フォルダーからインストールできます。詳細については、Windows Me の CD-ROM 内の Add-Ons フォルダーにある『Printers.txt』ファイルを参照してください。
- IPP を使用すると、「プリンタ」ウィンドウでの一時停止の機能と再開の機能は使用できません。

プリンタードライバーをインストールする

1 **B900 / B900N の電源を入れます。**

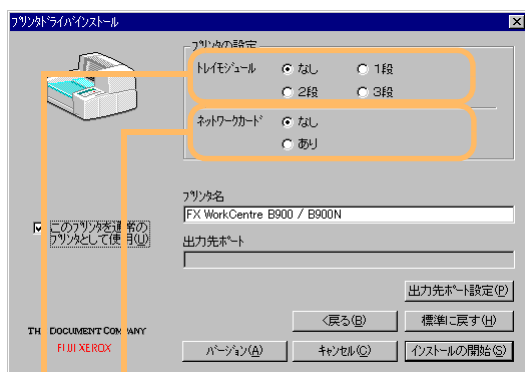
2 **コンピューターの電源を入れ、Windows Me を起動します。**

3 **「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**
⇒セットアップの画面が表示されます。

4 **［ドライバーのインストール］をクリックします。**

5 **［次へ］をクリックします。**

6 **ライセンス契約を読み、［はい］をクリックします。**

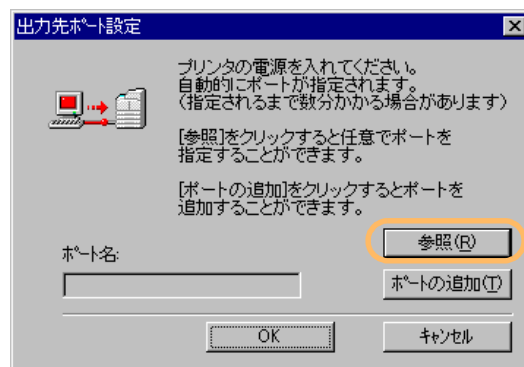
7 ［プリンタの設定］で、取り付けているトレイモジュールの段数を選択します。

ネットワークの設定は、ここでは行わないので［ネットワークカード］は［なし］のままにします。

ネットワークの設定は、ここでは行いません。
［なし］のままにします。

取り付けているオプションのトレイモジュールの段数を選択します。
トレイモジュールを追加していない場合は、［なし］のままにします。

8 ［出力先ポート設定］をクリックします。

⇒［出力先ポート設定］ダイアログボックスが表示されます。

9 ［参照］をクリックします。

⇒「出力先ポートの選択」ダイアログボックスが表示されます。

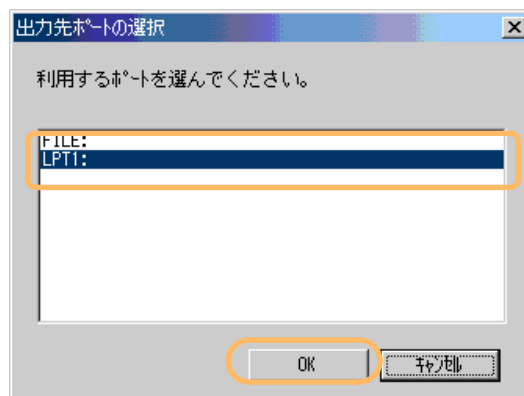
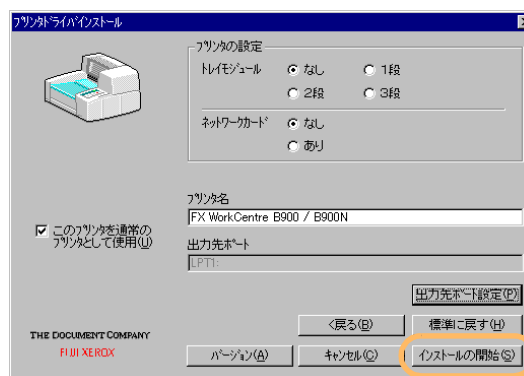
10 ［LPT1:］を選択し、［OK］をクリックします。

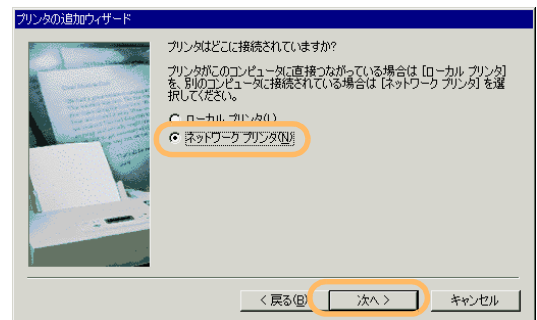
補足

［LPT1:］が選択できない場合は、［FILE:］を選択します。

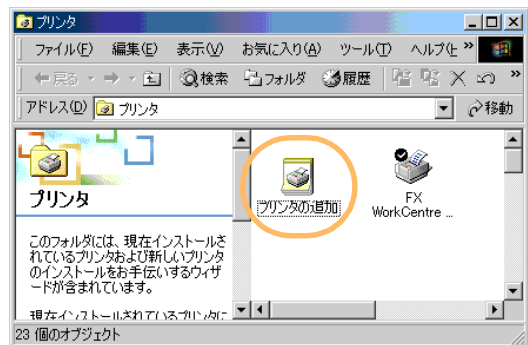
⇒「プリンタドライバインストール」ダイアログボックスが表示されます。

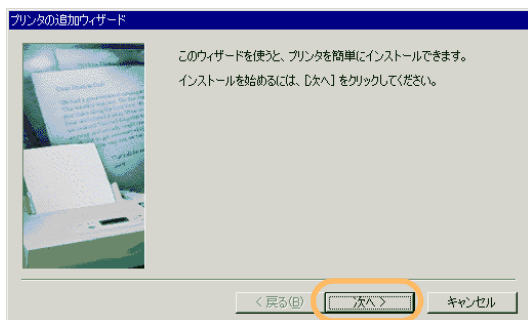
11 ［インストールの開始］をクリックします。

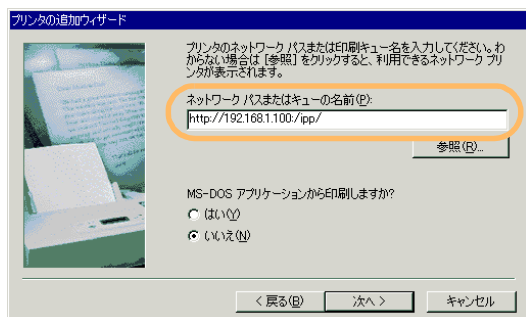
次ページへ ▶▶▶▶

12 ［完了］をクリックします。

13 ［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックします。

⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

14 ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

⇒［プリンタの追加ウィザード］が表示されます。

15 ［次へ］をクリックします。

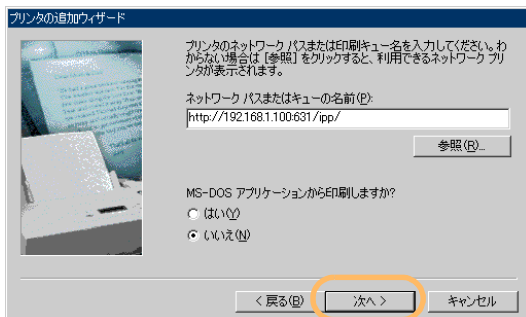
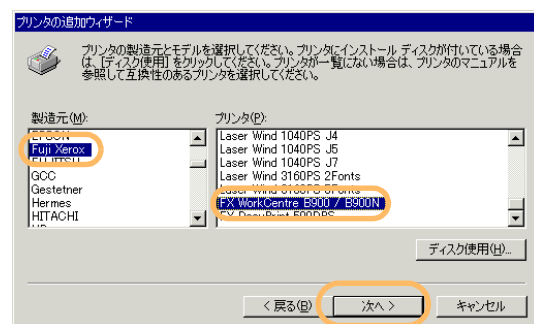
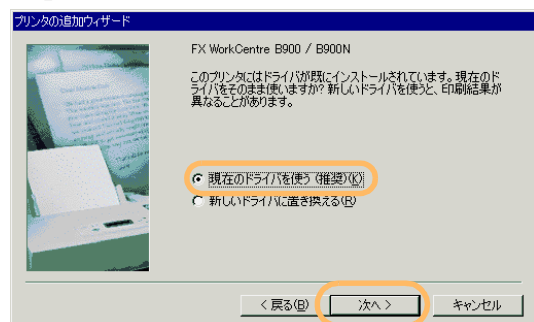
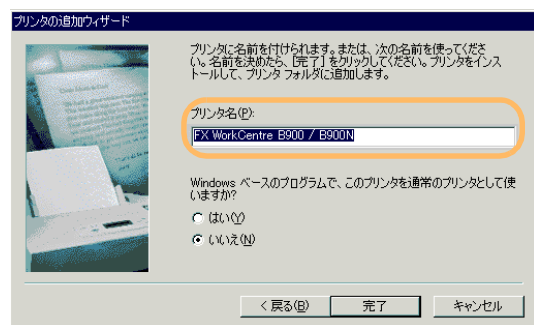
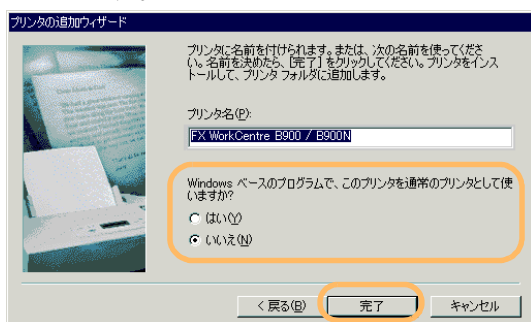
16 ［ネットワークプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

17 ［ネットワークパスまたはキューの名前］に、「http://B900 / B900N のホスト名（IP アドレス）:/ipp/」と入力します。

入力例：
B900 / B900N の IP アドレスが
「192.168.1.100」の場合
「http://192.168.1.100:/ipp/」

注記！

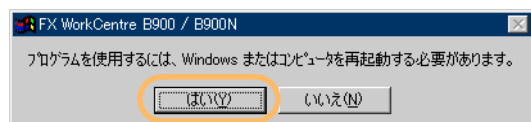
- 上記の UPL の設定で印刷できない場合は、「http://B900 / B900N のホスト名（IP アドレス）:631/ipp/」と入力してください。「631」は、あらかじめ設定されている、IPP のポート番号です。IPP ポートについての詳細は、「IPP の設定を変更する」（36 ページ）を参照してください。
- 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IP アドレスに 3 桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。

補足

B900 / B900N の IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

18 ［次へ］をクリックします。

19 ［製造元］から［Fuji Xerox］を選択してから、［プリンタ］で［FX WorkCentre B900 / B900N］を選択し、［次へ］をクリックします。

20 ［現在のドライバを使う（推奨）］が選択されていることを確認し、［次へ］をクリックします。

21 ［プリンタ名］を確認し、必要に応じて変更します。

22 通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、[完了] をクリックします。

⇒再起動を指示する画面が表示されます。

23 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

24 [はい] をクリックします。

これで、プリンタードライバーのインストールは終了です。
次項の「印字テストをする」へ進みます。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。

1 [スタート] メニューの [設定] から、[プリンタ] をクリックします。
⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

2 プリンタードライバーのインストールによって、プリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル] メニューから [プロパティ] をクリックします。
⇒「プロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 [全般] タブの [印字テスト] をクリックします。

4 正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されたら、印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい] をクリックします。

5 「プロパティ」ダイアログボックスの [OK] をクリックします。

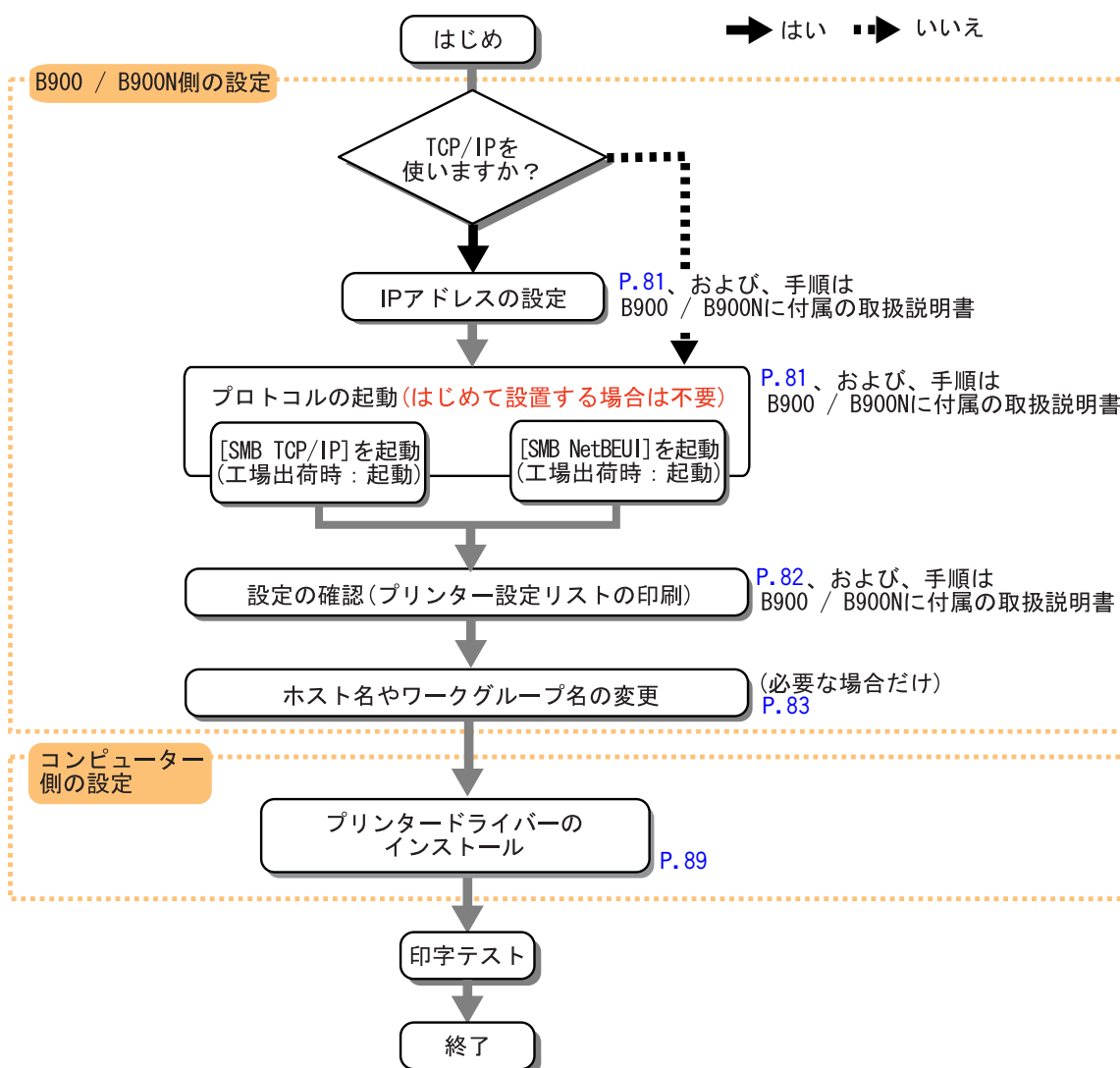
SMB 環境での設定

次の内容を説明します。
- B900 / B900N を SMB（Windows ネットワーク）環境で使用するための設定
- ネットワークに接続しているコンピューターから、SMB 環境で B900 / B900N に印刷するための設定

3.1 SMB 環境で使用するためには

SMB 環境で使用するために必要な作業の流れを説明します。
なお、SMB 環境で使用するためには、ネットワークカードのほかにオプションの 3 プロトコル拡張カードが必要です。

設定作業の流れ

設定作業の流れは、次のとおりです。

3.2 B900 / B900N 側の設定

プロトコルの起動など、B900 / B900N に必要な設定について説明します。

IP アドレスを設定する

トランスポートプロトコルに TCP/IP を使用する場合は、B900 / B900N に IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定する必要があります。

設定方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

プロトコルを起動する

注記！ 各プロトコルは、工場出荷時は起動（[キドウ]）に設定されています。B900 / B900N を購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

トランスポートプロトコルとして TCP/IP を使用する場合は [SMB TCP/IP] プロトコルを、NetBEUI を使用する場合は [SMB NetBEUI] プロトコルを起動します。また、両方使用する場合は両方のプロトコルを起動します。

注記！ Windows XP の場合は、トランスポートプロトコルとして使用できるのは、TCP/IP だけです。NetBEUI は使用できません。

起動方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足 印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

WorkCentre B900/B900N
プリンターセッテイリスト

ゼンタイ	
プリントページスウ	557ページ
メモリー	264MB
ファームウェア バージョン	Ver 1.00
プリントブ バージョン	Ver 01.00.00
ヘッドジョウホウ	Y:002FCCBE M:00954666 C:009A5F94 K:0040C8E4
インクザンリョウ	Y:100 M:100 C:100 K:100
キカイコウセイ	
ヨウシトレイ	トレイ1, 2, 3, 4, 1マイテザシトレイ
オプショントレイ	3トレイユニット
ネットワークカード	
3プロトコル カクチョウカード	
パラレル	
ECP	ユウコウ
ネットワーク	
ファームウェア バージョン	Ver 5.06
Ethernet セッテイ	
セツゾクタイプ	100Base-T Full (ジドウ)
Ethernetアドレス	08:00:37:10:00:00
TCP/IP	
IPアドレスセットアップ	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX	
フレームタイプ	Unknown
ネットワークアドレス	00000000:080037100000
プロトコル	LPD, IPP, Port9100, ftp SNMP, HTTP, メール, SMB EtherTalk®, NetWare®
ジュシンセイゲン	シナイ
LPD	
ポートジョウタイ	キドウ
IPP	
ポートジョウタイ	キドウ
Port9100	
ポートジョウタイ	キドウ
Ftp	
ポートジョウタイ	テイシ
SNMP	
ポートジョウタイ	キドウ
トランスポートプロトコル	
UDP/IP	キドウ
IPX	キドウ
HTTP	
ポートジョウタイ	キドウ
メール	
ポートジョウタイ	テイシ
SMB	
ポートジョウタイ	キドウ
トランスポートプロトコル	
NetBEUI	キドウ
TCP/IP	キドウ
ホストメイ	FX100000
ワークグループメイ	WORKGROUP
EtherTalk®	
ポートジョウタイ	キドウ
プリンターメイ	FX100000
ゾーンメイ	(*)
プリンタータイプ	D-Raster
NetWare®	
ポートジョウタイ	キドウ
ドウサモード	DS-Pserver
ソウチメイ	FX100000
ツリーメイ	
コンテキストメイ	

EtherTalk : Apple Computer, Inc ノ トウロクショウヒョウ デス
NetWare : Novell, Inc ノ トウロクショウヒョウ デス

IP アドレスを設定した場合、確認してください。

コンピューター側の設定で必要な情報です。
変更することもできます。
変更方法は「3.3 ホスト名やワークグループ名の変更」（83 ページ）を参照してください。

3.3 ホスト名やワークグループ名の変更

SMB のホスト名やワークグループ名を変更する手順を説明します。
ホスト名やワークグループ名は必要に応じて変更してください。

- ホスト名：
  （工場出荷時：FXnnnnnn（nnnnnn は、ネットワークカードに設定されている MAC アドレスの下 6 桁））
- ワークグループ名：
  （工場出荷時：WORKGROUP）

ホスト名とワークグループ名は、操作パネルでは設定できません。変更が必要な場合は、CentreWare Internet Services、または Windows クライアントから行います。
ここでは、Windows クライアントから変更する手順を説明します。

補足
- CentreWare Internet Services や Windows クライアントからは、ホスト名やワークグループ名だけでなく、その他の SMB 環境の設定も変更できます。
- CentreWare Internet Services は、TCP/IP 環境があり、プリンターに IP アドレスが設定されている場合に使用できます。

CentreWare Internet Services については「第 6 章　CentreWare Internet Services を使用する」（135 ページ）、または CentreWare Internet Services 上のオンラインヘルプを参照してください。

Windows クライアントから設定を変更する

クライアントコンピューターからは、Windows ネットワーク経由で B900 / B900N 上のファイルにアクセスできます。そのため、B900 / B900N 上のファイルの内容を書き換えることによって、SMB の設定を変更できます。ただし、この方法で設定を変更するには、管理者名とパスワードが必要です。

注記!

管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に変更してください。管理者名やパスワードの変更は、Windows クライアント、または CentreWare Internet Services を使用して行います。

- ユーザー名（管理者名）:「admin」
- パスワード:「admin」

ここでは、Windows 98 の例で説明します。

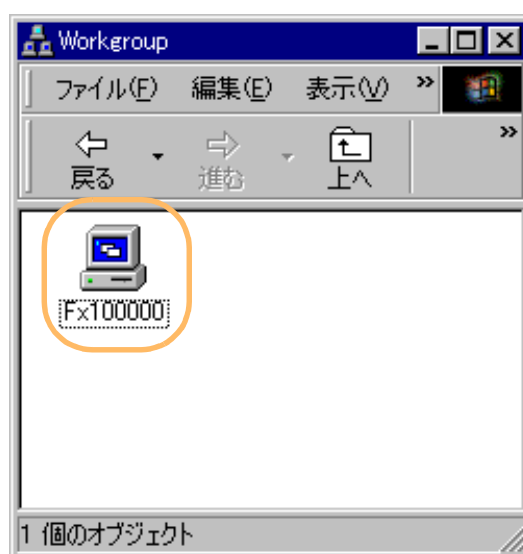
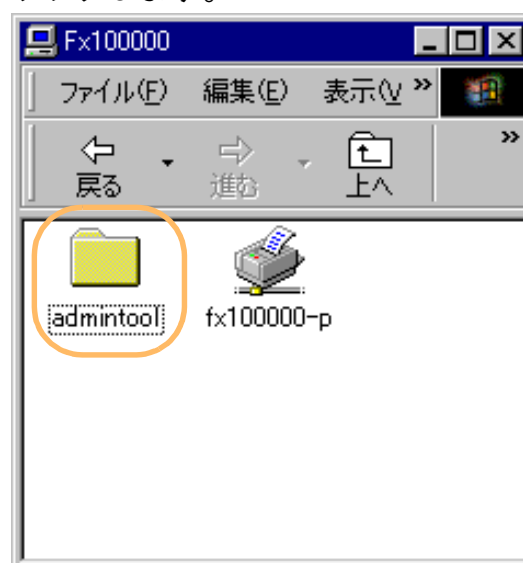
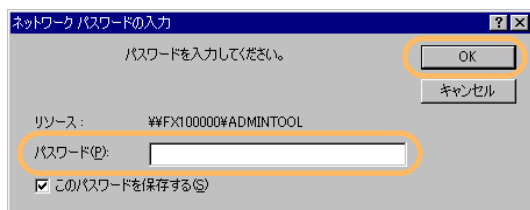
1. B900 / B900N の電源を入れます。

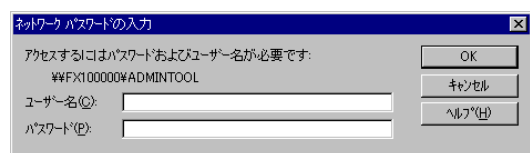
2. コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。

3. [ネットワークコンピュータ] アイコンをダブルクリックします。

4. ネットワークの一覧の中から、SMB のワークグループ（工場出荷時：WORKGROUP）の下のホスト名のアイコンをダブルクリックします。

補足

B900 / B900N の工場出荷時のホスト名は「FXnnnnnn」（nnnnnn はネットワークカードに設定されている MAC アドレスの下 6 桁）です。ホスト名は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。確認する方法は、「設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）」（82 ページ）を参照してください。

5. [admintool] フォルダーをダブルクリックします。

6 パスワードを入力し、[OK] をクリックします。

注記！

- Windows Me/Windows 98/Windows 95 の場合は、パスワードだけを入力します。
- Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 の場合は次のようなダイアログボックスが表示されます。ユーザー名（管理者名）とパスワードを入力してください。

7 メモ帳を使用して、config.txt ファイルを開きます。

注記！

config.txt ファイルを編集する場合は、メモ帳を使用してください。ほかのエディターを使用した場合、config.txt ファイルの［リブート］項目を［ON］にして保存すると、エディターが一時的に停止してしまうことがあります。

8 必要に応じて、各項目を変更し、config.txt ファイルを上書き保存します。

```
config.txt - メモ帳
ファイル(F)  編集(E)  検索(S)  ヘルプ(H)
#
#  FUJI XEROX FX WorkCentre B900 / B900N SMB config file
#

Printer Language    :JAPANESE      : JAPANESE/ENGLISH (*)
ホスト名            :FX100000      : 最大15バイト (*)
ワークグループ名    :WORKGROUP     : 最大15バイト (*)
NETBEUI             :ON            : ON or OFF (*)
TCP/IP              :ON            : ON or OFF (*)
自動マスタモード    :ON            : ON or OFF (*)
パスワード暗号化    :ON            : ON or OFF (*)
ユニコード          :INVALID       : INVALID(シフトJIS)/VALID (*)
DHCP                :OFF           : ON or OFF (*)
WINS DHCP 解決      :OFF           : ON or OFF (*)
IPアドレス          :192.168.1.100 : ex 128.0.0.1 (*) (-)
サブネットマスク    :255.255.255.0 : ex 255.255.255.0 (*) (-)
ゲートウェイ        :192.168.1.254 : ex 128.0.0.1 (*) (-)
WINS 1st サーバ     :0.0.0.0       : ex 128.0.0.1 (*) (-)
WINS 2nd サーバ     :0.0.0.0       : ex 128.0.0.1 (*) (-)
管理者名            :admin         : 最大20バイト (*)
パスワード          :              : 管理者パスワード最大14バイト (*)
設置場所            :              : 最大48バイト (*)
リブート            :OFF           : ON or OFF

                              (*)再起動後有効
                              (-)DHCP起動設定時は設定無効
```

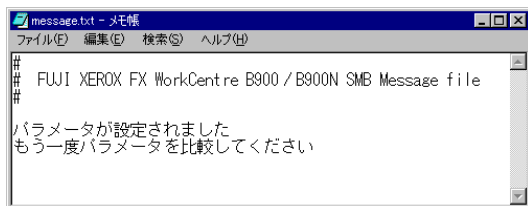
注記！

config.txt ファイルを、クライアント上にコピーして編集をした場合、編集後のファイルをadmintoolフォルダーにコピーしても上書きされないことがあります。クライアントからconfig.txtファイルをコピーする前に、admintool フォルダー内の config.txt ファイルを削除してください。

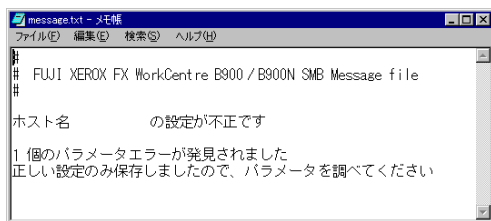
補足

- ワークグループ名
  最大 15 バイトまで設定できます。
- ホスト名
  プリンター名です。最大 15 バイトまで設定できます。
- config.txt ファイルの詳細は後述の「config.txt ファイルの設定形式」(87 ページ）を参照してください。

config.txt ファイルを保存すると、message.txt ファイルが［admintool］フォルダー内に作成されます。message.txtファイルでは、config.txt ファイルによる設定が有効であるかどうかを確認できます。

9 message.txt ファイルを開いて、次のように記述されていることを確認します。

注記！

- ［admintool］フォルダーに message.txt ファイルが表示されていない場合には、［表示］メニューの［最新の情報に更新］を選択してください。
- message.txt ファイルにエラーメッセージが記述されている場合は、正しく設定できていません。config.txt ファイルで設定した内容の範囲などを確認し、設定し直してください。

正しく設定できなかった例

10 B900 / B900N の電源を切り、入れ直します。

config.txt ファイルの設定形式

項　目	説　明	設定値	工場出荷時の値
Printer Language	使用する言語を設定します。	JAPANESE/ENGLISH	JAPANESE
ホスト名	B900 / B900N のホスト名を 15 文字以内の英数字で設定します。	最大 15 バイト	FXnnnnnn (nnnnnn: ネットワークカードに設定されている MAC アドレスの下 6 桁)
ワークグループ名	B900 / B900Nの属するワークグループ名を 15 文字以内の英数字で設定します。	最大 15 バイト	WORKGROUP
NETBEUI	NetBEUI プロトコルを使用する場合は、[ON] にします。	ON/OFF	ON
TCP/IP	TCP/IP プロトコルを使用する場合は、[ON] にします。	ON/OFF	ON
自動マスタモード	自動ブラウズマスタ機能を使用する場合は、[ON] にします。	ON/OFF	ON
パスワード暗号化	パスワード暗号化機能を使用する場合は、[ON] にします。	ON/OFF	ON
ユニコード	ユニコードに対応する場合は、[VALID] にします。ユニコードに対応せず、ローカルコード (シフト JIS) を使用する場合は、[INVALID] にします。	VALID/INVALID	INVALID
DHCP	IP アドレスを DHCP サーバーから取得する場合は、[ON] にします。	ON/OFF	ON
WINS DHCP 解決	WINS を使用している場合、WINS サーバーのアドレスを DHCP サーバーから取得するときは、[ON] にします。	ON/OFF	ON
IP アドレス	IP アドレスを DHCP サーバーから取得しない場合は、IP アドレスを設定できます。		0.0.0.0
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。		0.0.0.0
ゲートウェイ	ゲートウェイアドレスを設定します。		0.0.0.0

次ページへ

項　目	説　明	設定値	工場出荷時の値
WINS 1st サーバ	WINS のアドレスを DHCP サーバーから取得しない場合に、WINS サーバーの IP アドレスを入力します。 WINS を使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。		0.0.0.0
WINS 2nd サーバ	WINS のアドレスを DHCP サーバーから取得しない場合で、さらに WINS サーバーが 2 台以上あるとき、ここにもう 1 台の WINS サーバーの IP アドレスを入力します。ここに入力しておくと、WINS 1st サーバーが動作していない場合に、WINS サーバーとして使用できます。 WINS を使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。		0.0.0.0
管理者名	管理者名を半角英数字 20 文字以内、または全角文字 10 文字以内で設定します。	最大 20 バイト	admin
パスワード	管理者用パスワードを 14 文字以内の英数字で設定します。ただし、設定したパスワードは、プリンターの再起動後は表示されません。	最大 14 バイト	admin（ただし、表示されません）
設置場所	設置フロアなど、B900 / B900N が設置されている場所について、コメントを記入できます。	最大 48 バイト	
リブート	[ON] にすると、config.txt ファイルの編集後、自動的にプリンターが再起動されます。	ON/OFF	OFF

3.4 クライアント側の設定

Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows Me/Windows 98/Windows 95 のコンピューターに、プリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

SMB 環境で Windows クライアントから印刷するためには、コンピューターにプリンタードライバーをインストールします。
プリンタードライバーは、「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットすると自動的に表示される、セットアップメニューを使用してインストールできます。

プリンタードライバーをインストールする

プリンタードライバーをインストールする

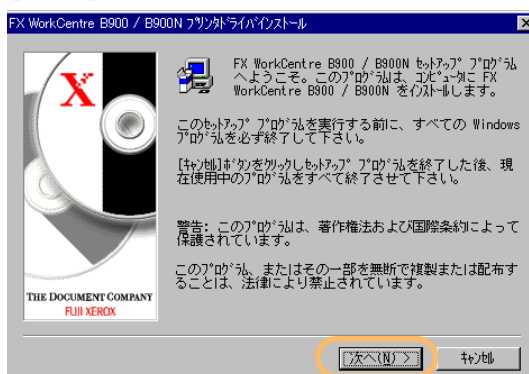
ここでは、Windows 98 の例で説明します。

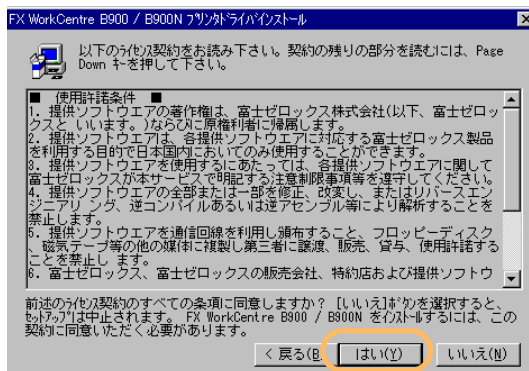
1 B900 / B900N の電源を入れます。

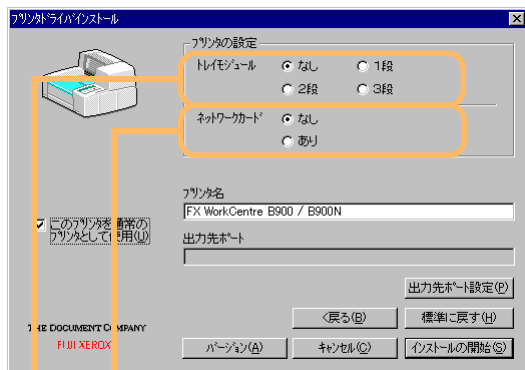
2 コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。

3 「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
⇒セットアップの画面が表示されます。

補足
自動的に、セットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の［Menu.exe］アイコンをダブルクリックしてください。

4 ［ドライバーのインストール］をクリックします。

5 ［次へ］をクリックします。

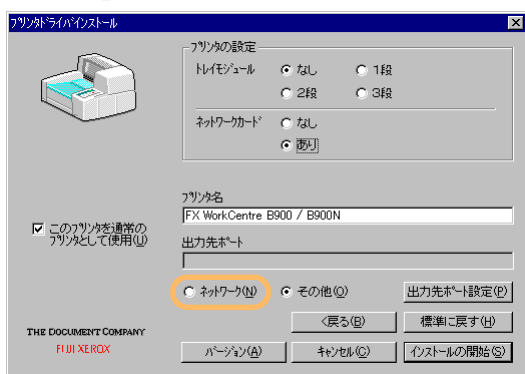
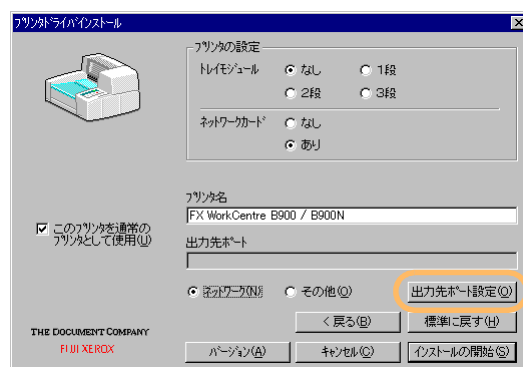
6 ライセンス契約を読み、［はい］をクリックします。

3 SMB 環境での設定

7 ［プリンタの設定］で、取り付けているトレイモジュールの段数と［ネットワークカード］の［あり］を選択します。

［あり］を選択します。

取り付けているオプションのトレイモジュールの段数を選択します。
トレイモジュールを追加していない場合は、［なし］のままにします。

注記！

SMB 環境で使用するためには、ネットワークカードのほかにオプションの3プロトコル拡張カードが必要です。

8 ［出力先ポート］の下にある［ネットワーク］を選択します。

9 ［出力先ポート設定］をクリックします。

⇒「プリンタの参照」ダイアログボックスが表示されます。

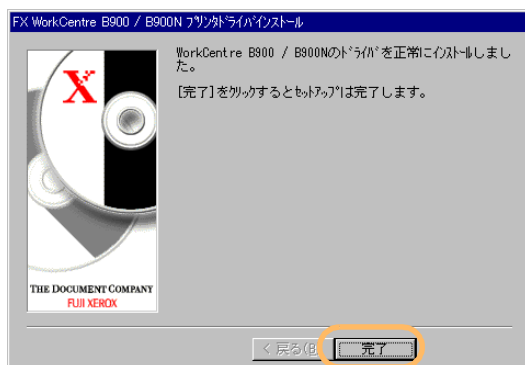
10 **ネットワークの一覧から、B900 / B900N を探し、選択します。**

B900 / B900N は、「ホスト名 -P」という名前でホスト名のアイコンの下に表示されます。
設定例：
ワークグループ名 「WORKGROUP」、
ホスト名 「Fx100000」

補足

B900 / B900N のワークグループ名やホスト名がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。
確認する方法は、「設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）」（82 ページ）を参照してください。

11 ［OK］をクリックします。

12 ［インストールの開始］をクリックします。

13 ［完了］をクリックします。

14 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

これで、プリンタードライバーのインストールは終了です。
次項の「印字テストをする」へ進みます。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。

1 ［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックします。

⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

2 プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

⇒「プロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 ［全般］タブの［印字テスト］をクリックします。
Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0の場合は［テストページの印刷］をクリックします。

⇒正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

4 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、［はい］をクリックします。

5 「プロパティ」ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

NetWare 環境での設定

次の内容を説明します。
- B900 / B900N を NetWare 環境で使用するための設定
- ネットワークに接続しているコンピューターから、NetWare 環境で B900 / B900N に印刷するための設定

4

4.1 NetWare 環境で使用するためには

NetWare 環境で使用するために必要な作業の流れを説明します。
なお、NetWare 環境で使用するためには、ネットワークカードのほかにオプションの 3 プロトコル拡張カードが必要です。

システム環境

B900 / B900N は、次の各バージョンに対応しています。

- NetWare 3.12J/3.2J（バインダリーサービス）
- NetWare 4.1J/4.11J/4.2J/5J（バインダリーサービス）
- NetWare 4.1J/4.11J/4.2J/5J（ディレクトリーサービス）

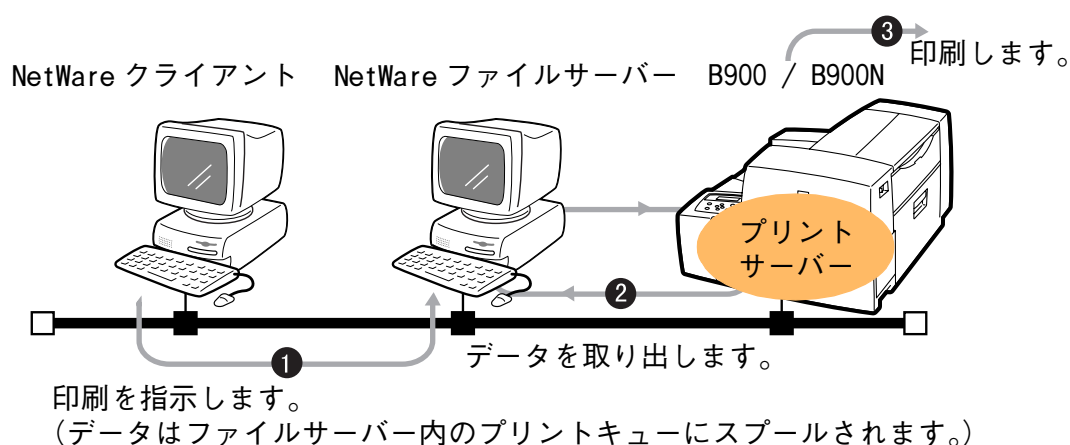
また、ディレクトリーサービス（NDS）およびバインダリーサービスで、それぞれ次の 2 つのモードをサポートしています。

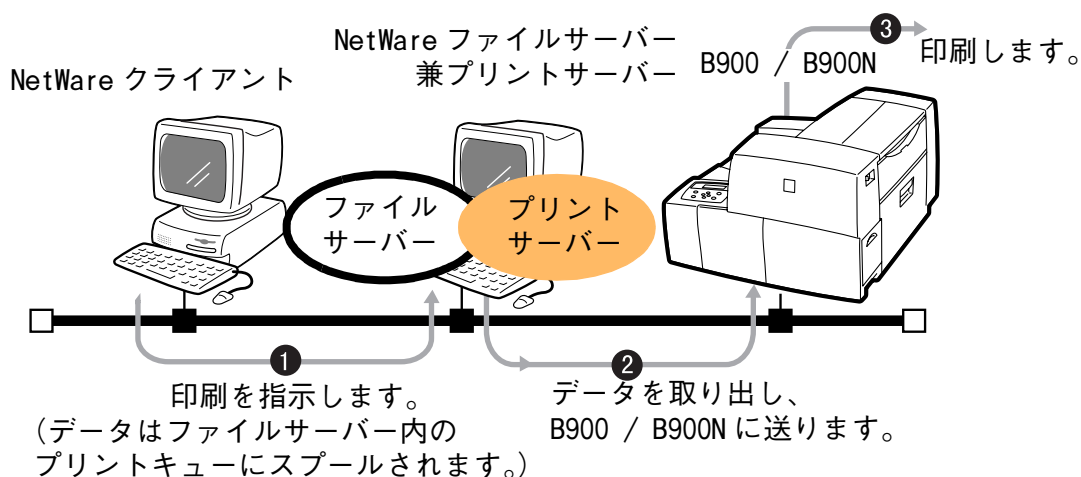
- プリントサーバーとして動作するプリントサーバーモード
- リモートプリンターとして動作するリモートプリンターモード

次に、それぞれのモードでの印刷の流れを説明します。どちらのモードで動作させるかは、B900 / B900N の設置を始める前に決定してください。

プリントサーバーモード

プリントサーバーモードでは、B900 / B900N 自身がプリントサーバーとして動作し、ファイルサーバー上のプリントキューにあるジョブを取り出して印刷します。B900 / B900N の機能を最大限に活用しているため、システム能力はリモートプリンターモードよりも優れています。ただし B900 / B900N は、ファイルサーバーのユーザーライセンスを 1 つ消費します。

NetWare クライアント
NetWare ファイルサーバー
B900 / B900N
❸ 印刷します。
プリントサーバー
❷ データを取り出します。
❶ 印刷を指示します。
（データはファイルサーバー内のプリントキューにスプールされます。）

リモートプリンターモード

リモートプリンターモードでは、ファイルサーバー上で起動しているプリントサーバーが、プリンターにジョブを送ります。B900 / B900N は、プリントサーバーから受け取ったジョブを印刷します。
この場合は、B900 / B900N はファイルサーバーのユーザーライセンスを消費しません。ただし、ネットワーク上にプリントサーバーが必要です。

注記！ NetWare 4.1 以降のバインダリーサービスでは、4.x のプリントサーバーに接続できません。よって、NetWare 4.1 以降のバインダリーサービスではリモートプリンターモードで動作しません。

インターフェイス

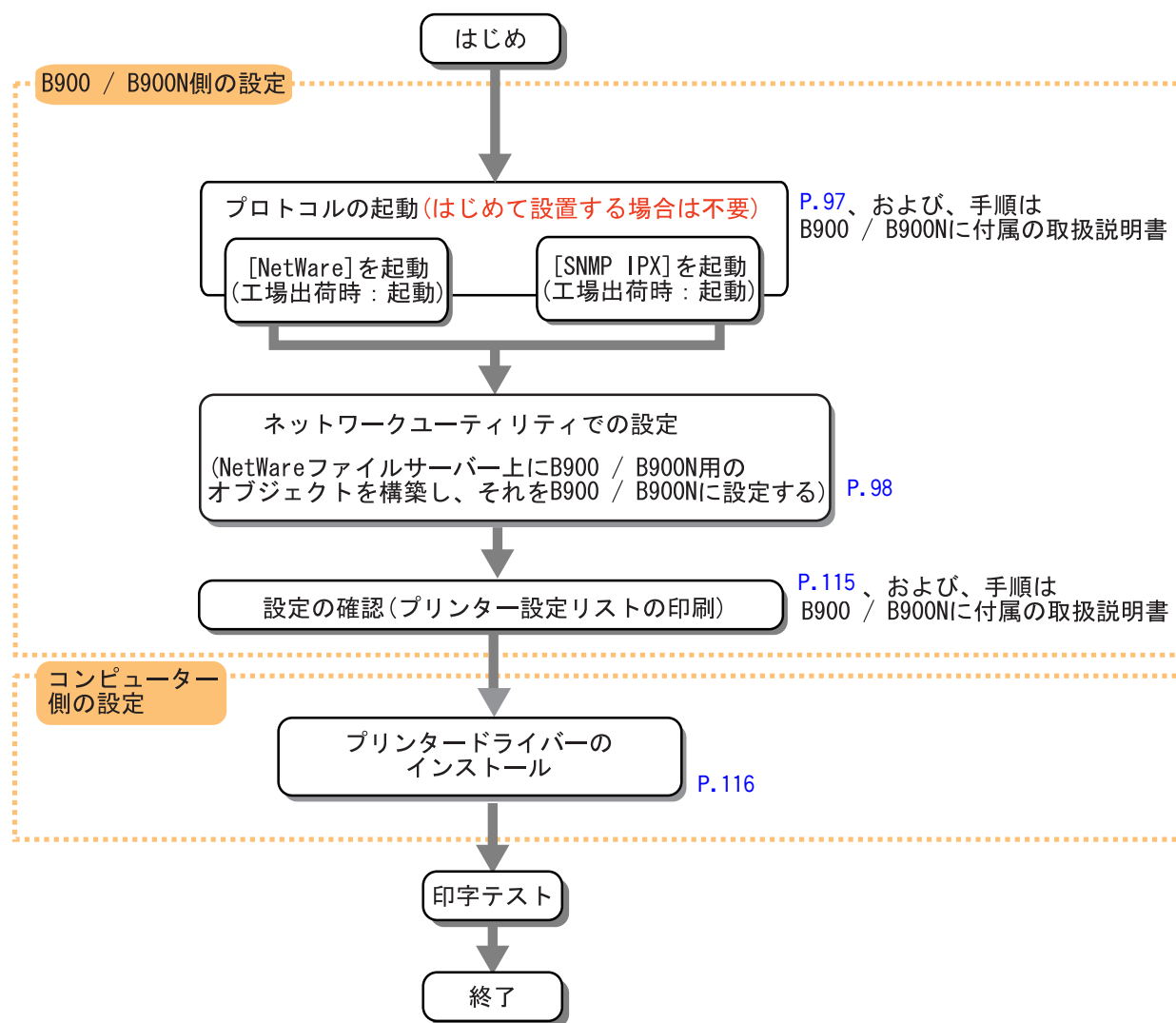
サポートするフレームタイプは、次のとおりです。

- Ethernet Ⅱ仕様
- IEEE802.3 仕様
- IEEE802.2 仕様
- SNAP 仕様

フレームタイプは、自動的に判別されます。ただし、使用するフレームタイプを特定したい場合は、操作パネルやFuji Xeroxネットワークユーティリティ、CentreWare Internet Services（TCP/IP 環境がある場合だけ）で変更できます。

- CentreWare Internet Servicesについては「第6章 CentreWare Internet Servicesを使用する」（135 ページ）を、Fuji Xerox ネットワークユーティリティについては、「4.3 Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定」（98 ページ）を参照してください。
- 操作パネルについては、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

設定作業の流れ

設定作業の流れは、次のとおりです。

4.2 B900 / B900N の設定

プロトコルの起動など、B900 / B900N に必要な設定について説明します。

プロトコルを起動する

注記! 各プロトコルは、工場出荷時は起動（[キドウ]）に設定されています。B900 / B900N を購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

NetWare 環境で印刷するためには、[NetWare] プロトコルを起動します。また、NetWare 環境で SNMP エージェント機能を起動する場合は、[SNMP IPX]プロトコトルを起動します。

起動方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

4.3 Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定

Fuji Xerox ネットワークユーティリティを使用して、NetWare の環境を設定する手順を説明します。

NetWare 環境では、NetWare ファイルサーバー上で、B900 / B900N 用のプリントサーバーオブジェクトや、プリンターオブジェクト、プリントキューオブジェクトを構築し、さらに B900 / B900N に対して、構築した環境を設定する必要があります。
ここでは、Fuji Xerox ネットワークユーティリティ（以降、ネットワークユーティリティと記載します）を使用して、これらの設定を行う手順を説明します。
各オブジェクトは、NetWare で提供されている Pconsole や、NetWare アドミニストレータなどでも構築できます。オブジェクトがすでに構築され、さらに TCP/IP 環境があり、B900 / B900N にも IP アドレスが設定されている場合は、CentreWare Internet Services を使用して、B900 / B900N に NetWare 環境を設定することもできます。

CentreWare Internet Services については「第 6 章　CentreWare Internet Services を使用する」（135 ページ）、または CentreWare Internet Services 上のオンラインヘルプを参照してください。

ネットワークユーティリティをインストールする

ネットワークユーティリティは、ネットワーク上の NetWare クライアント上で動作します。まず、ネットワークユーティリティを NetWare クライアントコンピューターにインストールします。

動作条件

ネットワークユーティリティをインストールするコンピューターには、次の条件が必要です。

OS の種類	必要なソフトウェア	条　件
Windows XP* Windows 2000 Windows NT 4.0 Windows Me Windows 98 Windows 95	TCP/IP プロトコルがインストールされていること	TCP/IP 環境に設置されていて、IP アドレスの設定、および［SNMP UDP/IP］プロトコルが起動されているプリンター
	IntranetWare クライアント（Client32）がインストールされていること	NetWare 環境に設置されていて、［SNMP IPX］プロトコルが起動されているプリンター

＊ Windows XP では TCP/IP 環境の場合に使用できます。

ここでは、上の表の条件を満たすコンピューターが、すでにネットワーク上にあることを前提にします。

NetWareクライアントの設定については、WindowsおよびNetWare関連の説明書を参照してください。

補足
- ネットワークユーティリティは、NetWare 環境と同様に、ほかのネットワーク環境を設定することもできます。
  ネットワークユーティリティについての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプは、ネットワークユーティリティの各ダイアログボックスの［ヘルプ］ボタンをクリックすると表示できます。
- NetWare 環境の設定を行わない場合は、Novell Client がインストールされていなくても、ネットワークユーティリティは動作します。

ネットワークユーティリティをインストールする

ここでは、Windows 98 の例で説明します。

1 **コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。**

起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了します。

2 **「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**

⇒セットアップの画面が表示されます。

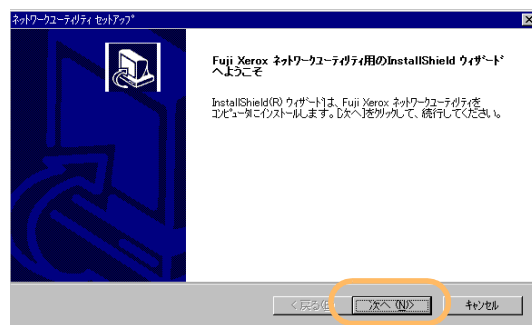
補足

自動的にセットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の［Menu.exe］アイコンをダブルクリックしてください。

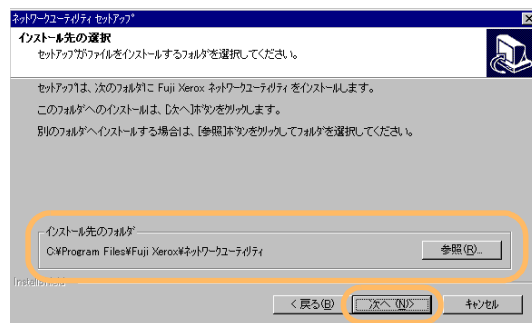
3 **［ネットワークソフトウェアのインストール］をクリックします。**

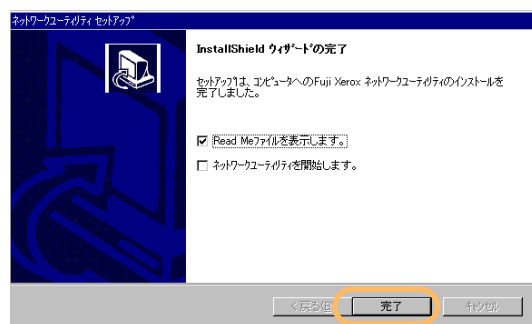
4 **［ネットワークユーティリティのインストール / アンインストール］をクリックします。**

⇒インストーラーが起動します。

5 **［次へ］をクリックします。**

6 **［インストール先のフォルダ］を確認し、よければ［次へ］をクリックします。**

補足

インストール先を変更する場合は、［参照］をクリックしてインストール先のフォルダーを指定してから、［次へ］をクリックします。

⇒インストールが始まります。

7 **［完了］をクリックします。**

次ページへ ▶▶▶▶

8 **セットアップ画面の［終了］をクリックします。**

9 **CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。**

これで、ネットワークユーティリティのインストールは終了です。
次ページの「NetWare 環境を設定する」へ進みます。

NetWare 環境を設定する

ネットワークユーティリティを使用して、NetWare ファイルサーバー上に B900 / B900N 用のプリントサーバーオブジェクトや、プリンターオブジェクト、プリントキューオブジェクトを構築し、さらに B900 / B900N に対して、構築した環境を設定します。

ネットワークユーティリティについての詳細は、ネットワークユーティリティのヘルプを参照してください。ヘルプは、ネットワークユーティリティの各ダイアログボックスの［ヘルプ］ボタンをクリックすると表示できます。

ネットワークユーティリティを起動する

1 B900 / B900N の電源を入れます。

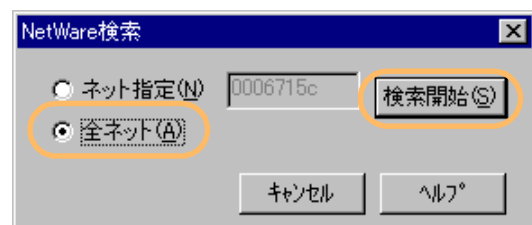
2 環境を構築する NetWare ファイルサーバーに、「SUPERVISOR」（NetWare 3.x の場合）または ADMIN の権限を持つユーザー（NetWare 4.x 以降の場合）でログインします。

3 ［スタート］メニューの［プログラム］から、［FujiXerox］－［ネットワークユーティリティ］－［ネットワークユーティリティ］をクリックします。

⇒ネットワークユーティリティが起動し、メインウィンドウが表示されます。

4 メインウィンドウで［NetWare］を選択し、［検索］をクリックします。

⇒「NetWare 検索」ダイアログボックスが表示されます。

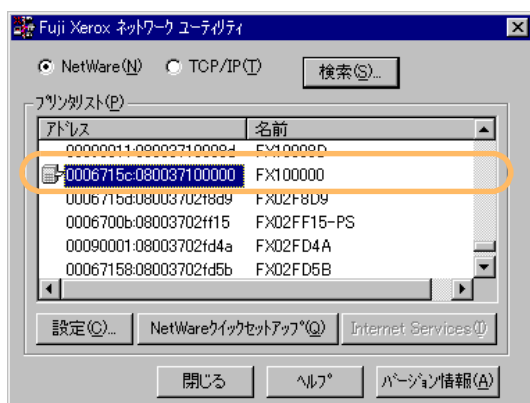
5 ［全ネット］を選択し、［検索開始］をクリックします。

⇒ネットワーク上に接続されているプリンターが検索され、メインウィンドウの［プリンタリスト］に表示されます。

次ページへ ▶▶▶▶

6 [プリンタリスト]から、B900 / B900N を選択します。

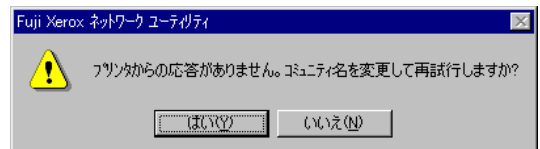
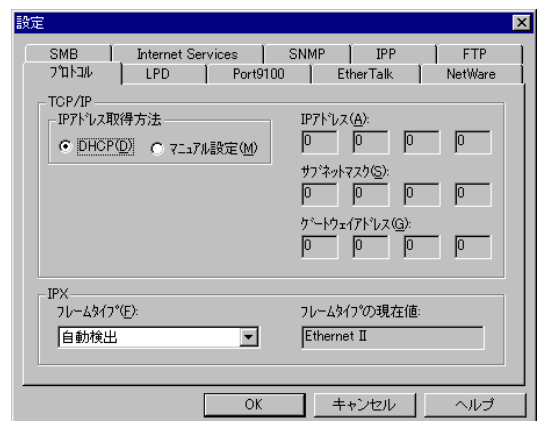
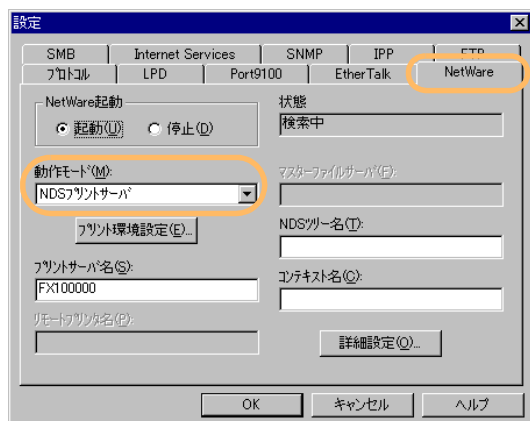
B900 / B900N は、工場出荷時には「FXnnnnnn」（nnnnnn は、ネットワークカードに設定されている MAC アドレスの下 6 桁）という名前で設定されています。

注記!

- アドレスや名前（装置名）がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。
- [プリンタリスト]の[名前]には、NetWare ファイルサーバー上で各オブジェクトを作成し、B900 / B900N にその環境を設定したあとは、次のオブジェクト名が表示されます。
  プリントサーバーモードの場合
  →「プリントサーバー名」
  リモートプリンターモードの場合
  →「プリンター名」
- ディレクトリーサービスでプリントサーバー名やプリンター名に漢字を使用した場合、[全ネット] で検索すると [名前] が文字化けして表示されることがあります。設定するプリンターが特定できない場合は、「NetWare 検索」ダイアログボックスで [ネット指定] を選択し、検索してください。NetWare アドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。

7 [設定] をクリックします。

⇒「設定」ダイアログボックスが表示されます。

注記!

[設定]をクリックしたときに、次のメッセージが表示される場合は、次のように対処してください。

- B900 / B900N の電源が入っていない、またはネットワークに接続されていない可能性があります。[いいえ] をクリックし、電源およびイーサネットケーブルの接続を確認してからやり直してください。
- B900 / B900N のコミュニティー名が変更されている可能性があります。この場合は、B900 / B900N の管理者に確認してください。なお、[はい] をクリックすると、「コミュニティ名入力」ダイアログボックスが表示されます。ここで正しいコミュニティー名を入力すれば、「設定」ダイアログボックスが表示されます。

8 ［NetWare］タブの［動作モード］から、動作モードを選択します。

以降の手順は、選択する動作モードによって異なります。
該当するページに進んでください。

- **ディレクトリーサービスの場合**

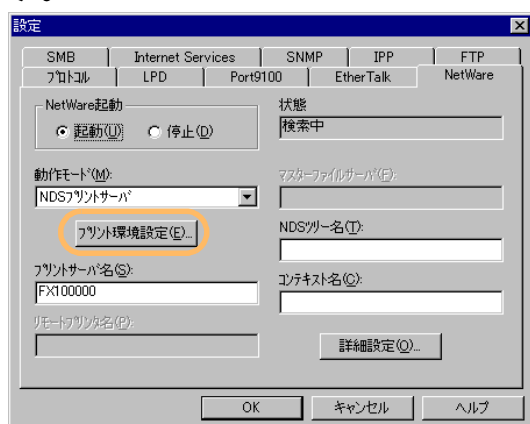
（［動作モード］で、［NDS プリントサーバ］または［NDS リモートプリンタ］を選択した場合） →「 ディレクトリーサービス（NDS）での設定」（104 ページ）

- **バインダリーサービスの場合**

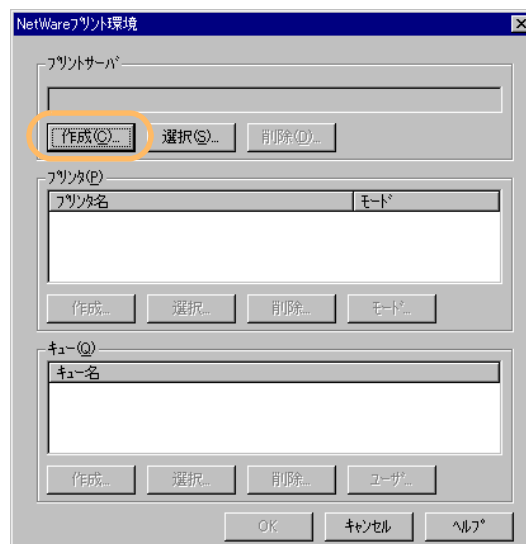
（［動作モード］で、［バインダリプリントサーバ］または［バインダリリモートプリンタ］を選択した場合）
→「 バインダリーサービスでの設定」（109 ページ）

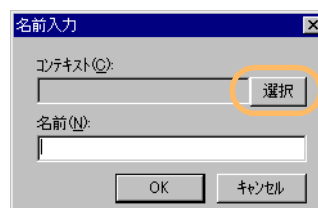
ディレクトリーサービス（NDS）での設定

ここでは、［NDS プリントサーバ］を選択した場合の例で説明します。
NetWare ファイルサーバー上に B900 / B900N 用のプリントサーバー、プリンター、キューの各オブジェクトを作成します。

1 ［プリント環境設定］をクリックします。

⇒「NetWare プリント環境」ダイアログボックスが表示されます。

2 ［プリントサーバ］の［作成］をクリックします。

補足
リモートプリンターモードの場合は、すでに作成されているプリントサーバーを選択することもできます。その場合は、ネットワークユーティリティのヘルプを参照してください。

⇒「名前入力」ダイアログボックスが表示されます。

3 ［コンテキスト］の［選択］をクリックします。

⇒「オブジェクト選択」ダイアログボックスが表示されます。

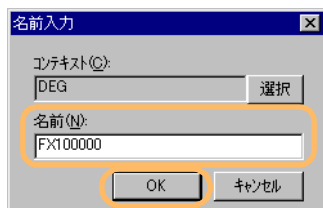
4 ツリーの中から、オブジェクトを作成するコンテキストを選択し、[OK]をクリックします。

設定例：DEG ツリーの下の DEG

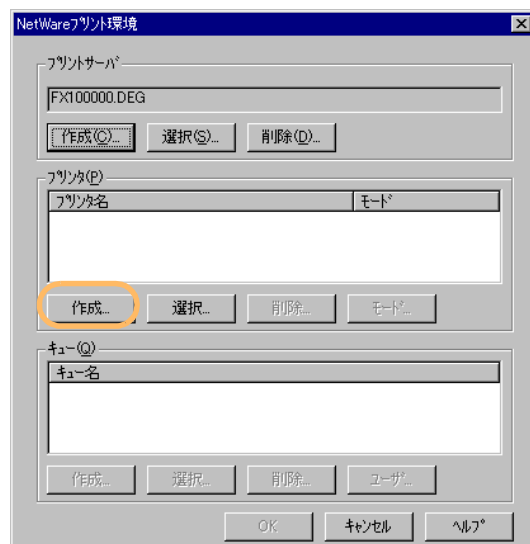
⇒「名前入力」ダイアログボックスが表示されます。

5 [コンテキスト]に、選択したコンテキスト名が表示されていることを確認したら、[名前]に作成するプリントサーバー名を入力し、[OK]をクリックします。

補足

プリントサーバー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn」(nnnnnn は、ネットワークカードに設定されているMACアドレスの下 6 桁)と設定することをお勧めします。

設定例：FX100000

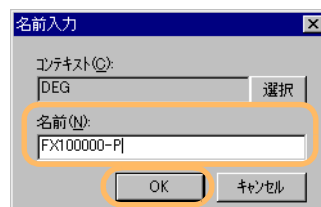
⇒「NetWare プリント環境」ダイアログボックスの［プリントサーバ］に、プリントサーバー名が入力されます。

6 ［プリンタ］の［作成］をクリックします。

⇒「名前入力」ダイアログボックスが表示されます。

7 ［コンテキスト］が正しく設定されている場合は、［名前］に作成するプリンター名を入力し、[OK]をクリックします。

補足

プリンター名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-P」と設定することをお勧めします。

設定例：FX100000-P

⇒「NetWare プリント環境」ダイアログボックスの［プリンタ］に、手順 7 で設定したプリンター名が入力されます。また［モード］には、動作モードに応じて［プリントサーバ］または［リモートプリンタ］と表示されます。

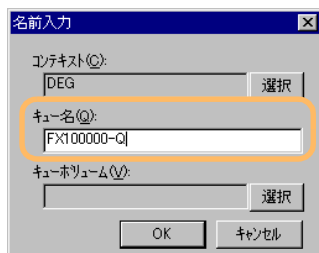
次ページへ ▶▶▶▶

8 ［キュー］の［作成］をクリックします。

⇒「名前入力」ダイアログボックスが表示されます。

9 ［コンテキスト］が正しく設定されている場合は、［キュー名］に作成するプリントキュー名を入力します。

補足
プリントキュー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-Q」と設定することをお勧めします。

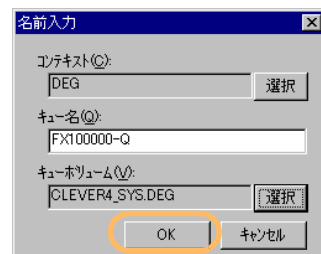
設定例：FX100000-Q

10 ［キューボリューム］の［選択］をクリックします。

⇒「オブジェクト選択」ダイアログボックスが表示されます。

11 ツリーの中から、オブジェクトを作成するボリュームを選択し、［OK］をクリックします。

設定例：
DEG ツリーの下の DEG の下の
CLEVER4_SYS

⇒「名前入力」ダイアログボックスが表示されます。

12 ［キューボリューム］に、選択したオブジェクト名が表示されていることを確認し、［OK］をクリックします。

⇒「NetWare プリント環境」ダイアログボックスの［キュー］に、プリントキュー名が入力されます。

13 プリントサーバー、プリンター、キューがすべて設定できたら、「NetWareプリント環境」ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

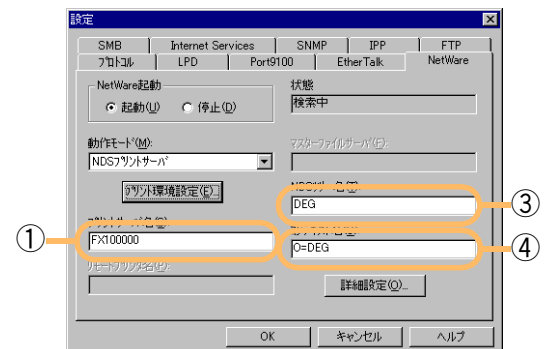
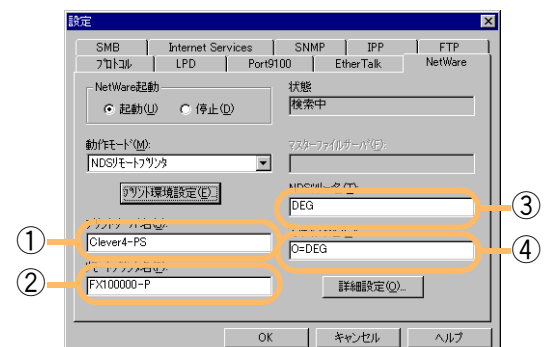
補足

［ユーザ］を選択して、キューに接続できるユーザーを特定することもできます。

14 「NetWareプリント環境」ダイアログボックスで設定した内容が、［NetWare］タブの次の項目に入力されていることを確認します。

設定例

項目	プリントサーバーモード	リモートプリンターモード
① プリントサーバ名	FX100000	CLEVER4-PS（すでにあるCLEVER4-PSを選択した場合）
② リモートプリンタ名	–	FX100000-P
③ NDSツリー名	DEG	DEG
④ コンテキスト名	O=DEG	O=DEG

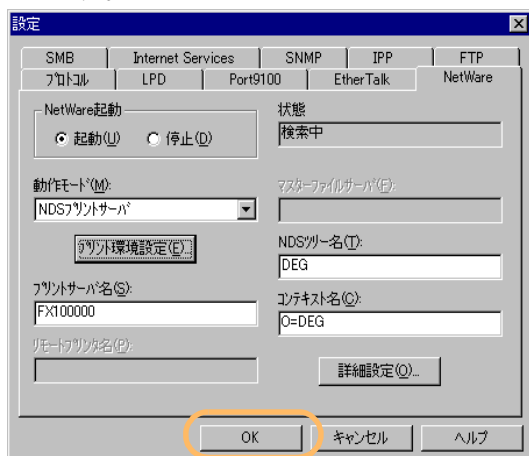
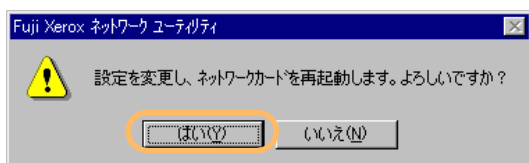
プリントサーバーモードの場合

リモートプリンターモードの場合

15 ［詳細設定］をクリックします。

⇒「NetWare詳細」ダイアログボックスが表示されます。

次ページへ ▶▶▶▶

16 必要に応じて、各項目を設定し、［閉じる］をクリックします。

補足
リモートプリンターモードの場合は、［プリントサーバパスワード］と［受信タイムアウト］を設定できます。

17 ［NetWare］タブの［OK］をクリックします。

18 次のダイアログボックスで、［はい］をクリックします。

⇒設定内容がB900 / B900Nに送信され、B900 / B900Nが再起動します。

19 ネットワークユーティリティがメインウィンドウに戻ったら、［閉じる］をクリックします。

20 リモートプリンターモードの場合は、NetWare ファイルサーバー上で NetWare プリントサーバーを再起動します。

設定例：
プリントサーバー名 「CLEVER4-PS」

```
UNLOAD PSERVER [Enter]
LOAD PSERVER CLEVER4-PS [Enter]
```

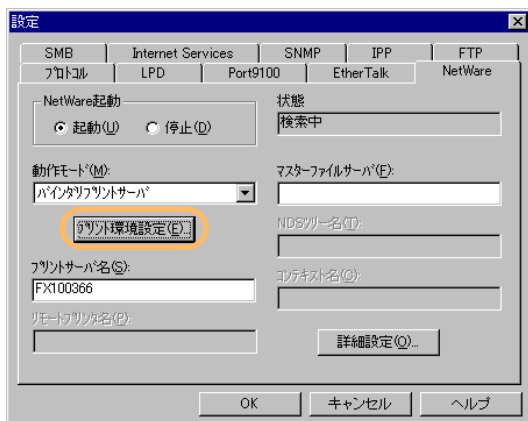
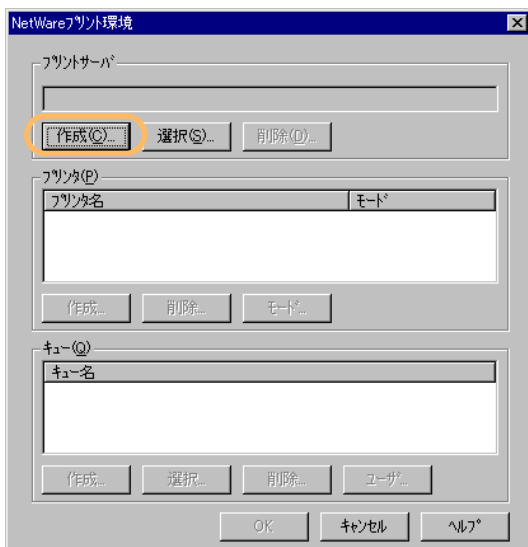
NetWare プリントサーバーの再起動方法は、使用環境によって異なります。詳細は、NetWare 関連の説明書を参照してください。

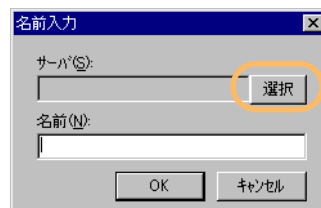
バインダリーサービスでの設定

ここでは、[バインダリプリントサーバ]を選択した場合の例で説明します。
NetWare ファイルサーバー上に B900 / B900N 用のプリントサーバー、プリンター、キューの各オブジェクトを作成します。

1 [プリント環境設定] をクリックします。

2 [プリントサーバ]の[作成]をクリックします。

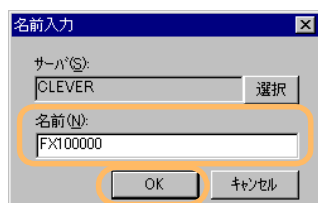
補足

リモートプリンターモードの場合は、すでに作成されているプリントサーバーを選択することもできます。その場合は、ネットワークユーティリティのヘルプを参照してください。

⇒「名前入力」ダイアログボックスが表示されます。

3 [サーバ] の [選択] をクリックします。

4 「オブジェクト選択」ダイアログボックスで、オブジェクトを作成するファイルサーバーを選択し、[OK] をクリックします。

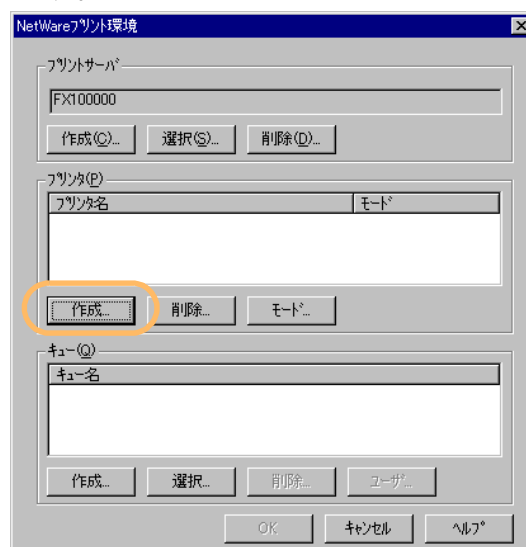
設定例：CLEVER

次ページへ

5 **「名前入力」ダイアログボックスの［サーバ］に、選択したファイルサーバー名が表示されていることを確認したら、［名前］に作成するプリントサーバー名を入力し、［OK］をクリックします。**

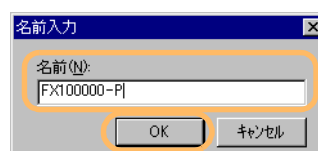
補足
プリントサーバー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn」（nnnnnn は、ネットワークカードに設定されているMACアドレスの下 6 桁）と設定することをお勧めします。

設定例：FX100000

⇒「NetWare プリント環境」ダイアログボックスの［プリントサーバ］に、プリントサーバー名が入力されます。

6 **［プリンタ］の［作成］をクリックします。**

⇒「名前入力」ダイアログボックスが表示されます。

7 **［名前］に作成するプリンター名を入力し、［OK］をクリックします。**

補足
プリンター名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-P」と設定することをお勧めします。

設定例：FX100000-P

⇒「NetWare プリント環境」ダイアログボックスの［プリンタ］に、入力したプリンター名が入力されます。また［モード］には、動作モードに応じて［プリントサーバ］または［リモートプリンタ］と表示されます。

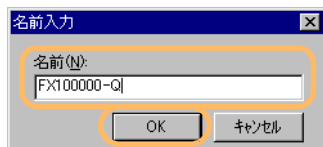
8 ［キュー］の［作成］をクリックします。

⇒「名前入力」ダイアログボックスが表示されます。

9 ［名前］に作成するプリントキュー名を入力し、［OK］をクリックします。

補足

プリントキュー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-Q」と設定することをお勧めします。

設定例：FX100000-Q

⇒「NetWare プリント環境」ダイアログボックスの［キュー］に、プリントキュー名が入力されます。

10 「NetWare プリント環境」ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

補足

［ユーザ］を選択して、キューに接続できるユーザーを特定することもできます。

11 「NetWare プリント環境」ダイアログボックスで設定した内容が、［NetWare］タブの次の項目に入力されていることを確認します。

設定例

項目	プリントサーバーモード	リモートプリンターモード
① プリントサーバ名	FX100000	ディレクトリーサービスでプリントサーバーモードの場合の設定例です。（すでにあるCLEVER-PSを選択した場合）
② リモートプリンタ名	–	FX100000-P
③ マスターファイルサーバ	CLEVER	DEG プロトコルの状態を確認します。

4 NetWare環境での設定

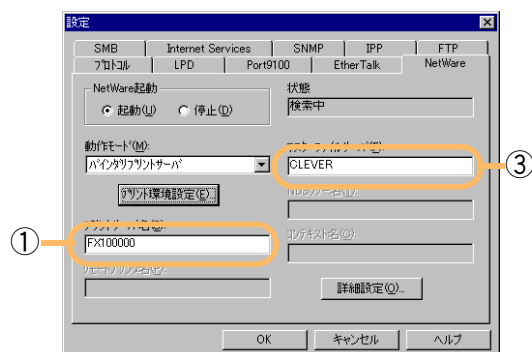
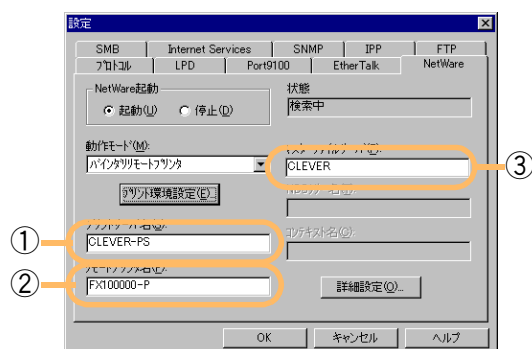
次ページへ ▶▶▶▶

プリントサーバーモードの場合

リモートプリンターモードの場合

12 ［詳細設定］をクリックします。
⇒「NetWare 詳細」ダイアログボックスが表示されます。

13 必要に応じて、各項目を設定し、［閉じる］をクリックします。

補足
リモートプリンターモードの場合は、［受信タイムアウト］だけ設定できます。

14 ［NetWare］タブの［OK］をクリックします。

15 次のダイアログボックスで、［はい］をクリックします。

⇒設定内容が B900 / B900N に送信され、B900 / B900N が再起動します。

16 ネットワークユーティリティがメインウィンドウに戻ったら、［閉じる］をクリックします。

17 **リモートプリンターモードの場合は、NetWare ファイルサーバー上でNetWare プリントサーバーを再起動します。**
設定例：
プリントサーバー名 「CLEVER-PS」

```
UNLOAD PSERVER [Enter]
LOAD PSERVER CLEVER-PS [Enter]
```

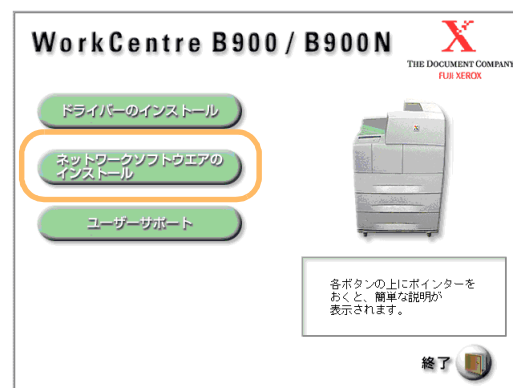
NetWare プリントサーバーの再起動方法は、使用環境によって異なります。詳細は、NetWare 関連の説明書を参照してください。

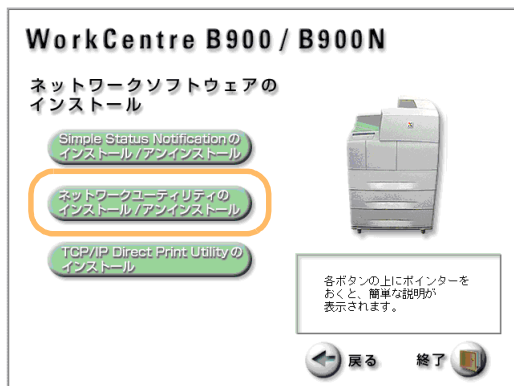
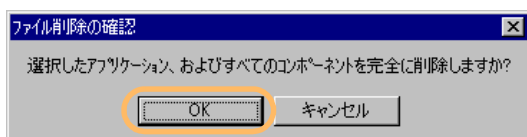
ネットワークユーティリティをアンインストールするには

ネットワークユーティリティをNetWare クライアントコンピューターから削除する方法を説明します。
ここでは、Windows 98 の例で説明します。

1 **コンピュータの電源を入れ、Windows 98 を起動します。**
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了します。

2 **「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**
⇒セットアップの画面が表示されます。

補足
自動的にセットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の［Menu.exe］アイコンをダブルクリックしてください。

3 **［ネットワークソフトウェアのインストール］をクリックします。**

4 ［ネットワークユーティリティのインストール / アンインストール］をクリックします。

⇒削除を確認するメッセージが表示されます。

5 ［OK］をクリックします。

6 ［完了］をクリックします。

7 ［終了］をクリックします。

8 CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

これで、ネットワークユーティリティのアンインストールは終了です。

設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）

プリンター設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

補足 印刷される項目は、機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。
印刷方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

WorkCentre B900/B900N
プリンターセッテイリスト

ゼンタイ

プリントページスウ	557ページ
メモリー	264MB
ファームウェア バージョン	Ver 1.00
プリントブ バージョン	Ver 01.00.00
ヘッドジョウホウ	Y:002FCCBE M:00954666 C:009A5F94 K:0040C8E4
インクザンリョウ	Y:100 M:100 C:100 K:100

キカイコウセイ

ヨウシトレイ	トレイ1、2、3、4、1マイテザシトレイ
オプショントレイ	3トレイユニット
ネットワークカード	
3プロトコル カクチョウカード	

パラレル

ECP	ユウコウ

ネットワーク

ファームウェア バージョン	Ver 5.06
Ethernet セッテイ	
セツゾクタイプ	100Base-T Full (ジドウ)
Ethernetアドレス	08:00:37:10:00:00
TCP/IP	
IPアドレスセットアップ	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX	
フレームタイプ	Unknown
ネットワークアドレス	00000000:080037100000
プロトコル	LPD, IPP, Port9100, ftp SNMP, HTTP, メール, SMB EtherTalk®, NetWare®
ジュシンセイゲン	シナイ

LPD

ポートジョウタイ	キドウ

IPP

ポートジョウタイ	キドウ

Port9100

ポートジョウタイ	キドウ

Ftp

ポートジョウタイ	テイシ

SNMP

ポートジョウタイ	キドウ
トランスポートプロトコル	
UDP/IP	キドウ
IPX	キドウ

HTTP

ポートジョウタイ	キドウ

メール

ポートジョウタイ	テイシ

SMB

ポートジョウタイ	キドウ
トランスポートプロトコル	
NetBEUI	キドウ
TCP/IP	キドウ
ホストメイ	FX100000
ワークグループメイ	WORKGROUP

EtherTalk®

ポートジョウタイ	キドウ
プリンターメイ	FX100000
ゾーンメイ	(*)
プリンタータイプ	D-Raster

NetWare®

ポートジョウタイ	キドウ
ドウサモード	DS-Pserver
ソウチメイ	FX100000
ツリーメイ	DEG
コンテキストメイ	O=DEG

EtherTalk : Apple Computer, Inc ノ トウロクショウヒョウ デス
NetWare : Novell, Inc ノ トウロクショウヒョウ デス

4.4 クライアント側の設定

Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows Me/Windows 98/Windows 95 のコンピューターに、プリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

NetWare環境でNetWareクライアントから印刷するためには、コンピューターにプリンタードライバーをインストールします。
プリンタードライバーは、「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると自動的に表示される、セットアップメニューを使用してインストールできます。

補足

- ここでは、コンピューターにNetWare環境のクライアント設定が済んでいることを前提にします。
- Windows NT 4.0のService Pack（SP）は、4以上を使用してください。

プリンタードライバーをインストールする

プリンタードライバーをインストールする

ここでは、Windows 98 の例で説明します。

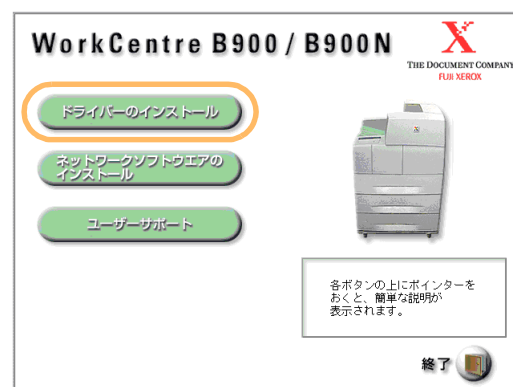
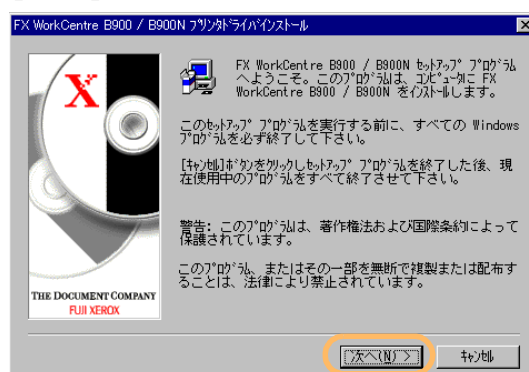
1 **B900 / B900N の電源を入れます。**

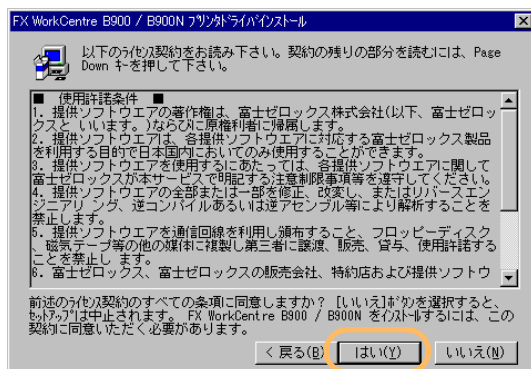
2 **コンピューターの電源を入れます。**
Windows 98を起動し、B900 / B900N用のオブジェクトを構築したNetWare ファイルサーバーにログインします。

3 **「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**
⇒セットアップの画面が表示されます。

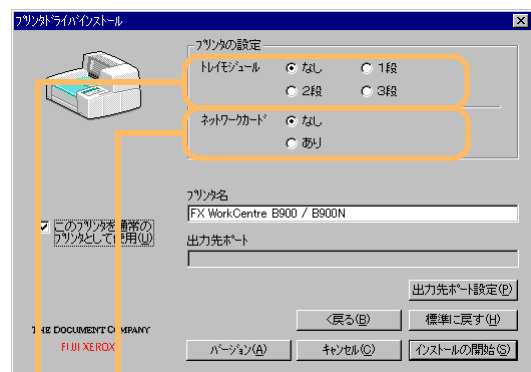
補足

自動的に、セットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の［Menu.exe］アイコンをダブルクリックしてください。

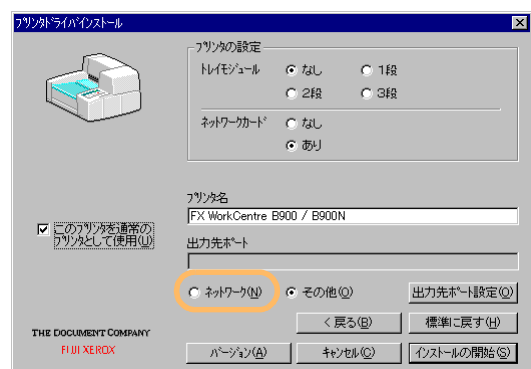
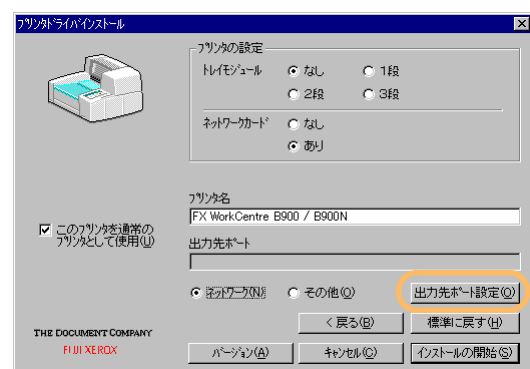
4 **［ドライバーのインストール］をクリックします。**

5 **［次へ］をクリックします。**

6 ライセンス契約を読み、[はい] をクリックします。

7 [プリンタの設定] で、取り付けているトレイモジュールの段数と [ネットワークカード] の [あり] を選択します。

注記!

NetWare 環境で使用するためには、ネットワークカードのほかにオプションの3プロトコル拡張カードが必要です。

[あり] を選択します。

取り付けているオプションのトレイモジュールの段数を選択します。
トレイモジュールを取り付けていない場合は、[なし] のままにします。

8 [出力先ポート] の下にある [ネットワーク] をクリックします。

9 [出力先ポート設定] をクリックします。

⇒「プリンタの参照」ダイアログボックスが表示されます。

10 ネットワークの一覧から、利用するプリントキューを探し、選択します。

⇒プリントキューは、NetWare ファイルサーバーのアイコンの下に表示されます。

補足

プリントキュー名がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

設定例：
ファイルサーバー名「Clever4」、
プリントキュー名「FX100000-Q」

11 [OK] をクリックします。

12 [インストールの開始] をクリックします。

13 ［完了］をクリックします。

14 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

これで、プリンタードライバーのインストールは終了です。

次項の「印字テストをする」へ進みます。

印字テストをする

接続を確認するために、テストページを印刷します。

1 ［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックします。

⇒「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

2 プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

⇒「プロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 ［全般］タブの［印字テスト］をクリックします。

Windows XP/Windodws 2000/Windows NT 4.0の場合は、［テストページの印刷］をクリックします。

⇒正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

4 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、［はい］をクリックします。

5 「プロパティ」ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

AppleTalk 環境での設定

B900 / B900N を AppleTalk 環境に設置し、Macintosh から印刷できるようにするための手順を説明します。

5.1 AppleTalk 環境で使用するためには

AppleTalk 環境で使用するために必要な作業の流れを説明します。
なお、AppleTalk 環境で使用するためには、ネットワークカードのほかにオプションの 3 プロトコル拡張カードが必要です。

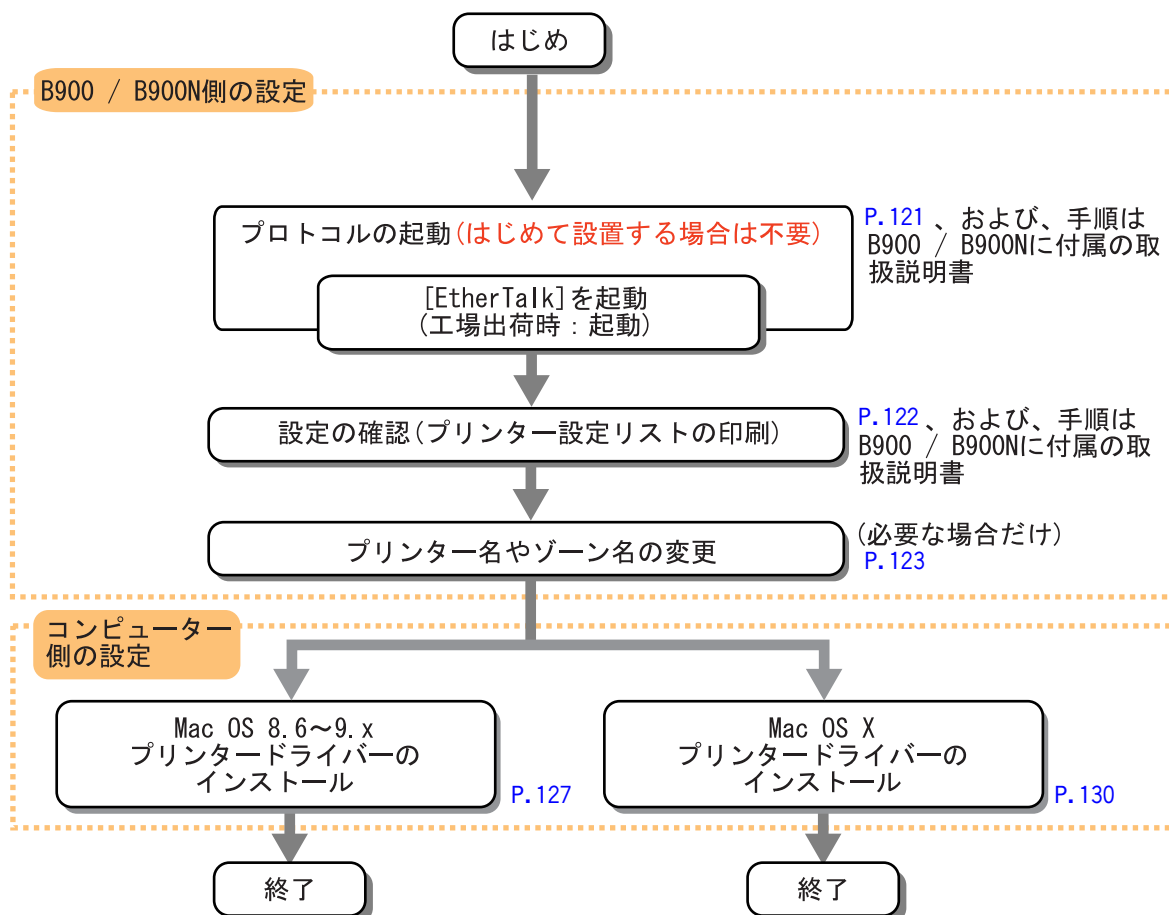
AppleTalk 環境では、ネットワークサーバーは必要ありません。各コンピューターから直接印刷データを送信できます。

インターフェイス

サポートするフレームタイプは、次のとおりです。

• Ethernet_SNAP

設置作業の流れ

設置作業の流れは、次のとおりです。

5.2 B900 / B900N 側の設定

プロトコルの起動など、B900 / B900N に必要な設定について説明します。

プロトコルを起動する

注記! プロトコルは、工場出荷時は起動（[キドウ]）に設定されています。B900 / B900N を購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

AppleTalk 環境で印刷するためには、[EtherTalk] プロトコルを起動します。

起動方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足 印刷される項目は、機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

WorkCentre B900/B900N
プリンターセッテイリスト

ゼンタイ

プリントページスウ	557ページ
メモリー	264MB
ファームウェア バージョン	Ver 1.00
プリントブ バージョン	Ver 01.00.00
ヘッドジョウホウ	Y:002FCCBE M:00954666 C:009A5F94 K:0040C8E4
インクザンリョウ	Y:100 M:100 C:100 K:100

キカイコウセイ

ヨウシトレイ	トレイ1、2、3、4、1マイテザシトレイ
オプショントレイ	3トレイユニット
ネットワークカード	
3プロトコル カクチョウカード	

パラレル

ECP	ユウコウ

ネットワーク

ファームウェア バージョン	Ver 5.06
Ethernet セッテイ	
セツゾクタイプ	100Base-T Full (ジドウ)
Ethernetアドレス	08:00:37:10:00:00
TCP/IP	
IPアドレスセットアップ	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX	
フレームタイプ	Unknown
ネットワークアドレス	00000000:080037100000
プロトコル	LPD, IPP, Port9100, ftp SNMP, HTTP, メール, SMB EtherTalk®, NetWare®
ジュシンセイゲン	シナイ

LPD

ポートジョウタイ	キドウ

IPP

ポートジョウタイ	キドウ

Port9100

ポートジョウタイ	キドウ

Ftp

ポートジョウタイ	テイシ

SNMP

ポートジョウタイ	キドウ
トランスポートプロトコル	
UDP/IP	キドウ
IPX	キドウ

HTTP

ポートジョウタイ	キドウ

メール

ポートジョウタイ	テイシ

SMB

ポートジョウタイ	キドウ
トランスポートプロトコル	
NetBEUI	キドウ
TCP/IP	キドウ
ホストメイ	FX100000
ワークグループメイ	WORKGROUP

EtherTalk®

ポートジョウタイ	キドウ
プリンターメイ	FX100000
ゾーンメイ	DE-2D5
プリンタータイプ	D-Raster

NetWare®

ポートジョウタイ	キドウ
ドウサモード	DS-Pserver
ソウチメイ	FX100000
ツリーメイ	
コンテキストメイ	

EtherTalk : Apple Computer, Inc ノ トウロクショウヒョウ デス
NetWare : Novell, Inc ノ トウロクショウヒョウ デス

コンピューター側の設定で必要な情報です。変更することもできます。変更方法は「5.3 プリンター名やゾーン名の変更」（123 ページ）を参照してください。

5.3 プリンター名やゾーン名の変更

CentreWare Internet Serviceを使用してプリンター名やゾーン名を変更する手順を説明します。
必要に応じて、プリンター名やゾーン名は変更してください。

プリンター名とゾーン名は、操作パネルでは設定できません。変更が必要な場合は、CentreWare Internet Servicesで行います。
CentreWare Internet Servicesは、TCP/IP環境があり、プリンターにIPアドレスが設定されている場合に使用できます。
また、CentreWare Internet Servicesでは、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

注記！ 管理者名とパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に変更してください。管理者名とパスワードの変更は、CentreWare Internet Servicesを使用して行います。
- 管理者名　:「admin」
- パスワード:「admin」
- プリンター名（工場出荷時:FXnnnnnn（nnnnnnは、ネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁））
- ゾーン名（工場出荷時：*）

- B900 / B900NにIPアドレスを設定する方法は、B900 / B900Nに付属の『取扱説明書』を参照してください。
- CentreWare Internet Servicesについての詳細は、「第6章　CentreWare Internet Servicesを使用する」（135 ページ）を参照してください。

補足 プリンター名やゾーン名の変更は、Fuji Xerox ネットワークユーティリティを使用して、Windowsコンピューターで行うこともできます。Fuji Xeroxネットワークユーティリティについては、「4.3 Fuji Xeroxネットワークユーティリティでの設定」（98 ページ）を参照してください。

プリンター名やゾーン名を変更する

1 **B900 / B900N の電源を入れます。**

2 **コンピューターの電源を入れ、WWW ブラウザーを起動します。**
ここでは、Mac OS 9 の Microsoft Internet Explorer 5.0 の例で説明します。

注記！
CentreWare Internet Services が正しく動作するには、WWW ブラウザーが次のように設定されている必要があります。CentreWare Internet Servicesにうまく接続できない場合は、設定を確認してください。
- ［Java］の［Java オプション］で［Java を有効にする］に設定していること
- ［キャッシュ］で、［各セッションに一度］、または［常に］に設定していること

3 **WWW ブラウザーのアドレス欄に、B900 / B900N の IP アドレス、またはインターネットアドレスを入力します。**

補足
- B900 / B900N の IP アドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。
- ネットワークがDNS(Domain Name System)を使用していて、DNS のネームサーバーに B900 / B900N のホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「URL」を使用して、B900 / B900N にアクセスできます。
  DNS とは、インターネットでホスト名から IP アドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークで DNS を使用しているかどうかや、B900 / B900N の DNS のホスト名については、ネットワーク管理者に確認してください。
- プロキシサーバーを使用していると、IP アドレスを入力してもCentreWare Internet Services の画面が表示されないことがあります。その場合は、「第 6 章 CentreWare Internet Servicesを使用する」(135 ページ)を参照して、プロキシサーバーを経由しないで、直接接続するように設定してください。

入力例１：
IP アドレスが 192.168.1.100 の場合
「http://192.168.1.100/」

入力例２：
URLがB900N.aaa.bbb.fujixerox.co.jp（ホスト名 :B900N、ドメイン名 :aaa.bbb.fujixerox.co.jp）の場合
「http://B900N.aaa.bbb.fujixerox.co.jp/」

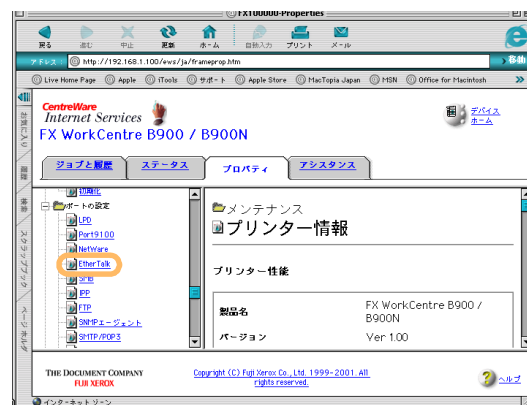
4 **Enter キーを押します。**

⇒CentreWare Internet Services の画面が表示されます。

5 **［プロパティ］をクリックします。**

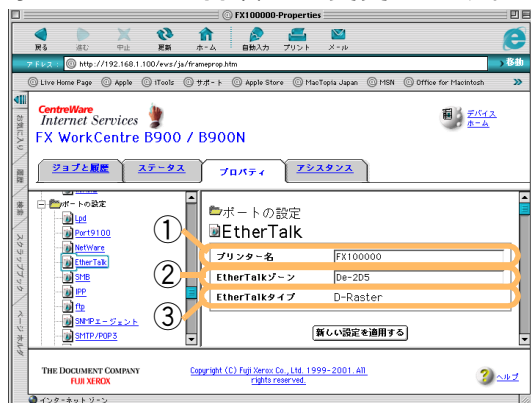
6 **左側フレームのツリーで［ポートの設定］の下の［EtherTalk］をクリックします。**

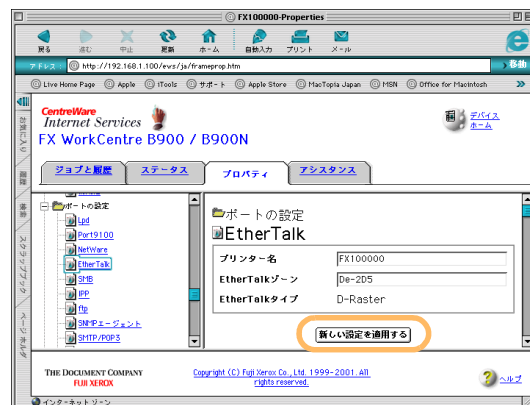
補足

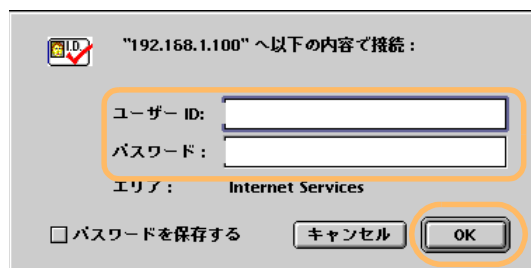
- ［EtherTalk］が表示されていない場合は、［ポートの設定］の左横にある展開リンク（[+]）をクリックして、項目を表示します。
- CentreWare Internet Servicesは､機種またはオプション品の取り付け状態によって、表示される画面や設定できる項目が異なります。

⇒右側のフレームに、EtherTalk の設定内容が表示されます。

次ページへ ▶▶▶▶

7 必要に応じて、右側のフレームに表示されている各項目を変更します。

項　目	説　明
①プリンター名	プリンター名を、32 バイト以内の英数字で入力します。 工場出荷時は、FXnnnnnn（nnnnnn はプリンターのネットワークカードに設定されている MAC アドレスの下 6 桁）に設定されています。
②EtherTalk ゾーン	ゾーン名を、32 バイト以内の英数字で入力します。
③EtherTalk タイプ	プリンタータイプが表示されます。変更はできません。

8 右側のフレームの下部に表示されている［新しい設定を適用する］をクリックします。

補足
設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、［元に戻す］をクリックします。

⇒CentreWare Internet Services を起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。

9 ユーザー ID（管理者名）とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

⇒設定した内容がプリンターに転送され、設定が変更されます。

10 項目によって B900 / B900N の再起動が必要な場合があります。
B900 / B900N の再起動を促すメッセージが表示された場合は、B900 / B900N の電源を切り、入れ直してください。

5.4 Mac OS 8.6 ～ 9.x の設定

Mac OS 8.6 ～ 9.x のコンピューターに、プリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

AppleTalk 環境で Macintosh から印刷するためには、コンピューターにプリンタードライバーをインストールします。プリンタードライバーは、「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM 内のインストーラーを使用して、インストールします。

注記！

プリンタードライバーをインストールする Macintosh には、EtherTalk クライアントの設定が済んでいる必要があります。

プリンタードライバーをインストールする

1. **コンピューターの電源を入れ、Mac OS を起動します。**
   ウイルス検出プログラムなど、起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了します。

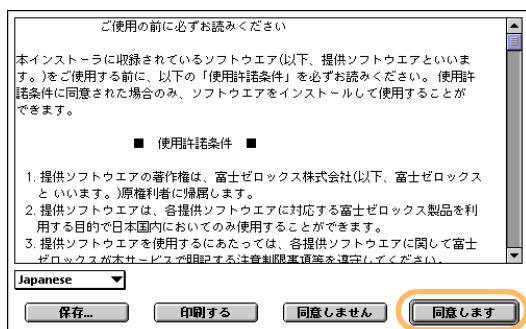
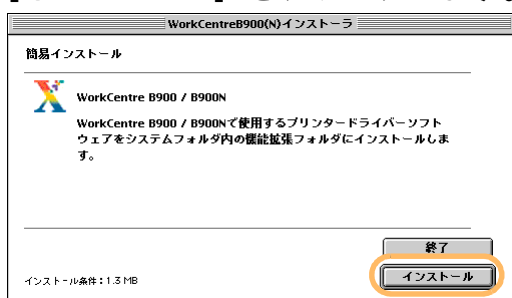
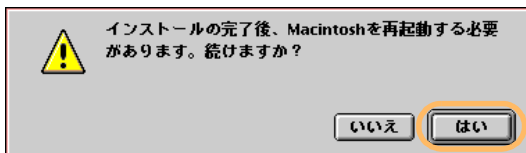
2. **「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM のドライブにセットします。**
   ⇒「WorkCentre B900(N)」のウィンドウがデスクトップ上に表示されます。

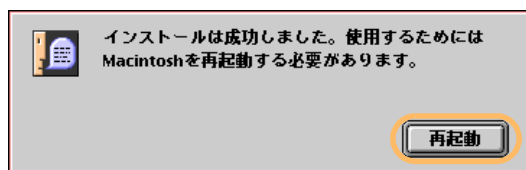
3. **表示されたウィンドウにある「Mac OS 9」フォルダーをダブルクリックします。**

4. **[WorkCentre B900(N) インストーラ] アイコンをダブルクリックします。**

5. **[続ける] をクリックします。**

次ページへ ▶▶▶▶

6 使用許諾条件を読み、[同意します] をクリックします。

7 [インストール] をクリックします。

8 [はい] をクリックします。

⇒インストールが始まります。

9 [再起動] をクリックします。

⇒コンピュータが再起動します。

B900 / B900N を選択する

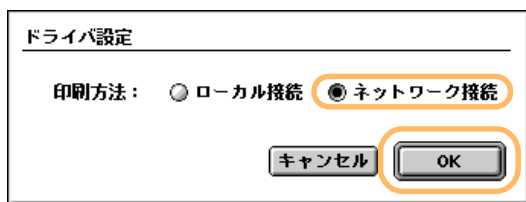
1 コンピューターが起動したら、アップルメニューから［セレクタ］をクリックします。

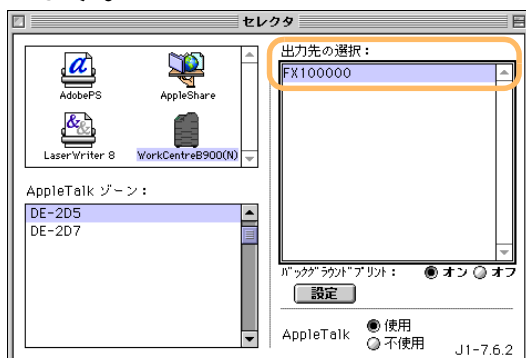
⇒「セレクタ」ウィンドウが表示されます。

2 「セレクタ」ウィンドウ左上のボックスから、インストールした B900 / B900N のアイコンをクリックします。

3 [設定] をクリックします。

⇒「ドライバ設定」ウィンドウが表示されます。

4 ［ネットワーク接続］を選択し、［OK］をクリックします。

⇒ネットワーク上でのプリンターの検索が始まります。

5 ［出力先の選択］でプリンターを選択します。

6 必要に応じて、［バックグラウンドプリント］の設定を変更します。

注記！

Mac OS X の Classic 環境では、［バックグラウンドプリント］を［オン］には設定できません。

7 「セレクタ」ウィンドウを閉じます。

5.5 Mac OS X の設定

Mac OS X のコンピューターに、プリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

AppleTalk 環境で Macintosh から印刷するためには、コンピューターにプリンタードライバーをインストールします。プリンタードライバーは、「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM 内のインストーラーを使用して、インストールします。

注記！
プリンタードライバーをインストールする Macintosh には、EtherTalk クライアントの設定が済んでいる必要があります。

プリンタードライバーをインストールする

1 **コンピューターの電源を入れ、Mac OS を起動します。**
ウイルス検出プログラムなど、起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了します。

2 **「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM を CD-ROM のドライブにセットします。**
⇒CD-ROM のアイコンがデスクトップ上に表示されます。

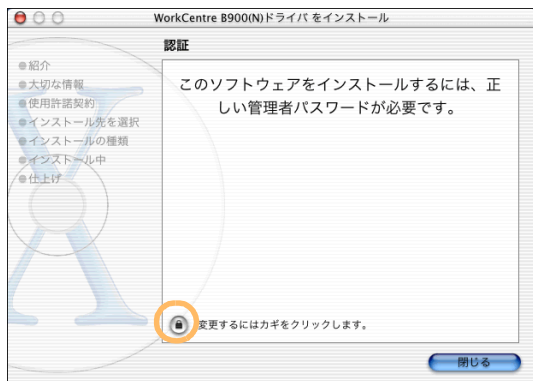
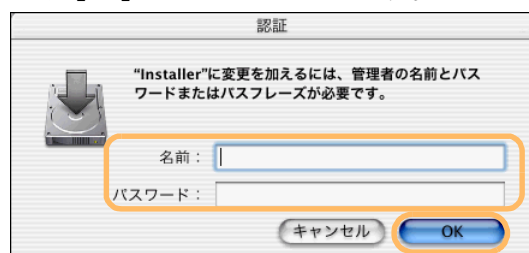
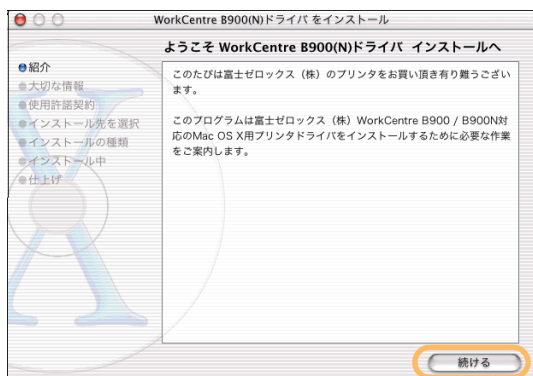
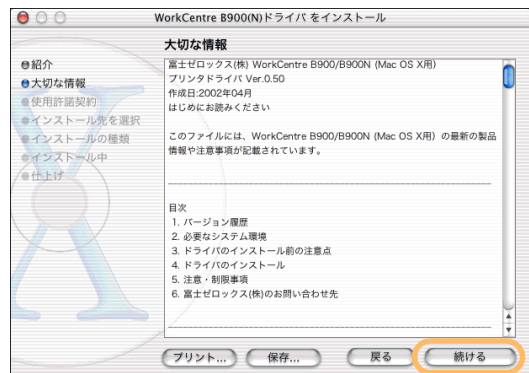
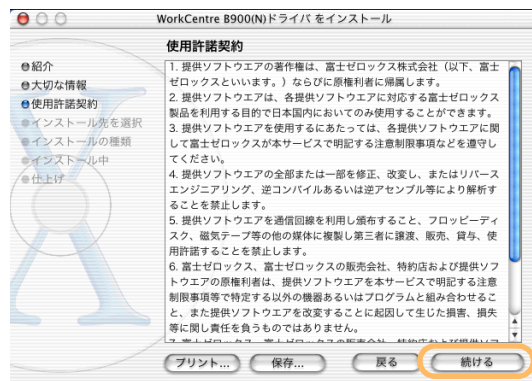
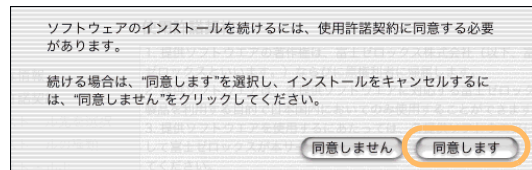
3 **表示された CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。**
⇒「WorkCentre B900(N)」のウィンドウが表示されます。

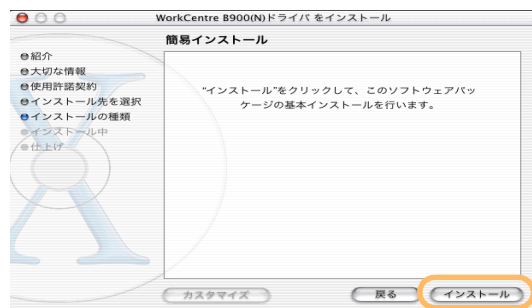
4 **「Mac OS X」フォルダーをダブルクリックします。**

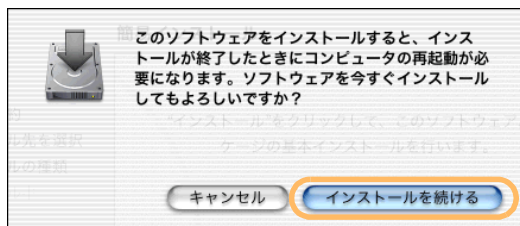
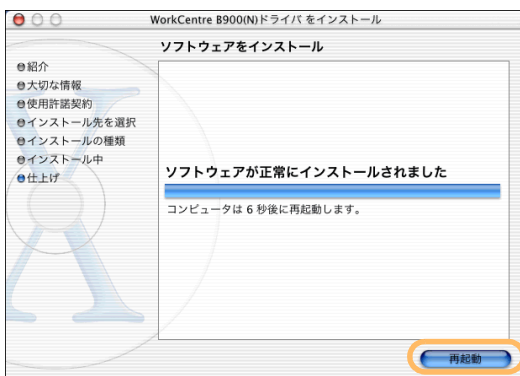
5 **[WorkCentreB900(N).pkg] アイコンをダブルクリックして、起動します。**

WorkCentreB900(N).pkg

⇒インストーラーが起動します。

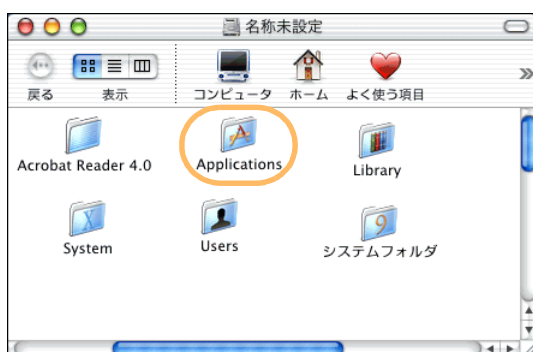
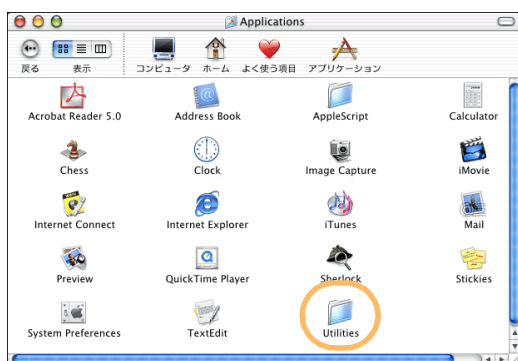
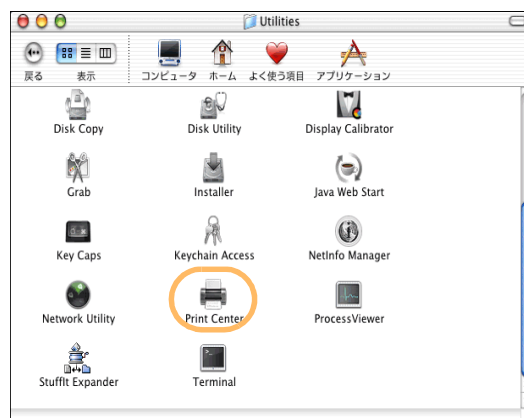
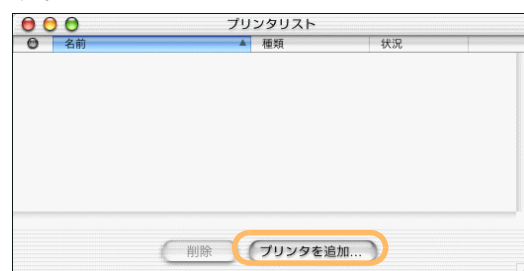
6 管理者パスワードを入力するため、カギのマークをクリックします。

7 ［名前］に管理者の名前を、［パスワード］に管理者のパスワードを入力して、［OK］をクリックします。

8 ［続ける］をクリックします。

9 ［続ける］をクリックします。

10 使用許諾契約を読み、［続ける］をクリックします。

11 ［同意します］をクリックします。

12 インストール先を選択し、［続ける］をクリックします。

13 ［インストール］をクリックします。

次ページへ ▶▶▶▶

14 ［インストールを続ける］をクリックします。

15 ［再起動］をクリックします。

⇒コンピューターが再起動します。

プリンターを選択する

1 Mac OS X をインストールしているハードディスクのアイコンをダブルクリックします。

2 「Applications」フォルダーをダブルクリックします。

3 「Utilities」フォルダーをダブルクリックします。

4 [Print Center] をダブルクリックします。

5 [プリンタを追加] をクリックします。

6 接続方法のポップアップメニューで [Apple Talk] を選択します。

ゾーンを設定している場合は、接続先のポップアップメニューで B900 / B900N のゾーンを選択します。

次ページへ

7 ［名前］からプリンターを選択し、［追加］をクリックします。

8 ［プリンタリスト］にプリンターが追加されていることを確認したら、クローズボタンをクリックし、［プリンタリスト］を閉じます。

CentreWare Internet Services を使用する

CentreWare Internet Services を使用するための設定手順と、使用方法について説明します。

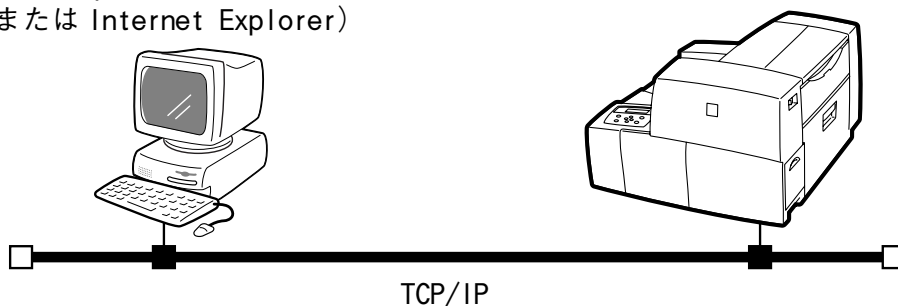
6.1 CentreWare Internet Services を使用するためには

CentreWare Internet Services を使用するために必要な作業の流れを説明します。

CentreWare Internet Services は、B900 / B900N を TCP/IP 環境に設置している場合に、ネットワーク上のコンピューターの WWW ブラウザーを使用して、B900 / B900N の状態を表示したり、B900 / B900N の設定を変更したりするためのサービスです。
CentreWare Internet Servicesでは、B900 / B900Nの操作パネルのネットワークメニューの各項目についても、ネットワーク上のコンピューターから設定できます。

CentreWare Internet Services の各機能の詳細については、オンラインヘルプを参照してください。

システム環境

CentreWare Internet Services を使用するためには、TCP/IP プロトコルを使用したネットワーク環境と、B900 / B900N 側でのプロトコルの起動が必要です。

対象となる WWW ブラウザー

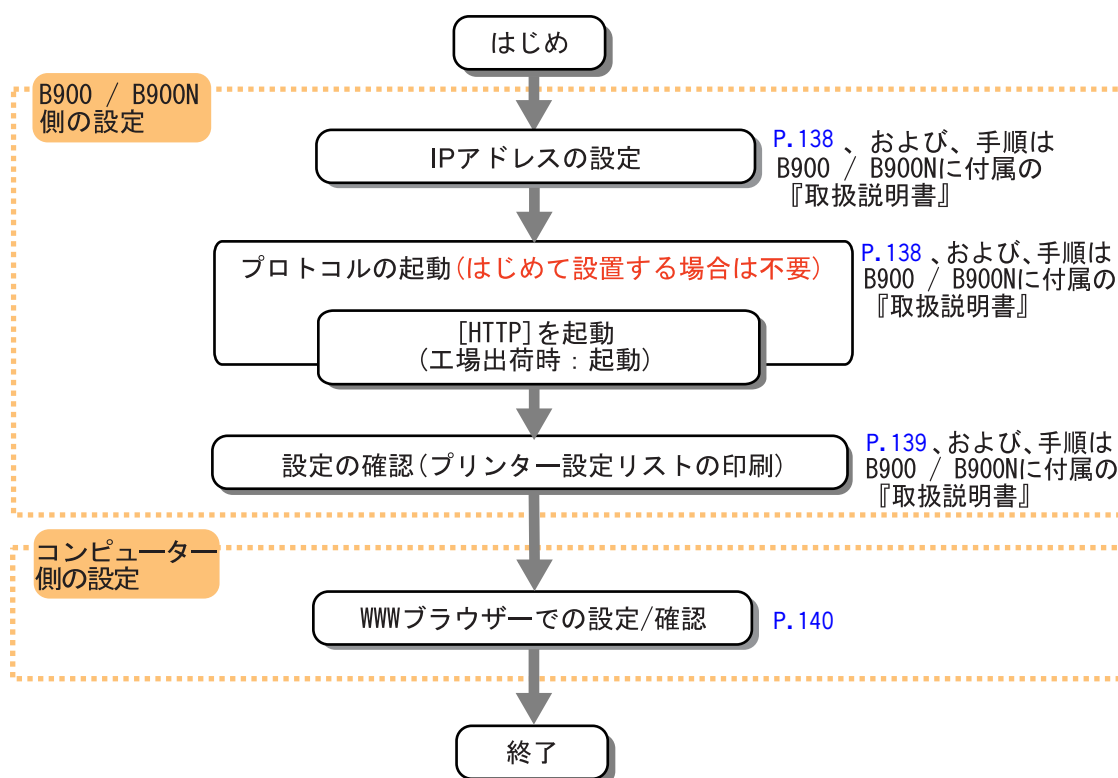
CentreWare Internet Services を使用できるコンピューターの OS と WWW ブラウザーの組み合わせは、次のとおりです。

OS	WWW ブラウザー
Windows XP	・Netscape Communicator Ver.4.06 以降の日本語版 ・Internet Explorer Ver.4.01 以降の日本語版
Windows 2000	
Windows NT 4.0	
Windows Me	
Windows 98	
Windows 95	
Mac OS 8.6 ～ 10.x	

設定作業の流れ

設定作業の流れは、次のとおりです。

CentreWare Internet Servicesを使用する

6

6.2 B900 / B900N 側の設定

IP アドレスの設定やプロトコルの起動など、B900 / B900N に必要な設定について説明します。

IP アドレスを設定する

TCP/IP 環境で使用するためには、B900 / B900N に IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが設定されている必要があります。

IP アドレスの設定方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

プロトコルを起動する

注記！ プロトコルは、工場出荷時は［キドウ］に設定されています。プリンターを購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

CentreWare Internet Services を使用するには、操作パネルを使用して［HTTP］プロトコルを起動します。

起動方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足 印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

WorkCentre B900/B900N
プリンターセッテイリスト

ゼンタイ

プリントページスウ	557ページ
メモリー	264MB
ファームウェア バージョン	Ver 1.00
プリントブ バージョン	Ver 01.00.00
ヘッドジョウホウ	Y:002FCCBE M:00954666 C:009A5F94 K:0040C8E4
インクザンリョウ	Y:100 M:100 C:100 K:100

キカイコウセイ

ヨウシトレイ	トレイ1, 2, 3, 4, 1マイテザシトレイ
オプショントレイ	3トレイユニット
ネットワークカード	
3プロトコル カクチョウカード	

パラレル

ECP	ユウコウ

ネットワーク

ファームウェア バージョン	Ver 5.06
Ethernet セッテイ	
セツゾクタイプ	100Base-T Full (ジドウ)
Ethernetアドレス	08:00:37:10:00:00
TCP/IP	
IPアドレスセットアップ	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX	
フレームタイプ	Unknown
ネットワークアドレス	00000000:080037100000
プロトコル	LPD, IPP, Port9100, ftp SNMP, HTTP, メール, SMB EtherTalk®, NetWare®
ジュシンセイゲン	シナイ

LPD

ポートジョウタイ	キドウ

IPP

ポートジョウタイ	キドウ

Port9100

ポートジョウタイ	キドウ

Ftp

ポートジョウタイ	テイシ

SNMP

ポートジョウタイ	キドウ
トランスポートプロトコル	
UDP/IP	キドウ
IPX	キドウ

HTTP

ポートジョウタイ	キドウ

メール

ポートジョウタイ	テイシ

SMB

ポートジョウタイ	キドウ
トランスポートプロトコル	
NetBEUI	キドウ
TCP/IP	キドウ
ホストメイ	FX100000
ワークグループメイ	WORKGROUP

EtherTalk®

ポートジョウタイ	キドウ
プリンターメイ	FX100000
ゾーンメイ	(*)
プリンタータイプ	D-Raster

NetWare®

ポートジョウタイ	キドウ
ドウサモード	DS-Pserver
ソウチメイ	FX100000
ツリーメイ	
コンテキストメイ	

EtherTalk : Apple Computer, Inc ノ トウロクショウヒョウ デス
NetWare : Novell, Inc ノ トウロクショウヒョウ デス

IP アドレスを確認します。

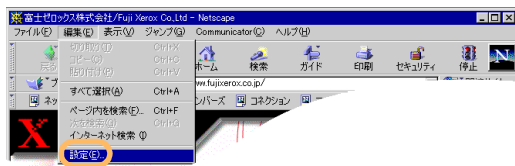
プロトコルの状態を確認します。

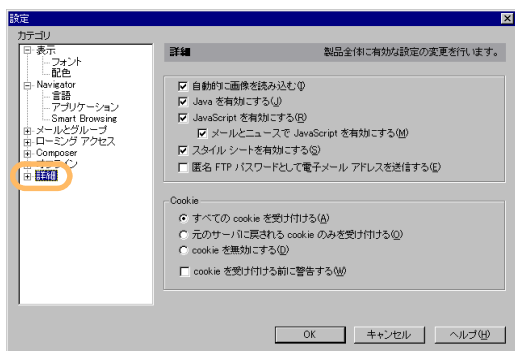
6.3 WWW ブラウザーの設定

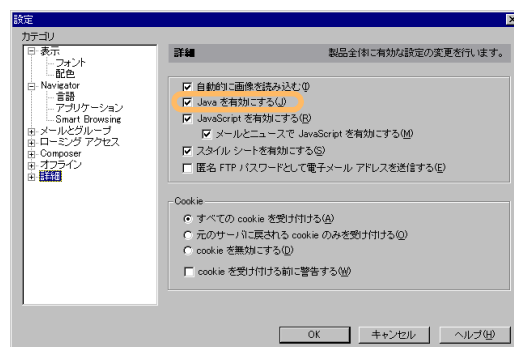
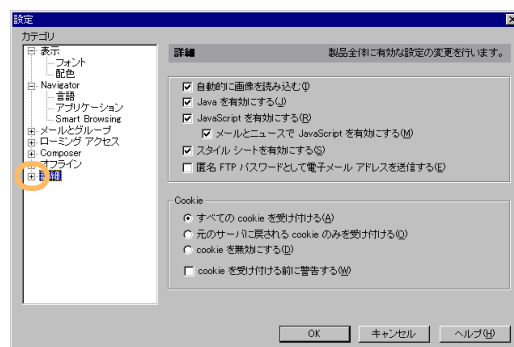
CentreWare Internet Services を使用する前に必要な、WWW ブラウザーの設定を確認する手順を説明します。

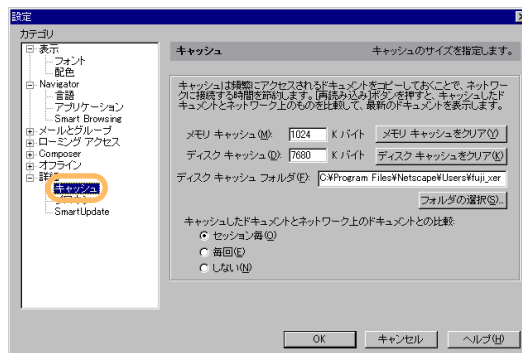
補足
WWW ブラウザーのバージョンによって、表示されるメニューや項目名が異なる場合があります。詳細は、WWW ブラウザーのヘルプを参照してください。

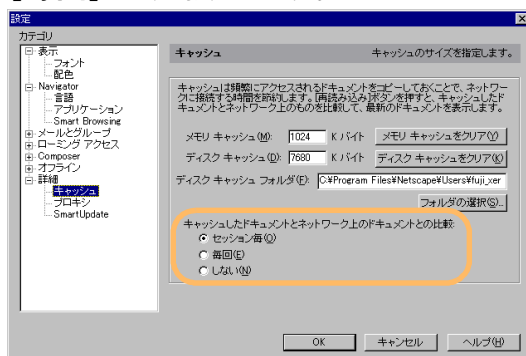
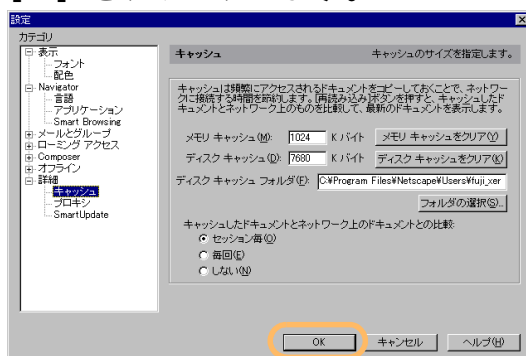
Netscape Communicator での確認

1 ［編集］メニューの［設定］をクリックします。

⇒「設定」ダイアログボックスが表示されます。

2 ［カテゴリ］のツリーから、［詳細］をクリックします。

⇒右側のフレームに、［詳細］ページが表示されます。

3 ［Java を有効にする］がチェックされていない場合は、チェックを付けます。

4 ［カテゴリ］の［詳細］の左にあるマークをクリックします。

⇒［詳細］の下に［キャッシュ］が表示されます。

5 ［キャッシュ］をクリックします。

⇒右側のフレームに、［キャッシュ］ページが表示されます。

6 ［キャッシュしたドキュメントとネットワーク上のドキュメントとの比較］で、［セッション毎］または［毎回］を選択します。

7 ［OK］をクリックします。

これで、Netscape Communicatorでの確認は終了です。

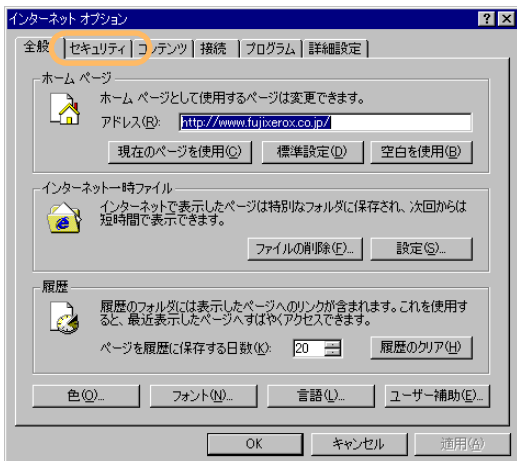
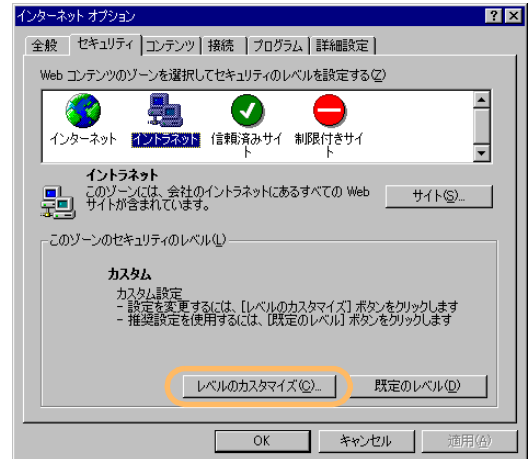
「プロキシサーバーとポート番号について」（P.144）へ進みます。

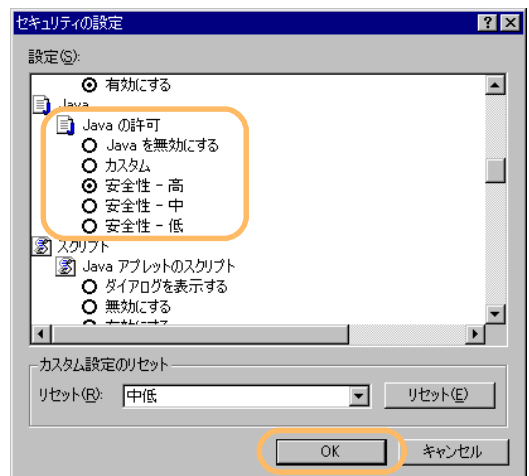
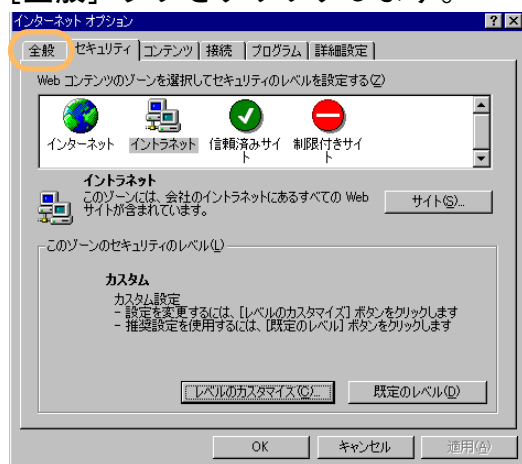
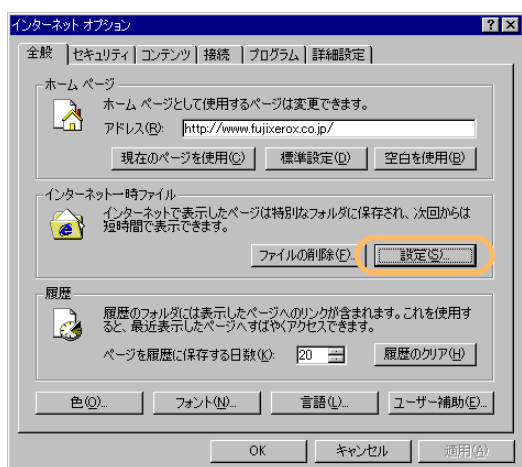
Internet Explorer での確認

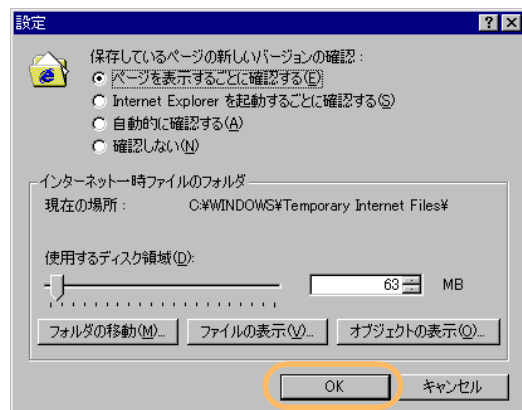
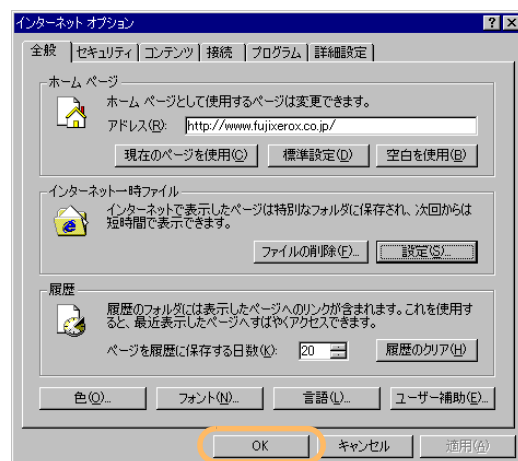
ここでは、バージョン 5.x の例で説明します。

1 ［ツール］メニューの［インターネットオプション］をクリックします。

⇒「インターネットオプション」ダイアログボックスが表示されます。

2 ［セキュリティ］タブをクリックします。

3 ［イントラネット］を選択し、［このゾーンのセキュリティのレベル］で［レベルのカスタマイズ］をクリックします。

⇒「セキュリティの設定」ダイアログボックスが表示されます。

4 ［Java］の［Java の許可］で［Java を無効にする］以外に設定し、［OK］をクリックします。

5 ［全般］タブをクリックします。

6 ［インターネット一時ファイル］の［設定］をクリックします。

⇒「設定」ダイアログボックスが表示されます。

7 ［保存しているページの新しいバージョンの確認］で、［ページを表示するごとに確認する］、または［Internet Explorer を起動するごとに確認する］を選択し、［OK］をクリックします。

8 「インターネットオプション」ダイアログボックスで［OK］をクリックします。

補足

Internet Explorer のバージョン５では、パラメーターとして不正な値が入力されると、［ページが見つかりません］というメッセージが表示されることがあります。その場合は、次のように設定してください。

① Internet Explorer の［ツール］メニューの［インターネットオプション］を選択します。

② ［詳細設定］タブの［ブラウズ］の［HTTP エラーメッセージを簡易表示する］がオンの場合は、オフにします。

プロキシサーバーとポート番号について

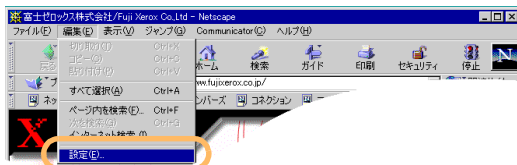
CentreWare Internet Services を使用する場合のプロキシサーバーの設定とポート番号について説明します。

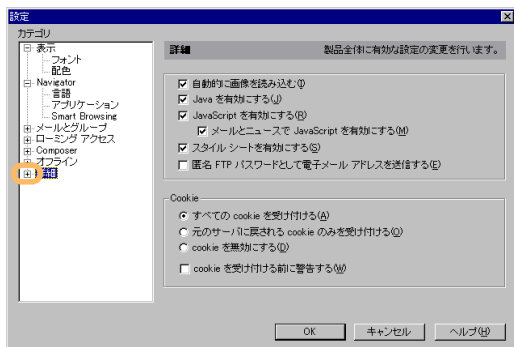
プロキシサーバーの設定

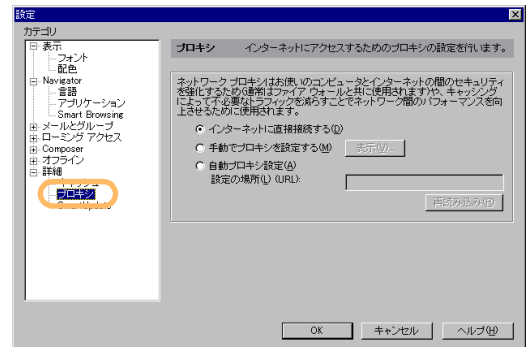
CentreWare Internet Services を使用する場合には、プロキシサーバーを経由しないで直接接続することをお勧めします。プロキシサーバーを経由しないで直接接続する方法は、次のとおりです。

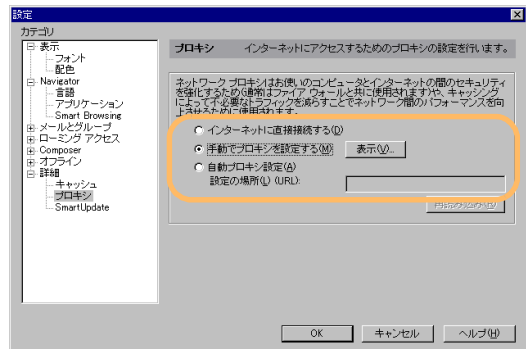
Netscape Communicator の場合

Internet Explorer の場合は、「Internet Explorer の場合」（P. 146）へ進みます。

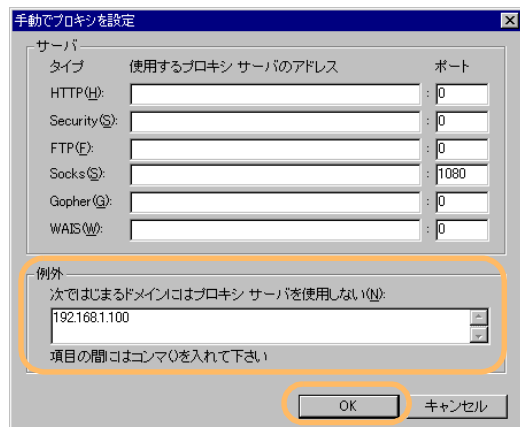
1 ［編集］メニューの［設定］をクリックします。

⇒「設定」ダイアログボックスが表示されます。

2 ［カテゴリ］のツリーの［詳細］の左にあるマークをクリックします。

⇒［詳細］の下に［プロキシ］が表示されます。

3 ［プロキシ］をクリックします。

⇒右側のフレームに、［プロキシ］ページが表示されます。

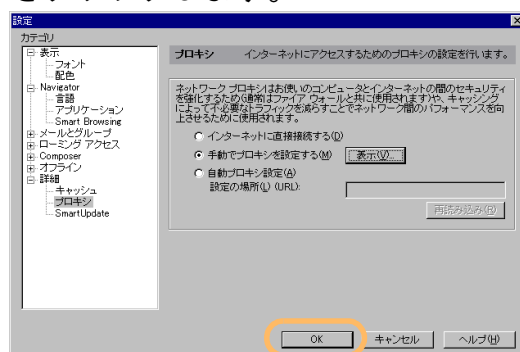
4 ［手動でプロキシを設定する］をチェックし、［表示］をクリックします。

⇒「手動でプロキシを設定」ダイアログボックスが表示されます。

5 ［次ではじまるドメインにはプロキシサーバを使用しない］に B900 / B900N の IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

入力例：
IP アドレスが「192.168.1.100」の場合

6 「設定」ダイアログボックスで、［OK］をクリックします。

「ポート番号の設定」（P.148）へ進みます。

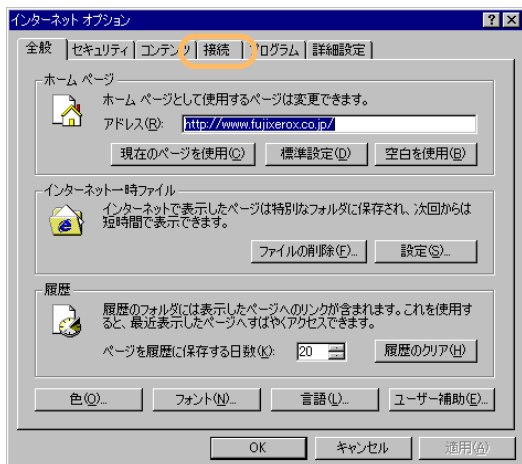
CentreWare Internet Servicesを使用する

6

Internet Explorer の場合

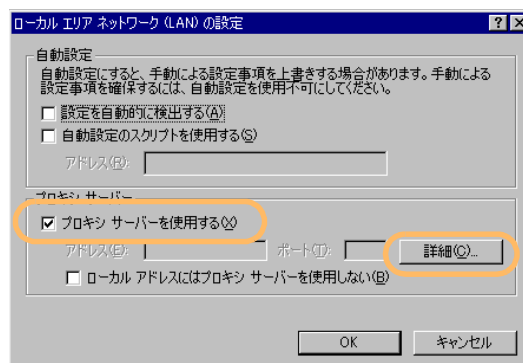
ここでは、バージョン 5.x の例で説明します。

1 ［ツール］メニューの［インターネットオプション］をクリックします。

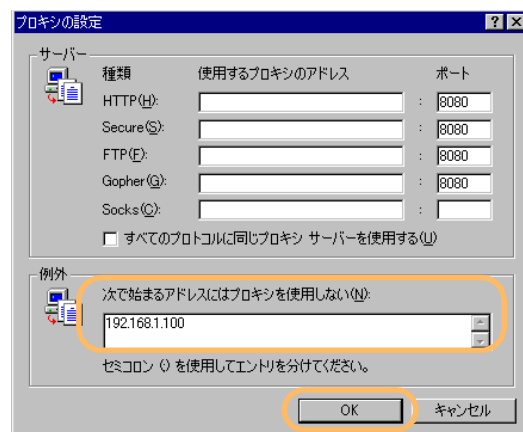
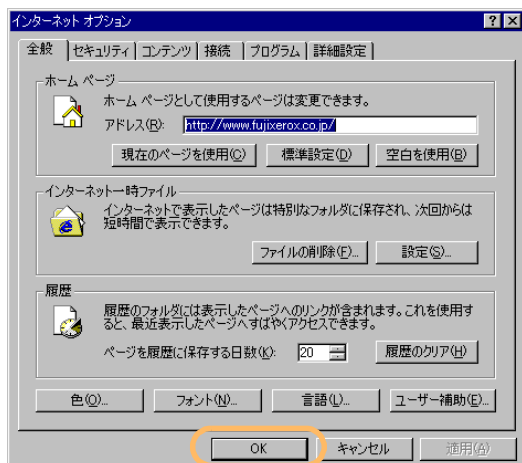
⇒「インターネットオプション」ダイアログボックスが表示されます。

2 ［接続］タブをクリックします。

3 ［LAN の設定］をクリックします。

⇒「ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定」ダイアログボックスが表示されます。

4 ［プロキシサーバーを使用する］をチェックし、［詳細］をクリックします。

⇒「プロキシの設定」ダイアログボックスが表示されます。

5 ［次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない］に B900 / B900N の I P アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

入力例：
IP アドレスが「192.168.1.100」の場合

6 「インターネットオプション」ダイアログボックスで、[OK] をクリックします。

「ポート番号の設定」(P. 148)へ進みます。

ポート番号の設定

CentreWare Internet Services のポート番号は、工場出荷時は「80」に設定されています。ポート番号は、CentreWare Internet Services の［プロパティ］画面から、変更することもできます。設定できるポート番号は 80 および 8000 ～ 9999 です。
なお、ポート番号を変更したときには、WWW ブラウザーから接続する場合、アドレスのあとに「:」に続けてポート番号を指定する必要があります。

入力例 1：
IP アドレスが 「192.168.1.100」、ポート番号が「8080」の場合

```
http://192.168.1.100:8080
```

入力例 2:
インターネットアドレスが「B900N.aaa.bbb.fujixerox.co.jp」、ポート番号が「8080」の場合

```
http://B900N.aaa.bbb.fujixerox.co.jp:8080
```

6.4 CentreWare Internet Services への接続

CentreWare Internet Services に接続する手順を説明します。

ここでは、Windows 98 の Internet Explorer 5.x を使用した例で説明します。

1 **コンピューターの電源を入れます。**

2 **Windows 98 の Internet Explorer を起動します。**

3 **WWW ブラウザーのアドレス欄に、B900 / B900N の IP アドレス、またはインターネットアドレスを入力します。**

補足

- B900 / B900N の IP アドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。
- ネットワークがDNS(Domain Name System)を使用していて、DNS のネームサーバーに B900 / B900N のホスト名が登録されている場合は、DNS に登録されているホスト名とドメイン名を組み合わせた「URL」を使用して、B900 / B900N にアクセスできます。
- DNS とは、インターネットでホスト名から IP アドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークで DNS を使用しているかどうかや、B900 / B900N の DNS のホスト名については、ネットワーク管理者に確認してください。

次ページへ ▶▶▶▶

入力例1：
IPアドレスが192.168.1.100の場合
「http://192.168.1.100/」

入力例2：
URLがB900N.aaa.bbb.fujixerox.co.jp
（ホスト名:B900N、ドメイン名:aaa.bbb.fujixerox.co.jp）の場合
「http://B900N.aaa.bbb.fujixerox.co.jp/」

4 **Enter キーを押します。**

⇒CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。

接続時に表示される、この画面のことを「デバイスホーム」と呼びます。CentreWare Internet Servicesの主な機能である「ジョブと履歴」画面、「ステータス」画面、「プロパティ」画面、「アシスタンス」画面にリンクしています。

CentreWare Internet Servicesの画面について

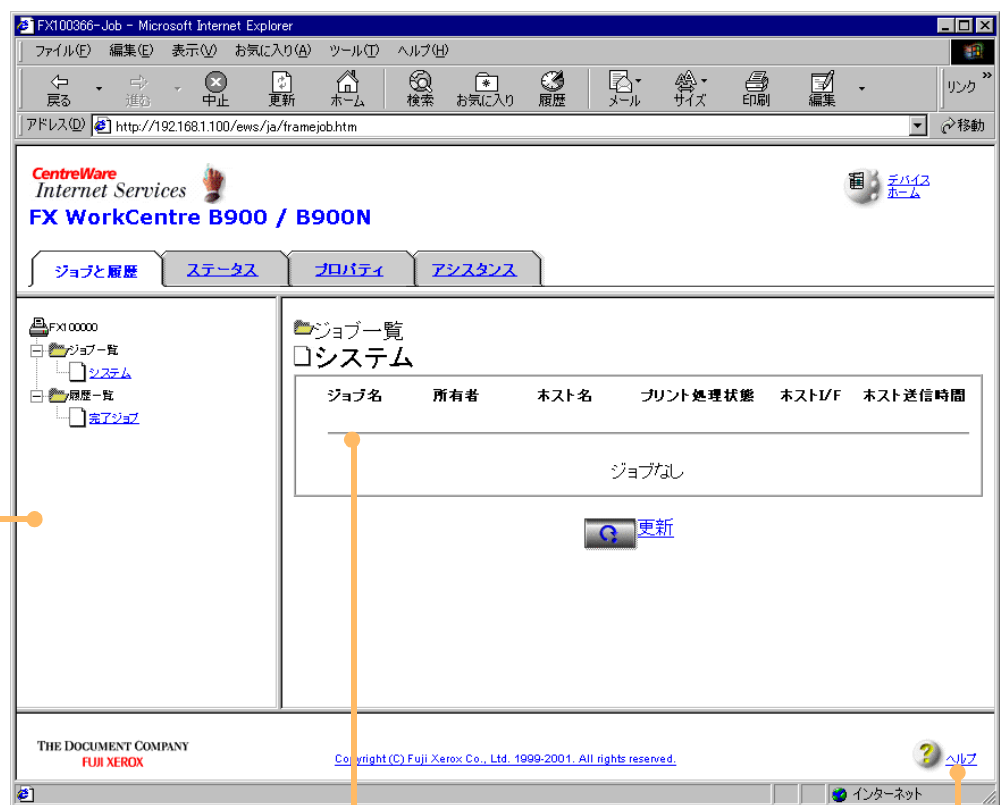
CentreWare Internet Servicesのヘルプを表示します。

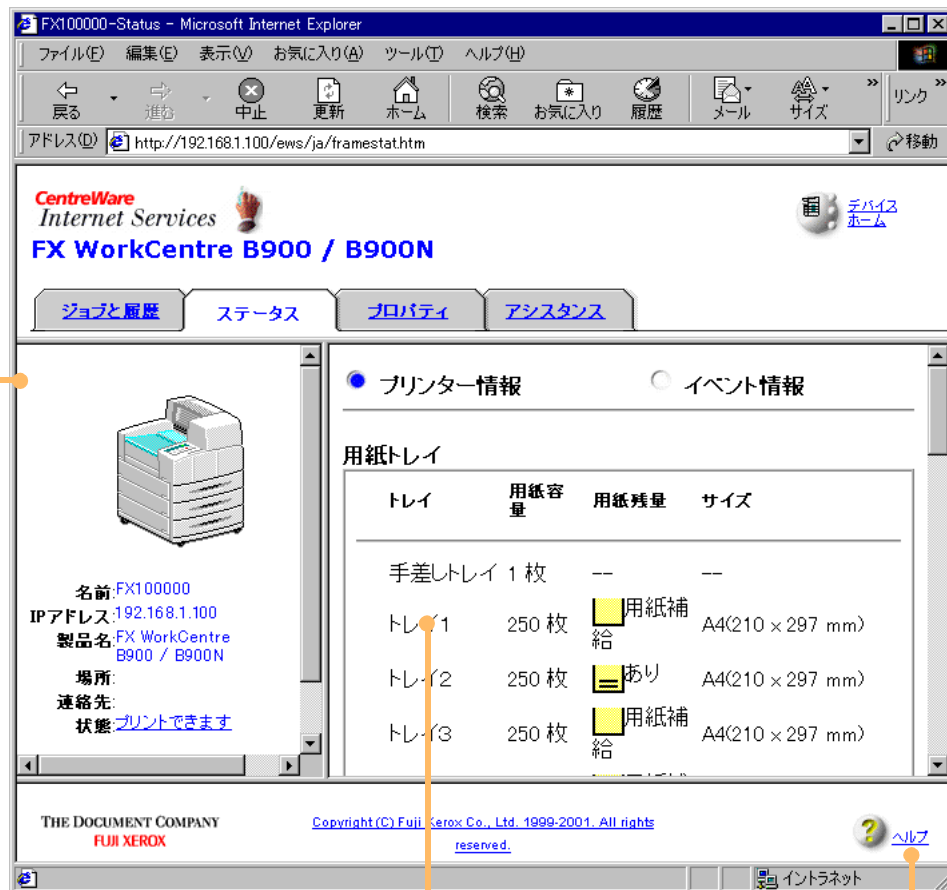
6.5 CentreWare Internet Services の機能一覧

CentreWare Internet Services の各機能の概要を、画面別に説明します。

各機能の詳細や操作方法については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。各画面の［ヘルプ］をクリックすると、表示できます。

「ジョブと履歴」画面

この画面では、各プロトコル、または操作パネルで指示した印刷ジョブに関する状態を確認できます。

「ステータス」画面

この画面では、B900 / B900N にセットされている用紙トレイや排出トレイ、インクの残量、消耗品の状態を確認できます。また、エラーが発生した場合には、エラーの内容も確認できます。

- ［プリンター情報］をクリックすると、用紙トレイや排出トレイ、カバーの状態、インクの残量や消耗品の状態、出力カウント情報が表示されます。
- ［イベント情報］をクリックすると、B900 / B900N の操作パネルの状態やイベント情報が表示されます。ここで、B900 / B900N にエラーが発生しているかどうかを確認できます。

「プロパティ」画面

この画面では、ネットワークプリンターとして使用するための各設定をすべて行うことができます。
操作パネルで設定したネットワークについての設定も、この画面で確認、および変更できます。
また、CentreWare Internet Services 自体の動作環境も設定します。

設定を変更するには

CentreWare Internet Servicesでは､工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、｢プロパティ｣画面で設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

注記！

管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、［Internet Services］の下の［環境設定］で行います。

- ユーザー名（管理者名）｢admin｣
- パスワード｢admin｣

1 **左側のフレームのツリーにある､［メンテナンス］、［ポートの設定］、［Internet Services］の下から、表示したい項目をクリックします。**

項目が表示されていない場合は、展開リンク（[+]）をクリックして、表示します。

⇒右側のフレームに、選択した項目についての設定内容が表示されます。

2 **右側のフレームで、変更したい項目の設定をメニューまたは、文字入力によって変更します。**

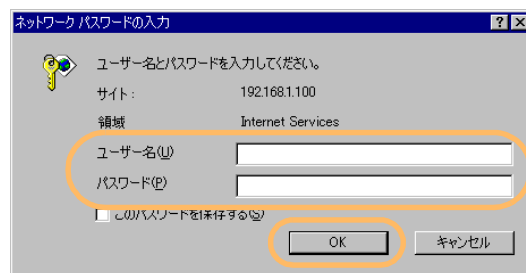
｢*｣が表示されている項目は、現在設定されている値です。

3 **右側のフレームの下部に表示されている［新しい設定を適用する］をクリックします。**

補足

設定内容を適用しないで､表示を元に戻すには、右側のフレームの下部にある［元に戻す］をクリックします。

⇒CentreWare Internet Servicesを起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには､｢ネットワークパスワードの入力｣ダイアログボックスが表示されます。

4 **｢ネットワークパスワードの入力｣ダイアログボックスが表示された場合は、ユーザー名（管理者名）とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。**

⇒設定した内容がB900 / B900Nに転送され、設定が変更されます。

5 **項目によって、B900 / B900Nの再起動が必要な場合があります。**

B900 / B900N の再起動を促すメッセージが表示された場合は、B900 / B900Nの電源を切り､入れ直してください。

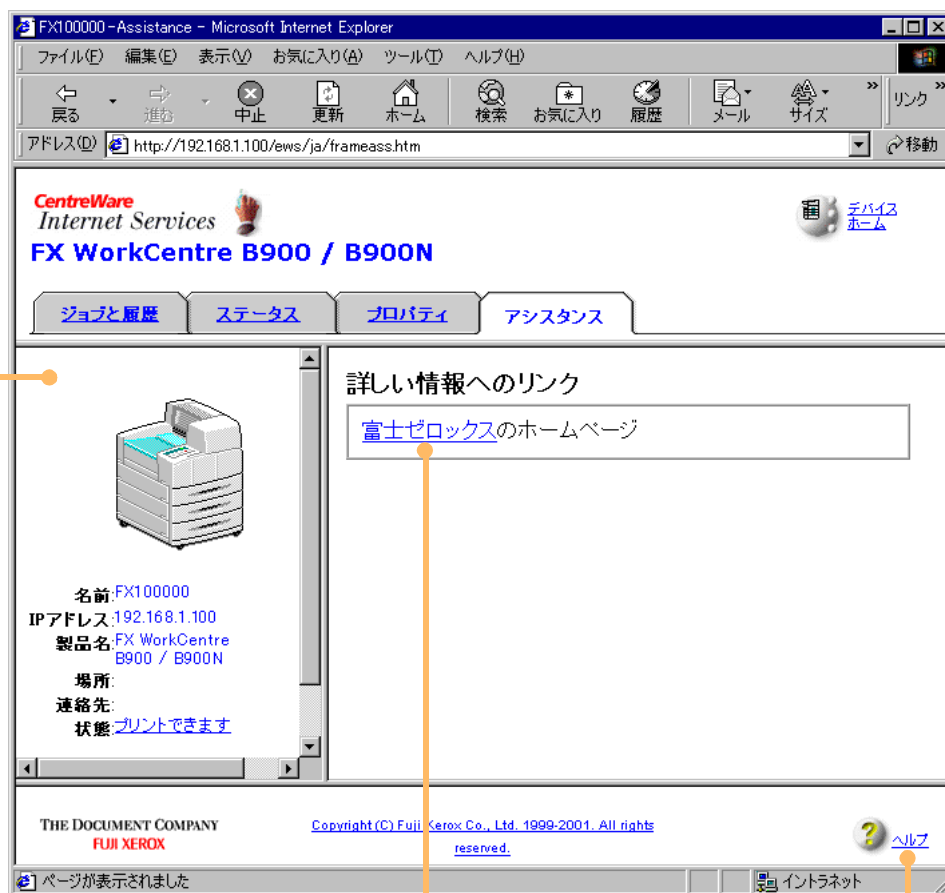
注記！

B900 / B900N で操作パネルを使用している間は、設定を変更できません。

補足

最新のB900 / B900Nの設定内容を確認するには､［更新］をクリックします。

「アシスタンス」画面

この画面では、弊社のホームページにアクセスできます。

メールでプリンターを管理する

電子メールで B900 / B900N を管理するために必要な設定手順と、使用方法を説明します。

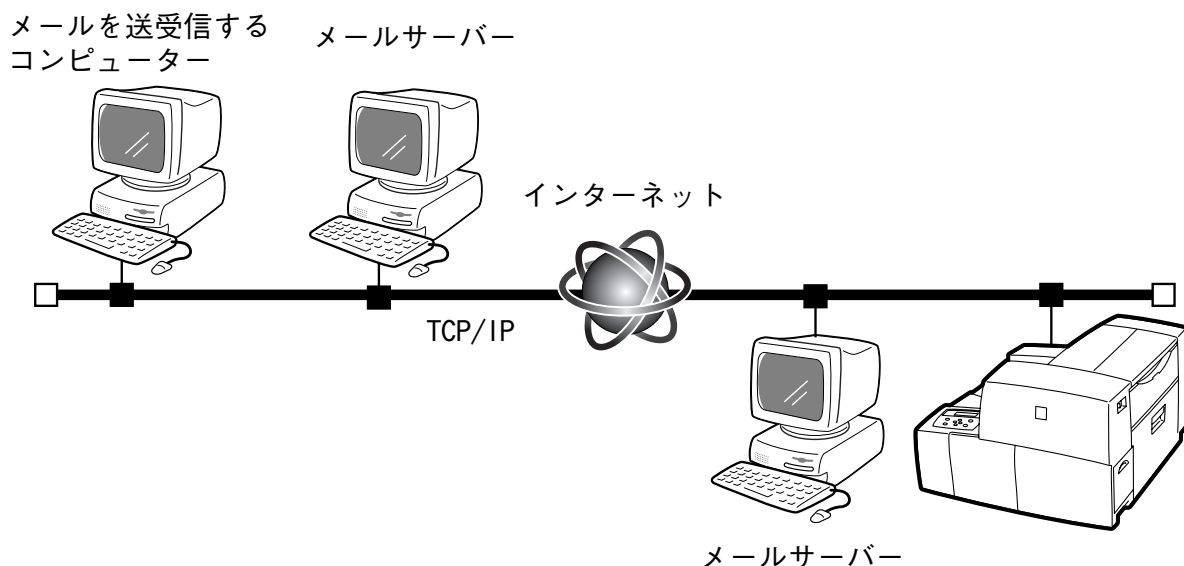
7.1 メールを使用するためには

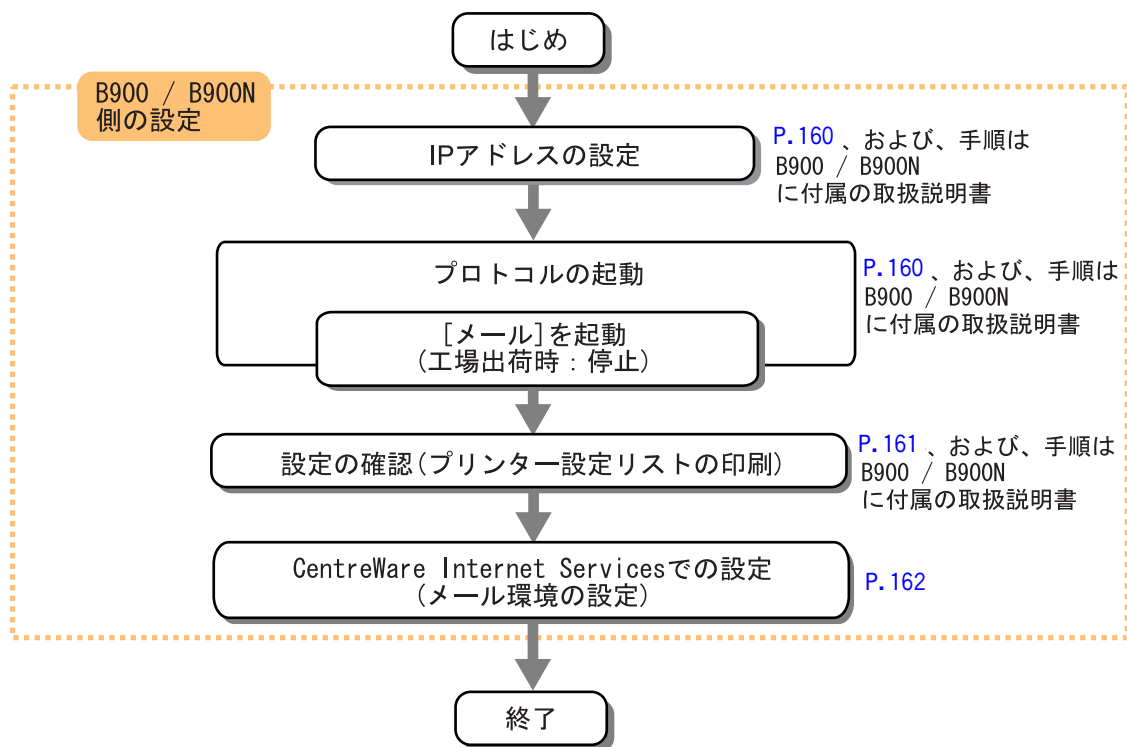
電子メールを使用するために必要な作業の流れを説明します。

B900 / B900N を TCP/IP 環境に設置すると、エラーが発生したときに、オフィス内のネットワークやインターネットを経由して、エラーの内容をメールで受信することができます。
また、ユーザーから B900 / B900N にメールを送信して、本体の設定内容を確認したり、変更したりすることもできます。

システム環境

B900 / B900N とメールを送受信するためには、TCP/IP プロトコルを使用したメール環境が必要です。
また、B900 / B900N がユーザーからのメールを受信するには、あらかじめ受信メールサーバー（POP3 サーバー）に、B900 / B900N のユーザー名やパスワードを登録しておく必要があります。
ここでは、メール環境の設定は済んでいることを前提に説明します。

補足 メール環境の設定については、ネットワーク管理者に相談してください。

設定作業の流れ

設定作業の流れは、次のとおりです。

7.2 B900 / B900N 側の設定

IP アドレスの設定やプロトコルの起動など、B900 / B900N に必要な設定について説明します。

B900 / B900N に IP アドレスを設定し、使用するプロトコルを起動します。

IP アドレスを設定する

TCP/IP 環境で使用するためには、B900 / B900N に IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが設定されている必要があります。

設定方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

プロトコルを起動する

電子メールを使用するには、［メール］プロトコルを起動します。

補足 ［メール］プロトコルは、工場出荷時は［テイシ］に設定されています。B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照して、起動してください。

設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足 印刷される項目は、機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

WorkCentre B900/B900N
プリンターセッテイリスト

ゼンタイ	
プリントページスウ	557ページ
メモリー	264MB
ファームウェア バージョン	Ver 1.00
プリントブ バージョン	Ver 01.00.00
ヘッドジョウホウ	Y:002FCCBE M:00954666 C:009A5F94 K:0040C8E4
インクザンリョウ	Y:100 M:100 C:100 K:100
キカイコウセイ	
ヨウシトレイ	トレイ1, 2, 3, 4, 1マイテザシトレイ
オプショントレイ	3トレイユニット
ネットワークカード	
3プロトコル カクチョウカード	
パラレル	
ECP	ユウコウ
ネットワーク	
ファームウェア バージョン	Ver 5.06
Ethernet セッテイ	
セツゾクタイプ	100Base-T Full (ジドウ)
Ethernetアドレス	08:00:37:10:00:00
TCP/IP	
IPアドレスセットアップ	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX	
フレームタイプ	Unknown
ネットワークアドレス	00000000:080037100000
プロトコル	LPD, IPP, Port9100, ftp SNMP, HTTP, メール, SMB EtherTalk®, NetWare®
ジュシンセイゲン	シナイ
LPD	
ポートジョウタイ	キドウ
IPP	
ポートジョウタイ	キドウ
Port9100	
ポートジョウタイ	キドウ

IPアドレスを確認します。

Ftp	
ポートジョウタイ	テイシ
SNMP	
ポートジョウタイ	キドウ
トランスポートプロトコル	
UDP/IP	キドウ
IPX	キドウ
HTTP	
ポートジョウタイ	キドウ
メール	
ポートジョウタイ	キドウ
SMB	
ポートジョウタイ	キドウ
トランスポートプロトコル	
NetBEUI	キドウ
TCP/IP	キドウ
ホストメイ	FX100000
ワークグループメイ	WORKGROUP
EtherTalk®	
ポートジョウタイ	キドウ
プリンターメイ	FX100000
ゾーンメイ	(*)
プリンタータイプ	D-Raster
NetWare®	
ポートジョウタイ	キドウ
ドウサモード	DS-Pserver
ソウチメイ	FX100000
ツリーメイ	
コンテキストメイ	

ポートの状態を確認します。

EtherTalk : Apple Computer, Inc ノ トウロクショウヒョウ デス
NetWare : Novell, Inc ノ トウロクショウヒョウ デス

7.3 CentreWare Internet Services での設定

CentreWare Internet Services を使用して、メールの環境を設定する手順を説明します。

次の項目は、操作パネルでは設定できません。変更が必要な場合は、CentreWare Internet Services で行います。

- 本体メールアドレス　（工場出荷時：空白）
- SMTP サーバーアドレス　（工場出荷時：0.0.0.0）
- POP3 サーバーアドレス　（工場出荷時：0.0.0.0）
- POP ユーザー名　（工場出荷時：空白）
- POP パスワード　（工場出荷時：空白）
- POP3 サーバー確認間隔　（工場出荷時：30 分）
- APOP 設定　（工場出荷時：無効）
- 受信許可メールアドレス 1　（工場出荷時：空白）
- 受信許可メールアドレス 2　（工場出荷時：空白）
- 読み取り専用パスワード　（工場出荷時：空白）
- フルアクセスパスワード　（工場出荷時：空白）
- 送信先メールアドレス　（工場出荷時：空白）
- 送信する通知項目　（工場出荷時：[警告] だけ）
- メール通知間隔　（工場出荷時：1 分）
- トランスポートプロトコル：TCP/IP

CentreWare Internet Services では、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者名やパスワードの変更は、CentreWare Internet Services を使用して行います。

- **ユーザー名（管理者名）「admin」**
- **パスワード「admin」**

CentreWare Internet Services についての詳細は、「第 6 章　CentreWare Internet Services を使用する」（135 ページ）を参照してください。

メールの環境を設定する

ここでは、Windows 98 の Microsoft Internet Explorer 5.5 の例で説明します。

1 **コンピューターの電源を入れ、WWW ブラウザーを起動します。**

注記！

CentreWare Internet Services が正しく動作するには、WWW ブラウザーが次のように設定されている必要があります。CentreWare Internet Servicesにうまく接続できない場合は、設定を確認してください。

- ［Java］の［Java の許可］で［Java を無効にする］以外に設定していること
- ［保存しているページの新しいバージョンの確認］で、［ページを表示するごとに確認する］、または［Internet Explorer を起動するごとに確認する］に設定していること

2 **WWW ブラウザーのアドレス欄に、B900 / B900N の IP アドレス、またはインターネットアドレスを入力します。**

補足

- B900 / B900N の IP アドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。
- ネットワークが DNS(Domain Name System) を使用していて、DNS のネームサーバーに B900 / B900N のホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「URL」を使用して、プリンターにアクセスできます。
  DNS とは、インターネットでホスト名から IP アドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークで DNS を使用しているかどうかや、B900 / B900N のインターネットアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。
- プロキシサーバーを使用していると、IP アドレスを入力しても CentreWare Internet Services の画面が表示されないことがあります。その場合は、「第 6 章 CentreWare Internet Servicesを使用する」(135 ページ) を参照して、プロキシサーバーを経由しないで直接接続するように設定してください。

入力例 1：
IP アドレスが 192.168.1.100 の場合
「http://192.168.1.100/」

入力例 2：
URL が B900N.aaa.bbb.fujixerox.co.jp（ホスト名 :B900N、ドメイン名 :aaa.bbb.fujixerox.co.jp）の場合
「http://B900N.aaa.bbb.fujixerox.co.jp/」

3 **Enter キーを押します。**

⇒CentreWare Internet Services の画面が表示されます。

4 ［プロパティ］をクリックします。

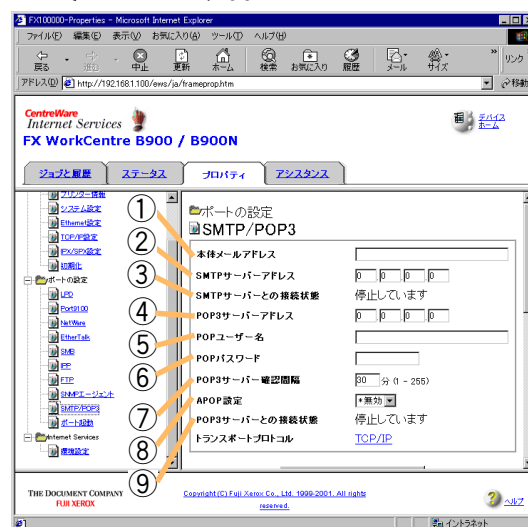
5 左側のフレームにあるツリーで［ポートの設定］の下の［SMTP/POP3］をクリックします。

補足

- ［メール管理］が表示されていない場合は、［ポートの設定］の左横にある展開リンク（[+]）をクリックして、項目を表示します。
- CentreWare Internet Servicesは、機種またはオプション品の取り付け状態によって、表示される画面や設定できる項目が異なります。

［SMTP/POP3］をクリックすると、右側のフレームに、メール環境の設定内容が表示されます。

6 必要に応じて、右側のフレームに表示されている各項目を変更します。

SMTP/POP3 の場合

項　目	説　明
① 本体メールアドレス	B900 / B900N のメールアドレスを、63 バイト以内の英数字で入力します。 このアドレスは、B900 / B900N に電子メールを送信するときのあて先になります。 また、B900 / B900N から送信されるメールの「From:」には、このアドレスが記載されます。
② SMTP サーバーアドレス	SMTP プロトコルを使用して接続する送信用メールサーバーの IP アドレスを入力します。
③ SMTP サーバーとの接続状態	送信用メールサーバーとの接続状態が表示されます。
④ POP3 サーバーアドレス	POP3 プロトコルを使用して接続する受信用メールサーバーの IP アドレスを入力します。

項　目	説　明
⑤ POP ユーザー名	受信用メールサーバーのユーザー名を、15 バイト以内の英数字で入力します。
⑥ POP パスワード	受信用メールサーバーのパスワードを、15 バイト以内の英数字で入力します。
⑦ POP3 サーバー確認間隔	受信用メールサーバーに新着メールがあるかどうかを確認する間隔を、1 ～ 255 分の範囲で設定します。
⑧ APOP 設定	受信メールサーバーが APOP に対応する場合は、[有効] を選択します。
⑨ POP3 サーバーとの接続状態	受信用メールサーバーとの接続状態が表示されます。

Status Messenger の場合

項　目	説　明
① 受信許可メールアドレス 1 / 受信許可メールアドレス 2	メールの受信を制限する場合、ここに受信を許可するメールアドレスを 31 バイト以内の英数字で入力します。 許可するメールアドレスは、[受信許可メールアドレス 1] と [受信許可メールアドレス 2] で、最大 2 件まで指定できます。 [受信許可メールアドレス 1] と [受信許可メールアドレス 2] が、両方とも空白の場合は、すべてのユーザーからメールを受け付けます。 設定例： 「fujixerox.co.jp」の場合 ????????fujixerox.co.jp (???????? は任意のアドレス) からのメールだけ受信します。

次ページへ ▶▶▶▶

項　目	説　明
②読み取り専用パスワード	アクセス（Readだけ）時のパスワードを設定する場合、［パスワードを使用する］にチェックを付けて、7バイト以内の英数字を入力します。 このパスワードは、ユーザーからB900 / B900Nにメールを送信して、各情報を確認するときに使用します。 ［パスワードを使用する］にチェックを付けた場合は必ずパスワードを設定します。パスワードを設定しないと、アクセスできません。［パスワードを使用する］のチェックを外すと、パスワードの設定が解除されます。
③フルアクセスパスワード	アクセス（Read/Write両方）時のパスワードを設定する場合、［パスワードを使用する］にチェックをして、7バイト以内の英数字で入力します。 このパスワードは、ユーザーからB900 / B900Nにメールを送信して、各情報を確認したり、設定を変更したりするときに使用します。 ［パスワードを使用する］にチェックを付けた場合は、必ずパスワードを設定します。パスワードが設定されていないと、アクセスできません。［パスワードを使用する］のチェックを外すと、パスワードの設定が解除されます。

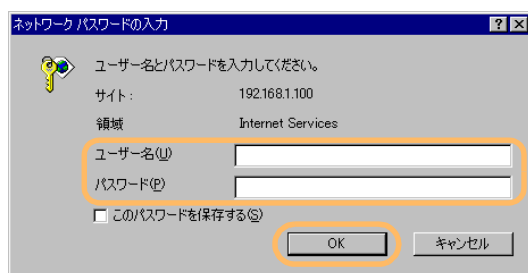
項　目	説　明
④送信先メールアドレス	状態変化を通知する相手先のメールアドレスを、63バイト以内の英数字で入力します。 B900 / B900Nに［送信する通知項目］で設定した内容が発生していると、ここで設定したアドレスにメールが送信されます。
⑤送信する通知項目	メールで状態を通知したい内容をチェックします。 次の3つから、任意の項目を選択できます。 • 警告 致命的なエラーを通知します。 • 注意 消耗品の交換時期が近づいたときに通知します。 • その他 起動時や、認証エラーが発生したときに通知します。
⑥メール通知間隔	B900 / B900Nの状態を確認する間隔を、1～255分の範囲で設定します。確認した結果、［送信する通知項目］で設定した内容が発生していると、状態を通知するメールが送信されます。

7 **各項目が設定できたら、右側フレームの下部に表示されている［新しい設定を適用する］をクリックします。**

補足

設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、右側フレームの下部にある［元に戻す］をクリックします。

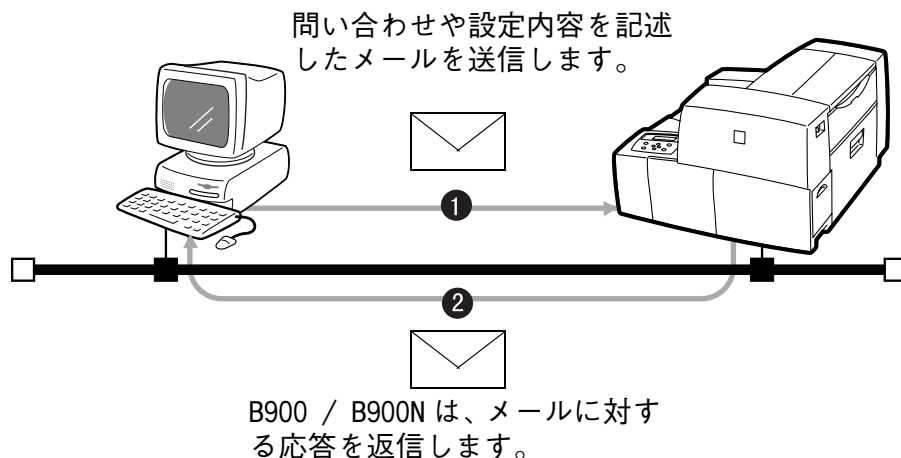
8 **CentreWare Internet Servicesを起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。**
ユーザー名（管理者名）とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

注記！
管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、[Internet Services]の下の[環境設定]で行います。
- ユーザー名（管理者名）「admin」
- パスワード「admin」

⇒設定した内容がB900 / B900Nに転送され、設定が変更されます。

9 **項目によって、B900 / B900Nの再起動が必要な場合があります。**
B900 / B900Nの再起動を促すメッセージが表示された場合は、B900 / B900Nの電源を切り、入れ直してください。

7.4 メールの操作

コンピューターから B900 / B900N にメールを送信して、各情報を確認したり、設定を変更したりする方法を説明します。

B900 / B900N は、受信したメールの内容に従って、その結果を返信します。

```
Subject : Re: test1
   Date : Thu, 21 Feb 2002 11:00:13 +0900
   From : printer1@fujixerox.co.jp
     To : service <service@fujixerox.co.jp>

[Printer Status]
 - カバーがあいています(トレイ1)

[Network Information]
{Network}
  F/W Version            : 4.07
  Ethernet Address       : 08:00:37:10:00:00
  Ethernet Settings      : 10Base-T Half(AUTO)
  TCP/IP Settings        : Manual
    IP Address           : 192.168.1.100
    Subnet Mask          : 255.255.255.0
    Gateway Address      : 192.168.1.254
  IPX/SPX
    IPX Frame Type       : unknown(AUTO)
    Network Address      : 00000000:080037100000
  Protocol               : LPD, Port9100, IPP, SMB, NetWa

{IP Filter}
  Filter1
    Address              : 0.0.0.0
    Mask                 : 0.0.0.0
    Mode                 : None
  Filter2
    Address              : 0.0.0.0
    Mask                 : 0.0.0.0
    Mode                 : None
  Filter3
    Address              : 0.0.0.0
    Mask                 : 0.0.0.0
    Mode                 : None
  Filter4
    Address              : 0.0.0.0
    Mask                 : 0.0.0.0
    Mode                 None
  Filter5
    Address              : 0.0.0.0
    Mask                 : 0.0.0.0
    Mode                 : None

{LPD}                    : Enable
  Timeout(sec)           : 10

{Port9100}               : Enable
  Port Number            : 9100
```

B900 / B900N からの返信メール例

```
Subject : Re: test2
   Date : Thu, 21 Feb 2002 11:00:13 +0900
   From : printer1@fujixerox.co.jp
     To : service <service@fujixerox.co.jp>

[Printer Status]
   カバーがあいています(トレイ1)

//////////////////////////////////////////
  Name:     FX WorkCentre B900 / B900N
  Location: the first floor
  Contact:  sysmgr@fujixerox.co.jp
//////////////////////////////////////////
```

コンピューターのメールソフトを使用して、メールのあて先に B900 / B900N のメールアドレスを指定します。
メールのタイトルは、任意に付けてください。何でもかまいません。
メールの本文には、次のコマンドを記述できます。

メールの送信方法は、使用しているメールソフトによって異なります。各メールソフトの説明書を参照してください。

コマンド

コマンド	パラメータ	説　明
#Password	パスワード	読み取り専用パスワード、またはフルアクセスパスワードを指定します。必ず、先頭にこのコマンドを記述します。
#NetworkInfo	−	ネットワーク設定リストの情報を確認したいとき、指定します。
#Status	−	B900 / B900N の状態を確認したいとき、指定します。
#SetMsgAddr	送信先メールアドレス	状態変化を通知するメールアドレスを設定できます。このコマンドは、#Password コマンドでフルアクセスパスワードを指定したときだけ、有効です。

記述例

各コマンドは、次のような規則に従って記述します。

- コマンドは、必ず「#」で始め、メールの本文の先頭は必ず #Password コマンドを記述します。
- 「#」以外で始まる行は無視されます。
- メール本文1行に1コマンドを記述し、コマンドとパラメータは、スペースまたはタブで区切ります。
- メール内に複数の同一コマンドがある場合は、2 度め以降のコマンドは無視されます。

次に、記述例を示します。

記述例 1:　読み取り専用パスワードが「ronly」で、B900 / B900N の状態を確認する場合

```
#Password        ronly
#Status
```

記述例 2:　フルアクセスパスワードが「admin」で、送信先メールアドレスに「service@fujixerox.co.jp」を設定する場合

```
#Password        admin
#SetMsgAddr      service@fujixerox.co.jp
```

記述例 3:　フルアクセスパスワードが「admin」で、送信先メールアドレスに「service@fujixerox.co.jp」を設定し、その結果をネットワーク設定リストで確認する場合

```
#Password        admin
#SetMsgAddr      service@fujixerox.co.jp
#NetworkInfo
```

補足　#SetMsgAddr コマンドは、#NetworkInfo コマンドより前に記述してください。逆の場合、#NetworkInfo コマンドで取得した情報と、#SetMsgAddr コマンドの結果が異なることがあります。

トラブル時の対処

B900 / B900N をネットワークに接続している場合に起きるトラブルと対処方法を、プロトコル別に説明します。

8.1 TCP/IP 環境でのトラブル

TCP/IP 環境で使用している場合に起きるトラブルと対処方法を、設置時と使用時に分けて説明します。

設置時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
IP アドレスが、B900 / B900N の電源を入れるたびに変わってしまう	B900 / B900N の IP アドレスを DHCP サーバーから取得するように設定されていませんか。	固定の IP アドレスを割り当てる場合は、操作パネルで IPアドレスのセットアップ方法をパネルに設定し、割り当てる IP アドレスを入力してください。 DHCP サーバーの設定によっては、IP アドレスが自動的に変更される場合があります。IPアドレスを固定して変更しないように設定することもできますので、ネットワーク管理者に相談してください。 • 「2.2　B900 / B900N 側の設定」の「IP アドレスを設定する」（P.25） • B900 / B900N に付属の『取扱説明書』
Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 でプリンタードライバーをインストール中に、ポートを追加できない	Administrator グループに属するユーザーまたは、「Administrator」でログインしていますか。	Administrator の権限がないと、ポートを追加できません。ログインし直してください。
Windows NT 4.0 でプリンタードライバーをインストールできない	Windows NTに［Microsoft TCP/IP 印刷］を組み込んでいますか。	［スタート］メニューの［設定］から、［コントロールパネル］、［ネットワーク］の順にクリックして、「ネットワーク」ウィンドウを表示します。［サービス］タブの［ネットワークサービス］に［Microsoft TCP/IP 印刷］が表示されるかどうかを確認してください。 表示されない場合は、［追加］をクリックし、［Microsoft TCP/IP 印刷］を追加してください。なお、このとき Windows NT システムの CD-ROM が必要になります。

症状	チェック項目	対処方法
Windows XP/Windows 2000(LPR、Port9100を使用する場合)でプリンタードライバーをインストールできない	Windows 2000に[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を組み込んでいますか。	[スタート]メニューの[設定]から、[ネットワークとダイヤルアップ接続]、[ローカルエリア接続]、[プロパティ]の順にクリックします。「ローカルエリア接続のプロパティ」ダイアログボックスが表示されるので、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]が選択されているかどうかを確認してください。 選択されていない場合は、チェックボックスをクリックし、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を追加してください。

使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
印刷できない	B900 / B900N の電源が切れていませんか。	電源スイッチの［ I ］側を押して、電源を入れてください。
	イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	B900 / B900N の電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。
	IP アドレスなどのネットワーク環境が、正しく設定されていますか。	IPアドレスなどが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、正しく設定されていることを確認してください。 設定が違っている場合は、正しく設定してください。 • 「2.2 B900 / B900N 側の設定」の「設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）」（P.27） • B900 / B900N に付属の『取扱説明書』
	受信制限が設定されていませんか。	受信制限が設定されていないかどうかを確認してください。 「2.3 CentreWare Internet Services での設定」の「受信制限を設定する」（P.37）
印刷できない（Port9100 を使用した場合）	ネットワーク設定と、B900 / B900N の「プロパティ」ダイアログボックスで、同一のポート番号を使用していますか。	ネットワーク設定と、プリンタードライバーのプロパティの設定で、ポート番号を確認してください。違う値が設定されている場合は、同一のポート番号を設定してください。 • 「2.3 CentreWare Internet Services での設定」の「Port9100 の設定を変更する」（P.35） • 「2.4 Windows XP/2000/ Windows NT 4.0 の設定」の「プリンタードライバーをインストールする」（P.47） • 「2.5 Windows Me/98/95 の設定」の「プリンタードライバーをインストールする（TCP/IP Direct Print Utility）」（P.66）

症状	チェック項目	対処方法
印刷できない（Windows XP/Windows 2000 で LPR を使用して高画質で印刷した場合に、「ドキュメントの印刷に失敗しました」というメッセージが表示される）	B900 / B900N の「プロパティ」ダイアログボックスで、[ポート] タブの [ポートの構成] の [LPR バイトカウントを有効にする] にチェックは付いていますか。	[ポート] タブの [ポートの構成] をクリックし、表示されるダイアログボックスで [LPR バイトカウントを有効にする] にチェックを付けてください。
印刷できない（Windows XP/Windows 2000 で Port9100 を使用して印刷した場合に、B900 / B900N の操作パネルに「プリント デキマス」と表示されているのに印刷が始まらない）	B900 / B900N の「プロパティ」ダイアログボックスで、[ポート] タブの [ポートの構成] の [LPR バイトカウントを有効にする] にチェックは付いていますか。	[ポート] タブの [ポートの構成] をクリックし、表示されるダイアログボックスで [LPR] を選択し、[LPR バイトカウントを有効にする] にチェックを付けてください。

TCP/IP Direct Print Utility 使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
印刷できない（状態表示に「印刷不可状態（Network Error）」が表示されている）	B900 / B900N の電源が切れていませんか。	電源スイッチの［ I ］側を押して電源を入れ、印刷を指示し直してください。
	-	ネットワーク上に異常が発生した可能性があります。ネットワーク障害が発生していないかどうかを確認してください。
	-	B900 / B900N に多数のコンピューターから同時に印刷を指示した場合、このメッセージが表示されることがあります。この場合は、ほかの印刷処理が終了すると、自動的に処理が再開されます。しばらくお待ちください。
印刷できない（状態表示に「印刷不可状態（Spool Error）」と表示されている）	Windows Me/Windows 98/Windows 95 がインストールされているディスクの空き領域は十分ですか。	不要なファイルを削除して、ディスクの空き領域を確保してから、プリンターウィンドウの［ドキュメント］メニューから［一時停止］をクリックしてください。
	スプールディレクトリー内のファイルを削除しませんでしたか。	処理中は、スプールディレクトリー内のファイルを操作しないでください。
印刷できない（Windows 95 の場合）	B900 / B900N の「プロパティ」ダイアログボックスで、［詳細］タブのスプールの設定が、［プリンタに直接印刷データを送る］になっていませんか。	［詳細］タブの［スプールの設定］をクリックし、表示されるダイアログボックスで［印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う］を選択してください。

8.2 SMB 環境でのトラブル

SMB 環境で使用している場合に起きるトラブルと対処方法を、設置時と使用時に分けて説明します。

設置時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
管理者名やパスワードを忘れて、Windows クライアントから B900 / B900N にアクセスできない	−	工場出荷時の管理者名は「admin」、パスワードは「admin」です。 CentreWare Internet Services を使用すれば、管理者名とパスワードを再設定できます。 どうしても接続できない場合は、B900 / B900N の操作パネルのネットワークメニューから、NV メモリーの初期化を行ってください。ただし、この場合はネットワークに関する設定がすべて工場出荷時の値に初期化されます。NV メモリーを初期化する前に、プリンター設定リストを印刷し、現在の設定内容を確認しておくことをお勧めします。
config.txt ファイルが書き換えられない	message.txt ファイルに、エラーメッセージが記述されていませんか。	config.txt ファイルを変更して保存した場合、[ADMINTOOL] フォルダーに message.txt ファイルが作成されます。このファイルにエラーメッセージが記述されていた場合は、変更は無効です。config.txt ファイルの設定内容を確認し、保存し直してください。
	クライアント側にコピーした config.txt ファイルを使用して編集したあと、B900 / B900N側のファイルを上書きしようとしていませんか。	B900 / B900N 側の [ADMINTOOL] フォルダー内の congif.txt ファイルを削除してから、コピーしてください。
	−	B900 / B900N の電源を切り、入れ直してください。

症状	チェック項目	対処方法
クライアント側でプリンタードライバーをインストール中に、「SMB プリンタの指定」ダイアログボックスで、B900 / B900N が検索されない	B900 / B900N の電源が切れていませんか。	電源スイッチの［ I ］側を押して、電源を入れてください。
	–	まず、次の手順に従って、ネットワーク上にB900 / B900Nが存在することを確認します。 ①［スタート］–［検索］–［ほかのコンピュータ］をクリックします。 ②［名前］にプリンターのホスト名を入力し、検索します。 ③ 検索されたコンピューターをダブルクリックし、「ホスト名 -P」という名前のB900 / B900N が表示されるかどうかを確認します。 B900 / B900Nが検索された場合は、「SMB プリンタの指定」ダイアログボックスの［ホスト名］に「ホスト名」を指定してください。 B900 / B900N が検索されない場合は、ネットワーク管理者に相談してください。

症状	チェック項目	対処方法
印刷できない	B900 / B900N の電源が切れていませんか。	電源スイッチの［ I ］側を押して、電源を入れてください。
	イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	B900 / B900N の電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。
	プリンター名などのネットワーク環境が、正しく設定されていますか。	ホスト名や IP アドレス（トランスポートプロトコルに TCP/IP を使用している場合）などが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、正しく設定されていることを確認してください。 設定が違っている場合は、正しく設定してください。 • 「3.2　B900 / B900N 側の設定」の「設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）」（P. 82） • B900 / B900N に付属の『取扱説明書』
	コンピューターに「サーバ上にファイルを格納する領域がありません」のメッセージが表示されていませんか。	複数のコンピューターから同時に印刷要求があった、または、ほかのプロトコルで印刷中に印刷を指示した場合、このメッセージが表示されることがあります。 印刷前に、プリンターウィンドウを表示し、印刷中のデータがないことを確認してから、印刷を指示してください。
	コンピューターに「書き込みエラー」が表示されていませんか。	Windows ネットワークで同時に接続できる数の制限を超えている場合に、このメッセージが表示されることがあります。 印刷前に、印刷先のプリンターウィンドウを表示し、印刷中のデータがないことを確認してから、印刷を指示してください。

8.3 NetWare 環境でのトラブル

NetWare 環境で使用している場合に起きるトラブルと対処方法を、設置時と使用時に分けて説明します。

設置時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
NetWareファイルサーバー上で、プリントキューなどのオブジェクトが作成できない	NetWare ファイルサーバーに、「SUPERVISOR」、またはADMINの権限を持つユーザーでログインしていますか。	ネットワーク環境を設定する場合は、NetWareファイルサーバーに、「SUPERVISOR」(NetWare 3.x の場合)、または ADMIN の権限を持つユーザー（NetWare 4.x 以降の場合）でログインしてください。
リモートプリンターモードで使用時に、プリントサーバーとの接続ができない	プリントサーバーは起動していますか。	NetWare ファイルサーバーとして動作しているコンピューター上で、NetWare プリントサーバーが起動されていることを確認してください。 NetWare プリントサーバーの起動方法については、NetWare 関連の説明書を参照してください。
ネットワークユーティリティの[プリンタリスト]で文字化けが生じる	プリントサーバーオブジェクト名(ディレクトリーサービスのプリントサーバーモード使用時)やプリンターオブジェクト名（ディレクトリーサービスのリモートプリンターモード使用時)に漢字を使用していませんか。	全ネットワーク検索でB900 / B900Nが特定できない場合は、ネットワーク番号を指定して検索してください。

症状	チェック項目	対処方法
印刷できない	B900 / B900N の電源が切れていませんか。	電源スイッチの［ I ］側を押して、電源を入れてください。
	イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	B900 / B900N の電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。
	プロトコルの起動などのネットワーク環境が、正しく設定されていますか。	［NetWare］プロトコルを［キドウ］に変更してください。 • 「4.2　B900 / B900N の設定」の「プロトコルを起動する」（P.97） • B900 / B900N に付属の『取扱説明書』
	ハブなどのネットワーク構成機器が、フレームタイプの自動設定に適合していますか。	B900 / B900N が接続されているネットワーク構成機器のポートのデータリンクランプが、点灯しているかどうかを確認してください。 点灯していない場合は、操作パネルを使用して、フレームタイプを NetWare ファイルサーバーの設定と同じ値にしてください。
	NetWare ファイルサーバーやプリントサーバー（リモートプリンターモードで使用時）は、起動していますか。	NetWare ファイルサーバーやプリントサーバー（リモートプリンターモードで使用時）を起動してください。
	リモートプリンターモードで使用時に、NetWare プリントサーバーで「ジョブ待機中」と表示されていますか。	NetWare プリントサーバーを再起動してください。それでも「ジョブ待機中」と表示されない場合は、ネットワークユーティリティを使用して、B900 / B900N 用のネットワーク環境が正しく設定されているかどうかを確認してください。 「4.3 Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定」（P.98）

8.3 NetWare 環境でのトラブル（つづき）

症状	チェック項目	対処方法
（前ページから） 印刷できない	プリントキューに接続できるユーザーを制限していませんか。	ネットワークユーティリティを使用して、B900 / B900N 用のプリントキューのユーザーに、接続するユーザー名を追加してください。 「4.3 Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定」（P. 98）
思うように印刷されない	–	ファイルサーバーやネットワークが過負荷状態である可能性があります。 リモートプリンターモードの場合は、ネットワークユーティリティを使用して、受信タイムアウト時間の設定を長くしてください。 「4.3 Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定」（P. 98）

8.4 AppleTalk 環境でのトラブル

AppleTalk 環境で使用している場合に起きるトラブルと対処方法を、設置時と使用時に分けて説明します。

使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
「セレクタ」ウィンドウに、使用する B900 / B900N が表示されない	B900 / B900N の電源が切れていませんか。	電源スイッチの［ I ］側を押して、電源を入れてください。
	イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	B900 / B900N の電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。
	ゾーン名などのネットワーク環境が、正しく設定されていますか。	プリンター名やゾーン名などが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、正しく設定されていることを確認してください。 設定が違っている場合は、正しく設定してください。 「5.2　B900 / B900N 側の設定」の「設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）」（P. 122）
印刷できない	OS のバージョンは、Mac OS 8.6 ～ 9.x、または Mac OS X 10.1 以降ですか。	正しいバージョンがインストールされているコンピューターから印刷してください。

8.5 CentreWare Internet Services 使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
CentreWare Internet Services に接続できない	B900 / B900N の電源が切れていませんか。	電源スイッチの［ I ］側を押して、電源を入れてください。
	イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	B900 / B900N の電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。
	インターネットアドレスは正しく入力されていますか。	インターネットアドレスをもう一度確認してください。それでも接続できない場合は、IP アドレスを使用して接続してください。
	IP アドレスは正しく入力されていますか。	IPアドレスが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、IP アドレスを確認してください。 設定が違っている場合は、正しく設定してください。 • 「6.2　B900 / B900N 側の設定」の「設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）」（P.139） • B900 / B900N に付属の『取扱説明書』
	プロキシサーバーを使用していますか。	プロキシサーバーによっては、接続できない場合があります。 WWW ブラウザーの設定で、プロキシサーバーを使用しないように設定するか、接続したいアドレスをプロキシサーバーを使用しないで接続するように設定してください。 「6.3　WWW ブラウザーの設定」の「プロキシサーバーとポート番号について」（P.144）
	ポート番号を正しく指定していますか。	工場出荷時のポート番号は、［80］です。正しいポート番号を指定してください。

症状	チェック項目	対処方法
「しばらくお待ちください」と表示されたままになる	−	そのまましばらくお待ちください。 それでも状態が変わらない場合は、[更新]をクリックしてみてください。 [更新]をクリックしても状態が変わらない場合は、B900 / B900N が正常に作動しているかを確認してください。
[更新] が機能しないプロパティ画面で、左側フレームの項目を選択しても、右側フレームが更新されない	使用しているコンピューターのOSやWWWブラウザーは適切ですか。	WWW ブラウザーのメニューを使用して、更新してみてください。 また、使用しているコンピューターの OS や WWW ブラウザーが適切かどうかを確認してください。 「6.1 CentreWare Internet Servicesを使用するためには」の「対象となる WWW ブラウザー」(P.137)
画面の表示が崩れる	WWWブラウザーのウィンドウサイズは適切ですか。	WWW ブラウザーのウィンドウサイズを変更してください。
最新の情報が表示されない	−	[更新] をクリックしてください。
日本語が正しく設定できない	シフトJISコード以外を使用していませんか。	シフト JIS コードを使用してください。 また、半角かな文字は使用しないでください。
Java アプレットが表示されない（イベント情報の操作パネルの情報が正しく表示されない）	−	プロキシサーバーの設定を変更して、直接インターネットに接続するようにしてください。
[新しい設定を適用する] をクリックしても反映されない	設定した値は正しいですか。	設定した値をもう一度確認し、入力し直してください。
[新しい設定を適用する] をクリックすると、画面が白くなる	−	WWW ブラウザーのメニューを使用して、更新してみてください。または、[更新] をクリックしてください。
パスワードを忘れて、設定を変更できない	−	どうしてもパスワードを思い出せない場合は、B900 / B900N の操作パネルのネットワークメニューから、NV メモリーの初期化を行ってください。ただし、この場合はネットワークに関する設定がすべて工場出荷時の値に初期化されます。NV メモリーを初期化する前に、プリンター設定リストを印刷し、現在の設定内容を確認しておくことをお勧めします。

付録

ネットワークの仕様とSimple Status Notificationについて説明します。

9

9.1 主な仕様

ネットワークカードの仕様について説明します。

注記! 機種やオプション品の取り付け状態によって、使用できる機能が異なります。

共通仕様

対応規格	Ethernet Ver.2.0 IEEE 802.3
ネットワークプロトコル	TCP/IP、SMB、IPX/SPX（NetWare）、AppleTalk
インターフェイス	100BASE-TX、10BASE-T

TCP/IP 対応仕様

対応 OS	Windows® XP、Windows® 2000、Windows NT® 4.0、Windows® Me、Windows® 98、Windows® 95
フレームタイプ	Ethernet_ II（Ethernet II）
プリントプロトコル	LPD（LPR）、Port9100（Windows® XP、Windows® 2000、Windows® Me、Windows® 98、Windows® 95 の場合に有効）、IPP（Windows® XP、Windows® 2000、Windows® Me の場合に有効）
マネージメントプロトコル	http、SNMP、SMTP/POP3

SMB 対応仕様

対応 OS	Windows® XP、Windows® 2000、Windows NT® 4.0、Windows® Me、Windows® 98、Windows® 95
プリントプロトコル	SMB（TCP/IP）、SMB（NetBEUI）(*1)

(*1) Windows® XP 以外の場合に有効

NetWare 対応仕様

バージョン	NetWare 3.12J/3.2J（バインダリーサービス）
	NetWare 4.1J/4.11J/4.2J/5J（バインダリーサービス）
	NetWare 4.1J/4.11J/4.2J/5J（ディレクトリーサービス）
フレームタイプ	Ethernet_ II （Ethernet II）、 Ethernet_802.3（IEEE 802.3） Ethernet_802.2（IEEE 802.2）、 Ethernet_SNAP（IEEE 802.1 SNAP）
プリントプロトコル	プリントサーバーモード リモートプリンターモード
マネージメントプロトコル	SNMP

AppleTalk 対応仕様

対応 OS	Mac OS 8.6 ～ 9.x、Mac OS X 10.1 以降
フレームタイプ	Ethernet_SNAP（IEEE 802.1 SNAP）
プリンタータイプ	DRASTER

9.2 Simple Status Notification について

Simple Status Notification を使用するために必要な設定手順と、使用方法について説明します。

Simple Status Notification（以降、SSN と略します）は、ネットワーク上のプリンターを監視し、その監視結果をコンピューター側にダイアログボックスやアイコンの形状で表示します。

SSN は、「WorkCentre B900 / B900N」CD-ROM 内に収録されています。

動作条件

SSN をインストールできるコンピューターの OS と、そこで確認できるプリンターの組み合わせは、次のとおりです。

コンピューターの OS	プリンター
Windows XP	• TCP/IP 環境に設置されていて、IP アドレスの設定、および［SNMP UDP/IP］プロトコルが起動されているプリンター • NetWare 環境に設置されていて、［SNMP IPX］プロトコルが起動されているプリンター
Windows 2000	
Windows NT 4.0	
Windows Me	
Windows 98	
Windows 95	

注記！
- ここでは、コンピューターで、使用するネットワークのクライアント設定が済んでいることを前提とします。
- プリンターの［SNMP UDP/IP］、［SNMP IPX］プロトコルは、工場出荷時は［キドウ］に設定されています。設定を変更していない場合には、操作は必要ありません。

IP アドレスの設定方法については、「2.2 B900 / B900N 側の設定」の「IP アドレスを設定する」（25 ページ）、および B900 / B900N に付属の『取扱説明書』を参照してください。

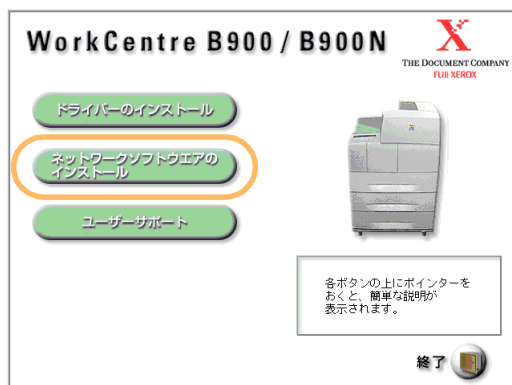
SSN をインストールする

ここでは、Windows 98 の例で説明します。

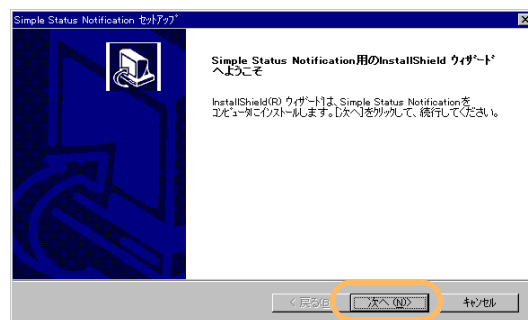
1 **コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。**
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了します。

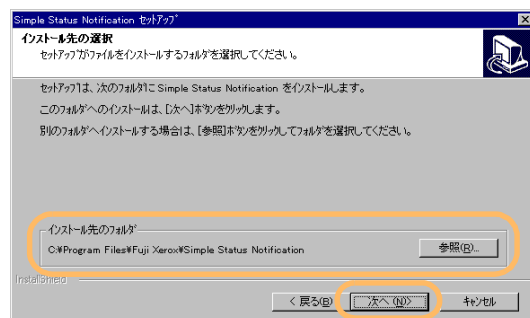
2 **CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**
⇒セットアップの画面が表示されます。

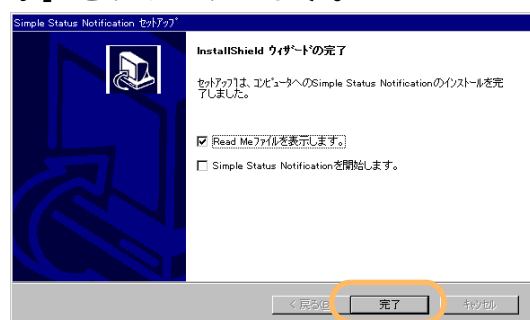
補足
自動的にセットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の［Menu.exe］アイコンをダブルクリックします。

3 **［ネットワークソフトウェアのインストール］をクリックします。**

4 **［Simple Status Notification のインストール / アンインストール］をクリックします。**

⇒インストーラーが起動されます。

5 **画面の内容をよく読み、［次へ］をクリックします。**

6 **［インストール先のフォルダ］を確認し、よければ［次へ］をクリックします。**

補足
インストール先を変更する場合は、［参照］をクリックしてインストール先のフォルダーを指定してから、［次へ］をクリックします。

⇒インストールが始まります。

7 **インストールが終了し、次のダイアログボックスが表示されたら、［完了］をクリックします。**

次ページへ ▶▶▶▶

8 **セットアップ画面の[終了]をクリックします。**

9 **CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。**

これで、SSNのインストールは終了です。

SSN で B900 / B900N の状態を確認する

ここでは、Windows 98 の例で説明します。

補足

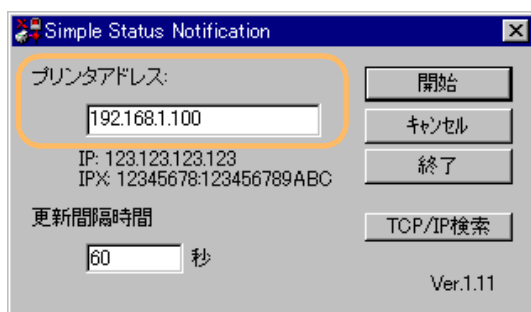
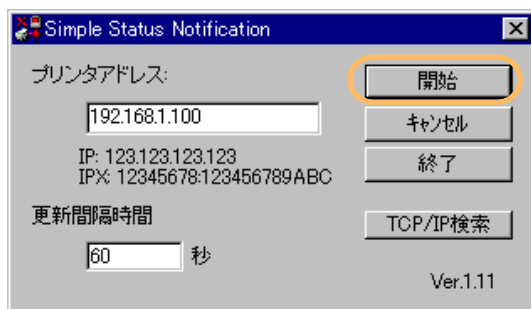
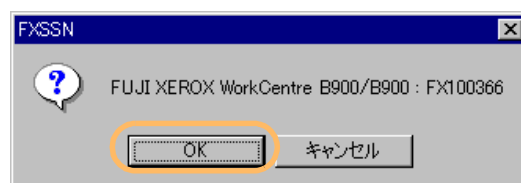
SSN を使用するときには、『お読みください』もあわせてお読みください。

1 **[スタート] メニューの [プログラム] から、[Fuji Xerox] - [Simple Status Notification] - [Simple Status Notification] をクリックします。**

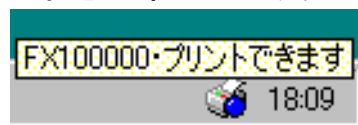
⇒「Simple Status Notification」ダイアログボックスが表示されます。

2 **B900 / B900N のアドレスを入力します。**

入力例：

TCP/IP 環境に設置されている B900 / B900N の IP アドレスが「192.168.1.100」の場合

3 **[開始] をクリックします。**

4 **次のような確認ダイアログボックスが表示されるので、[OK] をクリックします。**

コンピューターのデスクトップのタスクバー右下に、プリンターのアイコンが表示されます。アイコンの●の色は、B900 / B900N の状態によって変わります。

アイコンの色と B900 / B900N の状態についての詳細は、後述の「アイコンの色と B900 / B900N の状態」(194 ページ) を参照してください。

5 **アイコンの上にマウスポインターを合わせると表示される B900 / B900N の状態を確認します。**

補足

- アイコンの上に、マウスポインターを合わせてダブルクリックすると、B900 / B900N の情報を示すダイアログボックスが表示されます。
- アイコンの上に、マウスポインターを合わせて左クリックすると、B900 / B900N の状態を最新情報に更新できます。

6 **SSN を終了する場合は、アイコンの上にマウスポインターを合わせて右クリックし、表示されたメニューから [終了] をクリックします。**

アイコンの色と B900 / B900N の状態

アイコンの●の色は、次のような状態を表しています。

色	表示例	B900 / B900N の状態
青		印刷できます。
緑		印刷中です。
黄色		印刷はできますが、何らかのワーニングが発生しています。
赤		エラーが発生していて、印刷できません。
グレイ表示		B900 / B900N から応答がありません。

Windows を起動時に、自動的に特定のプリンターを監視するには

次のような設定をしておくと、Windows を起動したとき、自動的に SSN が起動され、プリンターの状態が確認できます。

1 SSN をインストールしたフォルダーの中にある、［FxSsn.exe］のショートカットを作成し、［スタートアップ］フォルダーにコピーします。

FxSsn.exeへのショートカット

補足

- ［FxSsn.exe］は、インストール時に変更しないと、［¥Program Files¥Fuji Xerox ¥Simple Status Notification］フォルダーに格納されます。
- ［スタートアップ］フォルダーは、お使いの OS によって次の場所にあります。

Windows XP/Windows 2000 の場合
¥Documents and Settings¥（ユーザー名）¥スタートメニュー¥プログラム¥スタートアップ

Windows NT 4.0 の場合
¥Winnt¥profiles¥（ユーザー名）¥スタートメニュー¥プログラム¥スタートアップ

Windows Me/Windows98/Windows 95の場合
¥Windows¥スタートメニュー¥プログラム¥スタートアップ

2 作成したショートカットアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

3 **［ショートカット］タブをクリックし、［リンク先］にファイル名に続けて、スペース、確認するプリンターのアドレスを記述します。**

設定例：
"C:¥Program Files¥Fuji Xerox ¥Simple Status Notification ¥FxSsn.exe" △ 192.168.1.100
（△はスペースを表します）

4 **［OK］をクリックします。**

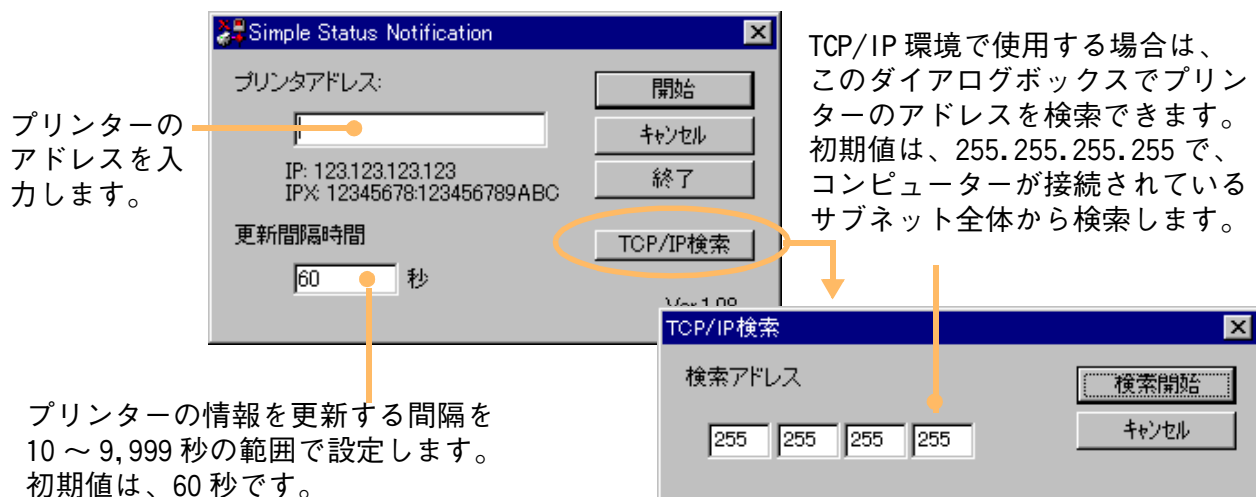
これで、SSN の設定は終了です。
Windows を再起動して、自動的に SSN が起動されることを確認してください。

9
付録

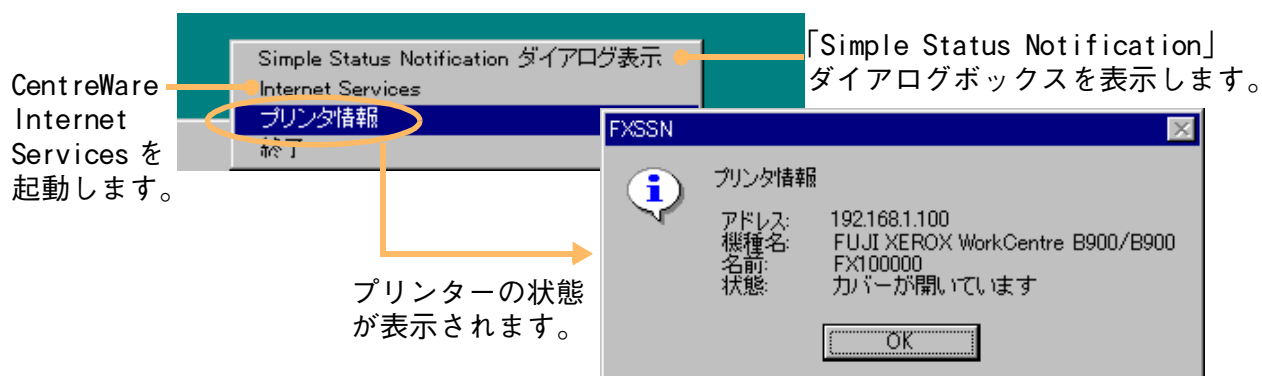
SSN の機能一覧

SSN の機能について、概要を説明します。

「Simple Status Notification」ダイアログボックス

ここでは、確認するプリンターや、情報を更新する間隔を設定します。

補足 「Simple Status Notification」ダイアログボックスは、起動時に表示されます。また起動後は、プリンターアイコンの上にマウスポインターを合わせて右クリックし、表示されたメニューから［Simple Status Notification ダイアログ表示］をクリックすると表示できます。
このダイアログボックスを閉じる場合は、［キャンセル］をクリックします。

メニュー

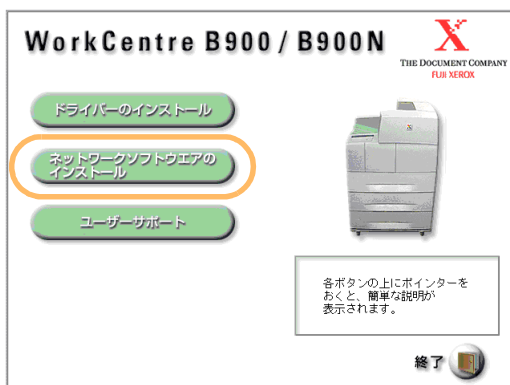
プリンターアイコンの上にマウスポインターを合わせて右クリックしたときに、表示されるメニューでは、次のようなことができます。

SSN をアンインストールするには

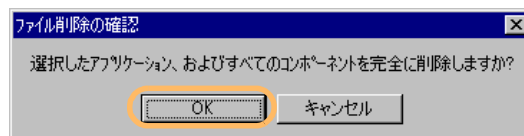
ここでは、Windows 98 の例で説明します。

1 **コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。**
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了します。

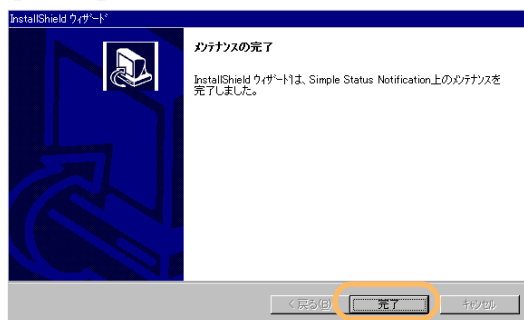
2 **CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**
⇒セットアップの画面が表示されます。

補足
自動的にセットアップの画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の［Menu.exe］アイコンをダブルクリックしてください。

3 **［ネットワークソフトウェアのインストール］をクリックします。**

4 **［Simple Status Notification のインストール / アンインストール］をクリックします。**

⇒削除を確認するメッセージが表示されます。

5 **［OK］をクリックします。**

⇒アンインストールが始まります。

6 **［完了］をクリックします。**

7 **セットアップ画面の［終了］をクリックします。**

8 **CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。**
これで、SSN のアンインストールは終了です。

索引

A

C

D

F

I

L

M

N

P

S

T

W

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

弊社へのお問い合わせ

ソフトウェアのバージョンアップ

ソフトウェアは、機能アップなどのためにバージョンアップすることがあります。富士ゼロックスのホームページにアクセスしてバージョンアップ情報を確認後、最新のソフトウェアをダウンロードしてください。

● アクセス先：富士ゼロックス　ホームページ

http://www.fujixerox.co.jp

保守・修理・操作の問い合わせ窓口

● この商品の保守、操作、修理については、B900 / B900N に貼られている保守連絡先カードの連絡先にお問い合わせください。保守連絡先カードがない場合や連絡先が記載されていない場合は、弊社のテクニカルサポートダイヤルにお問い合わせください。

フリーダイヤル　フジゼロックス
0120-71-2209　FAX：048-798-0156

テクニカルサポートダイヤル受付時間：土曜、日曜、祝日、弊社指定休業日を除く 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時でお受けします。
ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機・PHS からはご使用になれません。
携帯電話機・PHS の場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。

TEL : 048-791-3380

また、お問い合わせは、日本国内のお客様に限らせていただきます。お問い合わせの際には、B900 / B900N の背面に記載された型番およびシリアル番号、購入日、購入先をご確認のうえ、ご連絡ください。

● インターネットホームページでこの商品のユーザーオンライン登録、消耗品等のご購入ができます。

http://store.fujixerox.co.jp

● 富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターにご連絡ください。

フリーダイヤル
0120-27-4100

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、祝日を除く 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時、東京でお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。

● インターネットホームページで富士ゼロックスの商品全般に関する情報、最新ソフトウェア等を提供しています。

http://www.fujixerox.co.jp

WorkCentre B900 / B900N ネットワークガイド
著作者　富士ゼロックス株式会社
発行者　富士ゼロックス株式会社
ドキュメント プロダクト カンパニー
ヒューマンインターフェイスデザイン開発部

発行年月　2002 年 7 月　第 1 版
管理 No.ME3003J1-1